
福井大学附属図書館

自己点検評価報告書

平成22年12月

はじめに

前回の福井大学附属図書館自己点検評価報告書「以下「報告書」という。」の冒頭に、「附属図書館は総合図書館（文京）と医学図書館（松岡）からなっていますが、共に狭隘化が進んでおり、増改築を含めて、図書館の再生構想が検討されてきております。」と書き出しています。今回は、平成 20 年度に総合図書館の耐震増改築、平成 21 年度に医学図書館の増改築が竣工して、めでたくリニューアルオープンし、目標である次世代図書館への取り組みをスタートさせたことを報告させていただきます。

この増改築は、第 1 期中期目標・中期計画（平成 16～21 年度）を達成する上で、非常に有益な事業でありました。また図書館では、評価体制として平成 18 年度に自己点検評価小委員会及び専門部会を設置して、利用支援（教育支援、研究支援）、図書館活動（利用・貸出、目録データベース、電子図書館、広報活動、地域連携）及び管理運営について自己点検評価を行い、全力で課題解決に取り組んできました。その結果、平成 20 年度の学内委員会及び役員会による附属図書館の総合評価は「活動状況等がおおむね良好である。」であり、平成 21 年度に実施された独立行政法人大学評価・学位授与機構による第 1 期中期目標・計画に対する評価結果は、「大学機関別認証評価」において「大学評価基準を満たしている」でありました。平成 21 年度末の附属図書館運営委員会においても、前回の報告書で挙げられました 45 の改善項目のすべてに対して改善評価として「A＝完璧」及び「B＝改善」の評価をいただきました。（改善表は資料編に有ります。）さらに努力を重ね、大きく変化する大学図書館への期待に応えるべく体制を整えたいと思います。

最後に報告書の作成に尽力された自己点検評価専門部会委員や図書館職員には、ここに、厚くお礼申し上げます。また図書館の増改築にご尽力された前附属図書館長の中川英之名誉教授、前医学図書館長の松木孝澄教授をはじめ関係教職員の方々に深く感謝いたします。

附属図書館長 田村 信介

目 次

はじめに	i
1. 附属図書館の目的と目標	1
2. 利用支援	5
2.1 教育支援	5
2.1.1 資料の収集・整備	5
2.1.2 図書館利用指導	7
2.1.3 図書館間相互貸借	8
2.2 研究支援	8
2.2.1 電子ジャーナル	8
2.2.2 学術文献データベース	9
2.2.3 学術機関リポジトリ・地域協同リポジトリ	10
3. 図書館活動	11
3.1 利用時間と貸出	11
3.1.1 利用時間	11
3.1.2 貸出	12
3.2 OPAC と遡及入力	13
3.3 電子図書館	14
3.4 広報活動	15
3.4.1 学術情報ポータルとしてのホームページ	15
3.4.2 展示と刊行物	15
3.5 地域との連携	17
4. 管理運営	16
4.1 施設・設備の整備と利用状況	18
4.1.1 建物	18
4.1.2 書架・書庫	19

4.2 組織体制	19
4.2.1 運営組織	19
4.2.2 事務組織	21
4.3 予算と経費	22
4.4 自己点検評価体制	23
資料編	
自己点検評価に係る改善表（平成 20 年度）	1
自己点検評価に係る改善表（平成 21 年度）	3
アンケート調査表と集計結果	
総合図書館利用者アンケート調査	4
医学図書館利用者アンケート調査	28
総合図書館来館者アンケート	50
医学図書館来館者アンケート	55
統計編	
統計	1

1. 附属図書館の目的と目標

福井大学は、『学術と文化の拠点として』『人々が健やかに暮らせるため』高度な『教育・研究を推進し』『社会に貢献し得る人材の育成』と『独創的でかつ地域の特色に鑑みた』研究の『実践』を理念として掲げている。(福井大学ホームページ>大学紹介>理念)

附属図書館の目的は、この理念の実現に向けて、教育・研究に『必要な図書館資料を収集、整理、保存及び提供』するとともに『学術情報を提供するシステムを整備』し、『地域社会の知的情報の拠点としての役割を果たす』ことである。(福井大学附属図書館規程第2条)

附属図書館では大学の理念と図書館の目的に沿って、平成16年度からの第1期中期計画の中で以下に挙げる(1)～(4)の計画を掲げそれらの具体的成果を挙げるべく努力してきている。またその一環で、平成19年度には自己点検評価を実施し、「現状」、「課題と評価」について分析を行った。そのなかで45の改善事項が出され、平成20・21年度の2年間で改善を行うと共に教育①、研究①～⑦、社会との連携①から成る平成22年度からの第2期中期目標・中期計画をスタートさせた。

第1期中期目標・中期計画における附属図書館の目標と計画【平成16年度～平成21年度】

(1) 附属図書館、総合情報処理センターからなるメディアコモンの実現に努力する。

○ 附属図書館、総合情報処理センターでは、メディアコモンについて、機能的側面から整備に努める。

→ 2.2.3, 4.1.1【参照】

(2) 附属図書館の学習支援機能を強化する。

○ シラバスに掲載されている教科書、参考書等の収集に努めるとともに、教育・学習に必要な図書・雑誌等の充実を図る。

→ 2.1.1【参照】

○ 現在講義の一環として実施している情報リテラシー教育プログラム(総合図書館：共通教育科目「情報処理基礎」、医学図書館：チュートリアル教育)の充実を図るとともに、関連教員と連携を図りながら、高学年及び大学院学生を対象にして、専門分野に対応した情報リテラシー教育を実施する。

→ 2.1.2【参照】

(3) 附属図書館等における研究支援機能を充実させる。

○ 学術情報基盤である電子ジャーナルと学術文献データベースを継続して提供する。

→ 2.2.1, 2.2.2, 4.3【参照】

○ 本学教員の研究成果である図書等を収集し、教員著書コーナーに蔵置する。また、本学発行の紀要、研究報告書等を電子化し、本学の研究成果に容易にアクセスできる環境を整備する。

→ 2.1.1, 2.2.3【参照】

○ オンライン目録に未登録となっている図書の遡及入力を図り、本学の蔵書へ容易にアクセスできる環境を整備する。

→ 3.2【参照】

○ 総合図書館及び医学図書館オンライン目録の統合,あるいは横断検索機能を付加することにより、本学蔵書へ容易にアクセスできる環境を整備する。

→ 3.2【参照】

○ 電子ジャーナル、学術文献データベース、オンライン目録、本学作成・提供の電子的コンテンツ等を一元的に管理・提供する図書館ポータルを整備することにより、学術情報資源の円滑な検索・入手を支援する。

→ 3.4.1【参照】

(4) 地域住民に対する図書の貸出しや日曜日・休日開館を実施する等、附属図書館の地域への開放を図る。

○ 地域住民に対する資料公開の一環として稀覯書・コレクション等の展示会を実施する。保存的観点から公開できない資料は、積極的に電子化し、インターネット上で公開する。

→ 3.3, 3.4.2【参照】

○ 附属図書館を地域住民に開放するとともに、生涯学習及び地域産業振興に必要な図書・雑誌等の資料を収集・提供する。

→ 2.1.1, 3.1.1【参照】

○ 地域住民が附属図書館を利用しやすくするために、日曜日・休日を含む開館時間の検討を行うとともに、県内図書館との連携を強化する。

→ 3.5【参照】

○ 医学図書館においては、調査・研究を目的とした地域住民に対し、図書の貸出しを実施する。

→ 3.1.2【参照】

第2期中期目標・中期計画における附属図書館の目標と計画【平成22年度～平成27年度】

【教育：文科省提出】

附属図書館等では、自主学習のための環境整備と情報提供・教育の充実を進めるとともに、利用者としての学生との協働体制を構築し、利用者の意向や意見を反映できる修学支援体制の整備・点検・充実を進める。

【教育：学内】

①附属図書館では、ラーニングコモンズとして自主学習のための環境整備と情報提供の充実を進めるとともに、利用者としての学生との協働体制を構築し、利用者の意向や意見を反映できる支援体制を整備・充実する。(平成22～27年度)

(自主学習環境の充実)

- ・ 情報提供システムとしてメールマガジン発行システムを構築する。

- ・ 携帯電話による OPAC 検索サービスを実現する。
- ・ 利用者用プリンタ導入を実現する。
- ・ 利用者教育に係る自主学習のためのシステムを構築する。
- ・ 利用指導や講習に対する理解を深めるためのシステムを構築する。
- ・ 利用講習会等を対象とした動画配信システムを構築する。

(学生との協働体制整備)

- ・ 学生との協働体制整備のため図書館サポーターを募集してワーキンググループを組織する。
- ・ 図書館サポーターによるブックハンティングや、クラブや学習活動の成果の展示等を実施する。
- ・ 図書館サポーターとの協働によって、学生利用者のためのホームページを構築する。
- ・ 図書館サポーターと職員によるブログの開設を実現する。
- ・ Web からの図書リクエストシステムを構築する。
- ・ Web やメールによる参考質問に対応するシステムを構築する。

(満足度の高い学習支援)

- ・ 実績状況やアンケート結果に基づき自己点検評価報告書をまとめるとともに、必要な改善を進める。
- ・ 利用者アンケートを実施する。
- ・ アンケート等の結果に基づき自己点検評価報告書をまとめるとともに、成果の点検と更なる改善を進める。

【研究：文部省提出】

学術情報基盤である電子ジャーナルや文献データベースについて、利用状況を勘案しつつ、効果的な活用を図るとともに、所蔵資料を対象とした電子図書館の充実を継続する。

【研究：学内用】

- ① 学術情報基盤である電子ジャーナルや文献データベースについて、利用状況を勘案しつつ効果的維持継続を図る。(平成 22～27 年度)
- ② 所蔵資料を対象とした電子図書館の充実を図る。(平成 22～27 年度)
- ③ 受け入れ資料を対象として、個人の研究テーマに応じた新着資料情報を提供する。(平成 23 年度)
- ④ リポジトリに係る利用状況情報の研究者への提供システムを実現する。
(平成 24 年度)
- ⑤ 教科書の保存・利用のための組織化を図る。(平成 25 年度)
- ⑥ 文献データベースの検索結果から電子ジャーナルへのリンクを実現する。
(平成 26 年度)
- ⑦ 図書館が収集した本学大学関係資料の組織化を図る。(平成 27 年度)

【社会との連携等：文部省提出】

全学的な広報戦略の充実を図り、教育、研究、診療活動などの成果を広く社会に発信するための方策を検討する。

【社会との連携等：学内】

- ① 所蔵資料や教育研究の成果を公開するためのワーキンググループを設置し、展示を実施する。(平成 22 年度)
- ② 著作権処理・情報システム管理に係る職員の養成、福井県地域共同リポジトリの充実、教員著作物の積極的収集・広報活動の推進等により、教育研究成果の発信と地域への文化貢献を推進する。(平成 23 年度～27 年度)
 - ・ 著作権処理に係る職員を養成する。
 - ・ 福井県地域共同リポジトリの充実を図る。
 - ・ 福井大学教員著作物の積極的収集および広報の充実を図る。
 - ・ 情報システム管理に係る職員を養成する。
- ③ 第 2 期中期目標期間中の実施状況を検証し、次期の目標・計画を策定する。(平成 27 年度)

2. 利用支援

2.1 教育支援

2.1.1 資料の収集・整備

現 状

本学は、教育地域科学部・医学部・工学部と3学部からなり、小規模大学ではあるが多岐にわたる資料の収集・整備が望まれている。平成21年度末現在の蔵書数約60万冊、年間受入冊数約10,000冊である。限られた予算の範囲での資料の収集・整備に当たっては、利用者が必要とする図書資料の収集が特に求められる。また、電子媒体による資料整備についても、中期計画において、「学術情報基盤である電子ジャーナルや文献データベースについて、利用状況を勘案しつつ、効果的な活用を図るとともに、所蔵資料を対象とした電子図書館の充実を継続する。」としているように、大学図書館として教育・研究を支援するためには、効果的な資料の充実が必要である。

資料の選定については、両図書館とも教員による推薦、図書館員による選書、リクエスト制度、ブックハンティング（学生による選書）、寄贈等により行っている。総合図書館では、平成17年度よりスタートしたWebによる推薦図書受付システムを利用し日常的に教員の推薦を受け付けている。医学図書館では、以前から学生が直接書店に赴き図書を選定するブックハンティングを行ってきたが、総合図書館においても平成21年度から実施し、学生の視点から見た資料の選定手法を加えている。

学習用図書として特に重点的に収集・整備を図る必要がある資料としては、シラバスに掲載されている教科書・参考書等がある。総合図書館では、教務課から入手したシラバスデータをもとに未所蔵図書を購入している。医学図書館においても、シラバスに記載された図書は毎年購入し、学生の利用の便宜を図っている。特に、利用の多い図書については複本購入を行っている。

総合図書館においては、本学教員の学術成果の効果的公開の一つとして平成14年度から開始した専用書架による「教員著書コーナー」には現在170冊を所蔵している。また、教育実習を行う学生から教科書の指導書の充実への要望があり、小・中・高等学校教科書の指導書の整備について、平成21年度に整備状況調査及び教科担当教員への聞き取り調査を行い、一部を整備した。

最新情報が特に求められる医学図書館では、蔵書全体が古くなり利用者からも蔵書構成の刷新を図る要望が多くある。平成17年度以降重点的に新刊を購入するため、医学部等の協力を得て約900万円の予算を計上しており、特に平成21年度には、医学・看護学の専門書を中心に約2,300冊を購入するなど、計画的系統的に収集している。

雑誌については、総合図書館の場合は、学術雑誌から就職、趣味の分野の雑誌等幅広く収集し、利用に供している。開架雑誌は現在186誌あるが、学生にとってより魅力のある雑誌を備えるため、平成21年度に見直しを行った。見直しについては、従来から行ってい

た教員への調査に加えて、来館利用者にもアンケート調査を行って教養雑誌等を追加するなど、学生に活用してもらえるように努めている。

医学図書館における雑誌の選定は、医学関係の専門雑誌は教員推薦、教養雑誌等は学生の希望を取り入れ購入している。医学関係の雑誌を含め、特に最新情報を提供していかなければならないため24時間開館し、図書・雑誌ともすべて開架書架に配置して利用に供している。

評価と課題

今回のアンケートの結果、質問13「あなたが必要とする資料は図書館に揃っていますか？」にたいして、「十分に揃っている」「だいたい揃っている」を合わせると、総合図書館86%、医学図書館71%である。平成19年度に行った同様の質問では総合図書館76%、医学図書館60%であり、いずれも改善されており評価できる。

しかし、両図書館で約28%の人が「揃っていない」と回答している。内容を見みると、蔵書が少ない、小説が少なすぎる、個人では購入できない高価な全集、専門書が少ない、新刊が少ない、研究室にしかない等々の要望があり、アンケート結果を精査し、収集方針及び資料の選定方法のあり方を検討しなければならない。また、収集した資料については、インターネットを活用することで学内はもちろん地域にも積極的な広報を行う努力が必要である。

シラバス掲載の資料について、総合図書館ではシラバス掲載図書のうち、品切れ等で入手が困難な資料がある場合は、教務課にその情報を授業科目単位に伝え、教員へのフィードバックを依頼している。さらに教務課と連携し、より効率的に収集を推し進める必要がある。医学図書館では、シラバス図書を推薦教員へフィードバックをすることにより、効率的なシラバス図書の収集に努めている。

学生向けの資料選択では、ブックハンティングの実施により、学生の視点から見た資料の選定手法を加えている。学生からは自分たちが選んだ図서가図書館に配架され、他の学生に利用されるということで、図書館に対する親しみと学びへの関心が深まるという意見が出ていることは評価できる。また、「就職超氷河期」といわれる時代となり、今後、就職支援図書として、就職活動に役立つ図書や、資格試験、英語検定の問題集等の整備が必要である。教科書の指導書については一部整備されたが、引き続き計画的に整備を図る必要がある。

医学図書館では、学生図書委員連絡会を組織化し、学生自身によるブックハンティングを導入している点や、積極的に古くなった図書の刷新を図っている点は評価できる。また、医学部等の協力を得て計画的に図書の充実を図っていることは、最新情報の確保という医学部の特性に対処していることとして高く評価できる。

今後の資料収集・整備については、電子ジャーナルのみならず図書媒体も出版形態の電子化が急速に進むことが予想されるため、利用者のニーズに応じた資料収集が望まれる。

2.1.2 図書館利用指導

現 状

総合図書館では、教育地域科学部 160 名と工学部 525 名の新入生を対象とした「大学教育入門セミナー」と、工学部の新入生を対象とした「情報処理基礎」の中で、図書館に関する情報リテラシー教育と演習を交えて行っている。

医学図書館では、医学部の新入学生（医学科(110名、看護学科60名)、大学院修士課程（看護学科）学生若干名と新採用看護職員、薬剤部職員等（60名前後）を対象に利用指導（オリエンテーション）を行っている。医学科1年生には、入門テュートリアル教育の一環で、テュートリアル教育における教育リソースの利用法として、「情報検索の基礎－図書館の利用法、効率的な情報へのアクセスを知る－」という題目で図書館の有効な利用方法等の指導を行っている。看護学科1年生に対しても同様、講義時間を使って図書館の利用法を指導している。さらに、看護学科の4年生全員に対しても、担当教員の協力により、講義時間を利用して情報探索セミナーを実施し、図書館職員が、「情報探索の概要」「OPACの使い方」「医中誌Webの使い方、検索実習」「文献複写の申込方法」という、より高度なデータベース検索の指導を行っている。

両図書館とも利用者個々のレベルや要望に応えるため、「何時でも何処でも何人でも」をキャッチフレーズに平成18年度より始めた個別グループを対象にしたミニミニ講習会や出前講習会では、利用者の希望に応じてMyポータルの使い方や、蔵書検索の使い方、複写依頼の仕方など、図書館の利用方法や資料探索を中心に引き続き講習を実施している。

更に、専門的知識を効率的に身につけ、よりよいサービスを目指すために、講義後のアンケート結果を参考にして改善に努めるとともに、図書館内の職員研修会を実施することで職員自身の知識や技術のレベルアップと意欲の向上を図っている。

評価と課題

入学時における新入生等への利用指導は継続的に概ね良好に行われている。また、在学生に関しては、ミニミニ講習会を中心にそのニーズを把握しながら、適切な時期に、適切な利用指導を行っていることは大変重要であり評価できる。

総合図書館の新入生への利用指導において、連絡先メールへの登録、Myポータルへのログインなど、図書館を利用する以前の手続きが煩雑でひとつの関門となっている。

その一方で、セキュリティ対策も重要であるため、利用者用パソコンを認証方式にすることも求められる。利用者の利便性と安全性を両立できる様、事務レベルでのデータのやり取りなどで対処できないか検討すべきである。

両図書館とも、図書館の利用について掲示や広報等で周知を図れるようFAQには日々記録を残し統計をとるなどの地道な努力が望まれる。

さらに、各種の講習会や利用指導を希望する声に対しては、利用者のニーズを把握しつつ、講習会の種類や利用指導の方法を充実させる必要がある。

2.1.3 図書館間相互貸借（ILL：Inter Library Loan）

現 状

総合図書館は、増改築のため平成20年7月から閉館し、2ヶ月後に仮移転先で開館したものの、資料のほとんどは箱詰め状態のため利用できず、この年の受付件数は現物貸借、文献複写共に激減した。平成21年6月にリニューアルオープンしたが、それまでの影響をうけてか、平成21年度の文献複写の受付件数は例年の半分程度であった。ただし、現物貸借は例年並みに回復した。

文献複写、相互貸借サービスの利用法等については、オリエンテーションや講習会等において必ず説明するなどして広報に努めている。

医学図書館の近年のILLの傾向はゆるやかではあるが、文献複写の受付、依頼件数は共に減少傾向にある。これは国立大学の電子ジャーナルの整備充実に加えて、電子ジャーナルに対する利用者の認知度が一層向上したためと思われる。しかしながら、ILLは文献入手の重要な手段であり、DDS（Document Delivery System）による入手や担当者の経験によるILLの依頼先選定などで、より早く文献が入手できるよう努力している。現物貸借については、依頼件数よりも受付件数に伸びがある。

評価と課題

総合図書館がリニューアル直後にも関わらず現物貸借件数が減少しなかったのは、中期計画として総合図書館の全蔵書を全国所蔵目録（NACSIS-CAT）に遡及入力した効果であり、大いに評価できる。

ILLは所蔵資料の少なさを補う機能として重要な位置づけにあり、利用者にとってILLは学習、研究に必要不可欠の存在として認識されている。今後も継続して、ILLの周知徹底を図る必要がある。

2.2 研究支援

2.2.1 電子ジャーナル

現 状

電子ジャーナルは教育・研究・臨床の学術情報源として欠くことはできない。電子ジャーナルを安定的に購入するため、平成16年度から学術情報基盤の整備と位置付け、学内のコンセンサスを得るなかで全学共通経費が図書館に配分されることになった。

現在、図書館予算で購入している電子ジャーナルは、約7千万円でElsevier, Springer, ACS, ProQuest (ARL, HMC), IEEE e-proceedings, ACM, APS, Nature である。工学部で購入している電子ジャーナルは、Applied Physics Letters, Journal of Applied Physics, IEEE All Society Periodical Package である。なお、総合図書館の資料費で購入する電子ジャーナルはない。医学部は間接経費等を電子ジャーナル経費として医学図書館に配分しており、購入している電子ジャーナルは、Science, Cell Press, メディカルオンラインがある。いずれの電子ジャーナルも利用度はかなり高い。中でも平成19年に導入したメディカルオンライン（医学・看護系和文雑誌の電子ジャーナル）の利用が他の電子ジャーナル（欧文雑誌）に比して著しい。唯一の和文の電子ジャーナルであり、収録誌も毎年増加していることから利用者も多いと思われる。

なお、本学が契約している電子ジャーナルの総種類数は約8,000種である。

（注）電子ジャーナルの契約は、ほとんどが、出版社発行のすべての雑誌へアクセスできる権限を購入する。パッケージを契約する方が割安で有利になっている。

例えば、Elsevier のフリーダムコレクションは契約額約4,200万円で約2,000種の電子ジャーナルを利用することができる。ところが、本学が2009年にアクセスした約1,300種の雑誌をそれぞれに契約すると約2億7千万円となる。

評価と課題

本学の電子ジャーナルのアクセス件数は年々増え続けており、今や電子ジャーナルは、全学の教育と研究活動における学術情報基盤として必要不可欠なものとなっている。

この電子ジャーナル購読経費を全学共通経費にして維持していることは、電子ジャーナルの安定的・継続的供給において大変評価できる。

今後は、電子ジャーナルを継続維持することは、かなり困難な状況にあり、費用対効果（アクセスコスト）を踏まえての見直し等の検討が必要である。

また、電子ジャーナルの利用面においては、教員・学生等を対象とした利用講習会を行っているが、電子ジャーナルの利用を促進するための方策が必要である。

2.2.2 学術文献データベース

現状

学術文献データベースの整備・充実は、電子ジャーナルと共に、本学の教育・研究・臨床に必須の要件であり、図書館経費で SciFinder Scholar（化学系データベース：半額工学部経費）、JCR Science Edition、間接経費で Web of Science を導入している。また、総合図書館の資料費では、SwetsWise（両キャンパスで利用可能）、CiNii を導入している。このほか、医学部は、医中誌 Web（医学・看護学系データベース）、CINAHL（看護学系データベース）、EBMR（臨床医学データベース）、UpToDate（診療支援ツール）、今日の診療 WEB

を導入している。特に医中誌 Web は利用度が高く、毎年アクセス数が増加している。

これらの学術文献データベースの利用促進に関しては、総合図書館ではベンダーによる SciFinder Scholar の利用者講習会を行っている。医学図書館では学部学生・大学院生・教職員を対象に、EBMR, CINAHL, UpToDate の利用者講習会を実施している。平成 20 年度、平成 21 年度に行った UpToDate の講習会は教員の事例報告を含め、好評であった。また、データベースの中でも、利用の多い医中誌 Web や看護学中心の CINAHL などの利用方法は個別に講習する機会が増えている。平成 21 年度は増改築時にメディアルームと称して少人数の講習会を開けるようなスペースも設置した。

評価と課題

SciFinder Scholar は、今まで文京キャンパスでしかアクセスできなかったが、全学でアクセスできるようになったことは評価できる。

医学図書館が医学部の間接経費等からの補填により、多くの学術文献データベースを維持継続していることは評価できる。

しかし、学術文献データベースは電子ジャーナル同様に、学術情報基盤として安定的・継続的な供給が不可欠であるが、そのために費用対効果（アクセスコスト）、アンケート調査、利用統計等の分析を行って、必要な学術文献データベースのサービス維持継続を図る必要がある。

さらに、利用者講習会は、あらゆる宣伝機会を利用して多くの参加者を得るための工夫が必要である。

2.2.3 学術機関リポジトリ・地域共同リポジトリ

現 状

メディアコモン構想におけるソフト面の強化整備の一環として、生産される学術成果を国内外に発信し、研究・教育支援に関する社会責任を果たす目的でリポジトリを構築している。

平成 19 年 9 月に本学教職員等の学術成果をインターネットから利用可能とする「福井大学学術機関リポジトリ (UFR)」を公開した。コンテンツ収録数は、1,501 件（平成 21 年度末現在）、全文ダウンロード数は 198,592 件（平成 21 年度実績）となっている。

平成 21 年 3 月に福井県内 7 大学、高専、県立図書館、県文書館の参加を得て「福井県地域共同リポジトリ (CRFukui)」を立ち上げ公開した。コンテンツ収録数は、3,702 件（平成 21 年度末現在・ハーベストによる福井大学 1,501 件を含む）、全文ダウンロード数は 176,673 件（平成 21 年度実績）となっている。

平成 21 年 4 月に、福井大学学術機関リポジトリコンテンツのさらなる充実を図るため、本学総合（評価・研究業績等）データベースとの連携を開始した。

評価と課題

国立情報学研究所のCSI委託事業に未採択で財源が苦しい状況のなか、平成19年度に学術機関リポジトリを立ち上げ、また、平成20年度は、国立情報学研究所のCSI委託事業により福井県地域共同リポジトリを立ち上げたことは評価に値する。前者は全国的にもまれな試みであり後者も先駆けた試みである。

しかし、地域共同リポジトリは、プレス発表を行い、華々しくスタートしたが、学内はもとより参加機関における認知度は低いため、理解を深める必要がある。

一方、本学においては、総合データベースとの連携ができるようシステム構築したことで、教員の機関リポジトリ登録がスムーズにできるようになったことは評価できる。

さらに学術機関リポジトリ及び地域共同リポジトリへの登録・参加を呼び掛ける必要がある。また、学術論文だけでなく博士論文、科学研究費補助金等の報告書、学内からあまり発信することの少ない各学部やセンター等で発行している研究・技術報告書等の発信も必要で今後の課題である。

【参考】新聞掲載記事

- ・ 研究論文ネット公開（福井新聞 2007.10.5）
- ・ 教職員の論文、ネットで無料公開（産経新聞 2007.10.5）
- ・ 学術論文の無料一般公開を開始（中日新聞 2007.10.5）
- ・ 県立図書館との相互協力協定に含めて紹介（朝日新聞 2007.10.5）
- ・ 学術論文ネットで公開：研究業績、外部にPR（読売新聞 2007.10.17）
- ・ 学術研究の閲覧できます：県内初、「リポジトリ」運用開始（県民福井 2007.10.18）

3. 図書館活動

3.1 利用時間と貸出

3.1.1 利用時間

現 状

総合図書館では、平成21年6月のリニューアルまでは平日9時から21時まで、土曜日10時から17時まで開館していたが、平成21年度から開館時間を授業期間は平日9時から20時まで、土・日・休日13時から16時までの開館とした。閉館時も大学構成員は職員証、学生証で自動入退館システムにより、平日7時から9時まで、土・日・休日9時から13時まで、無人開館で利用ができるようにした。

また、利用者の安全を図るため、監視カメラを設置している。無人開館時には人的支援はないが、自動貸出返却装置によりセルフで貸出・返却・更新が行えるようにしている。

有人開館時間と無人開館時間を合わせると平日の開館時間は1日1時間延びた。土・日・休日についても、土曜日だけの開館であったのが、授業期間は日・休日も開館するようになった。これにより、授業期間のみのため、開館日数は、ほぼ横ばいであるが、開館時間数は有人・無人開館を合わせると平日同様、1日あたり1時間の延長となった。これらの開館時間の延長や開館曜日の拡大は利用者からの要望に応えたものである。利用者にさらに広く知ってもらえるよう、ホームページや利用講習会等で広報を行っている。

医学図書館では、平日は9時から20時まで、土・日・休日は10時から17時まで開館（有人開館）している。閉館時は職員証、学生証で自動入退館システムにより、申請を行った医学部所属のすべての学生及び教職員は、24時間利用できる体制（無人開館）をとっている。また、総合図書館同様に監視カメラを設置し、利用者の安全を図っている。

評価と課題

総合図書館は、開館時間についての利用者アンケートでは、「現状でよい」が3年前の84%から76%に減少した。1日あたりの開館時間数は増えたが、閉館時間が1時間早まっていることと、学生の図書館の用途からわかるように、「本を調べる」から、「自習」にシフトしているため、自習できるスペースとしての図書館の開館時間の延長を望む声が多いと考えられる。今後、利用実態を鑑みて、より適切で安全な開館時間を検討する必要がある。さらに、時間外開館が増えたことに伴うサービスの低下を補うため、マニュアルの整備や研修時間を設けるなどの対応が必要である。

医学図書館は、利用者アンケートから開館時間について95%が満足していることは評価される。入館者数は学生がほぼ横ばい状況にあるが、教職員は減少傾向にある。無人開館によって365日24時間開館を実施していることで、病院が設置されているという教育・研究・診療という環境の中で時間に拘束されない利用を可能としていることは評価できる。

3.1.2 貸出

現 状

学内者の貸出冊数及び貸出期間は、総合図書館が図書10冊以内2週間、視聴覚資料5点以内1週間、教養雑誌3冊以内1週間、教科書3冊以内3日間である。医学図書館は、図書、視聴覚資料を合わせて5点以内1週間の貸出である。

なお、両図書館とも学部学生に限って図書のみ休業期間の長期貸出を行っている。また、図書自動貸出返却装置を設置しており、セルフで貸出・返却・更新が可能となっている。

平成21年度の学内者統計では貸出冊数30,088冊、入館者数195,404人である。学外者への貸出は総合図書館が図書3冊1週間である。医学図書館は図書2冊1週間である。

平成21年度の学外者への貸出統計は、貸出冊数811冊、入館者数6,132人であり3年前と比較するとそれぞれ1.45倍、5.08倍である。

総合図書館では、平成 21 年のリニューアル時に「メディアcommons」というコーナーを整備した。このコーナーにはパソコン 12 台の他に、大画面 TV 1 台、AV ブース 3 台を設置し、それぞれ CD、DVD、VHS、ブルーレイに対応し、23 チャンネルの海外衛星放送および放送大学の視聴も可能である。これにより、多種多様な媒体を自由に複数同時に利用し学ぶ空間が提供された。開架冊数は 65,000 冊に増加した。書庫は、書庫の面積が 1,527 m²から 1,875 m²に増え、また、各フロアから自動入退室システムにより学生・教職員は自由に入出入りができるようになり、分配されていた図書および雑誌が利用者に判り易くゆとりある配架となった。

評価と課題

総合図書館は耐震改修のため閉館及び仮図書館での開館のため、利用者の利便性を損ない、一時期貸出数は落ち込んだが、リニューアル後は以前より、両学部からのアクセスもよくなり、順調に、入館者数・貸出冊数ともに延びている。今後は、両館とも学習環境の充実を利用者に広くアピールすると共に、利用者が求める資料に容易にたどりつけるように利用者目線での多方面からの工夫が必要である。

3.2 OPACと遡及入力

現状

平成19年3月に図書館システムが統合し、全蔵書の目録データベース(OPAC:Online Public Access Catalog, 以下「OPAC」という。)についてもキャンパスを問わず一元的に検索を行うことが可能となった。

総合図書館では、一般書の遡及入力を平成 19 年度に終了し、平成 21 年度からは専門的能力を必要とする漢籍、和装本の登録を開始し、郷土資料室及び道元文庫の入力を完了した。

総合図書館における寄贈雑誌の所蔵状況については、これまでは永久保存のもののみ登録を行っていたが、平成 22 年度に 5 年保存のもの登録を完了し、OPAC からの雑誌の一元的な検索機能をさらに充実させた。

医学図書館は図書・雑誌ともすべてが目録データベースに登録されており、OPAC からの検索が可能となっている。

評価と課題

OPAC については、総合図書館では、未登録となっている教科書・漢籍・和装本の継続的な登録作業が必要である。また、教科書や指導書は特性を生かし、所蔵検索しやすいしくみを作り、利用者にとって使いやすいコレクションに整備することが望まれる。

また、電子資料のうち電子ジャーナルは OPAC からの検索が可能であるが、電子ブックについてもデータ登録を行う必要がある。

OPACのデータについては、未だ両図書館で整合しないものが発見されている。格納されているデータの中には、一部の書誌事項しか入力されていないものもあり、目録の品質はまだ多くの問題が残っている。目録の品質向上は検索効率や精度に直結するものであり、今後の継続的な作業が望まれる。

総合図書館の雑誌については、所蔵状況の登録範囲を広げた点で評価できる。利用者アンケートで「あなたはどのような手段で本学の図書館資料を検索していますか」との質問に対し、約30%（総合図書館）、35%（医学図書館）の人がOPACを利用しているとの回答があったが、更に利用者教育を進めなければならない。

3.3 電子図書館

現 状

資料の電子化は、資料の汚損・劣化を防ぎ保存する観点と、所蔵資料を広く公開し学術研究に寄与する観点から、少数ずつではあるが継続的に行っている。

総合図書館では、所蔵する江戸時代の刊本を中心に、毎年継続的に電子化を行い、現在46点の資料をインターネットを介して公開している。

評価と課題

今後も資料の電子化と広報に努める必要がある。さらにソフトの改良を含む公開の手法についても改良を進めることが必要である。

3.4 広報活動

3.4.1 学術情報ポータルとしてのホームページ

現 状

平成21年6月に、総合図書館と医学図書館で立ち上げていたホームページを統合して、利用案内、資料案内、OPAC、県内図書館横断検索、文献データベース、電子ジャーナルなど、図書館サービスの一元的な情報発信窓口とした。また、図書館のお知らせとしてデータベース講習会や展示などの広報としてもホームページを活用している。さらに、研究支援のため、学術情報ポータルとして図書館ホームページ上に電子ジャーナル、学術文献データベース、蔵書検索、本学作成の電子的コンテンツ等を一元的に管理し提供している。Myポータルからは図書購入依頼、相互貸借、資料予約等が一元的に行えるようになっている。

評価と課題

利用者の利便性向上を目的として、図書館ホームページを統合しリニューアルしたことは評価できる。今後も学術情報ポータルとして、誰もが使いやすく機能が充実した図書館ホームページの作成に取り組んでいく必要がある。

3.4.2 展示と刊行物

現 状

総合図書館は、リニューアル後1階に137㎡の展示ホールが整備された。これにより貴重な所蔵資料を多様に展示できるようになった。また、学内の利用者のみならず、一般市民に対しても大学図書館が保有する貴重資料を知ってもらう機会となり、学外者の入館が増え、地域住民と大学図書館との距離が縮まったようである。

平成21年度はリニューアルオープン時の「郷土の歌人 山川登美子展」をはじめ、「貴重書特別展示 往来物（教科書）展」、「総合図書館が所蔵する浮世絵展」など8回の展示会を行った。また、小中高の教科書展示会は毎年開催している。これらの展示内容はホームページでも同時に公開している。さらに、山川登美子関係資料の一部をレプリカ作製したことで、図書館見学者を案内する際など、気軽に見てもらえるようにした。

医学図書館では平成19年度より、エントランスを使い、年に数回のミニ展示を行っている。この展示では、「思春期貧血ーみつける・なおす・もっと元気に」・「チャンネル病に朗報!!

イオンの通り道リアルタイム計測成功」など医学部の先生方の研究成果を紹介する企画も行っている。また、リニューアルに伴い、カウンター前のラウンジの一角にミニ展示スペースを設けた。平成 22 年の春には、リニューアルオープン記念展示として“医学図書館のあゆみ”というタイトルで医学図書館の今までの歴史を年表や写真で紹介した。

刊行物は、平成 15 年から発行の図書館報「図書館 forum」を年 1 回刊行して、学内外に配布し、図書館のトピックス、利用案内、各種企画案内、お知らせ等を広報している。

両図書館のリニューアルを終え、「図書館利用ガイド」もそれに合わせたものを平成 21 年に発行している。また、「総合図書館今昔」展と連動して福井大学附属図書館の歴史を振り返るパンフレットを作成した。このほかに、図書館ホームページ、学生便覧、大学案内、情報処理基礎ガイド、医学部広報誌くずりゅう、同窓会報において図書館の案内等に努めている。

評価と課題

リニューアル後の展示への取り組みは、地域住民への強力なアピールになり、評価される。また、単なる資料の紹介にとどまらず、図書資料以外の媒体への展開など多様な試みも評価される。教科書については、定期的に展示会を開き保存していることで、教科書収集の県内拠点のひとつとしての任務を果たしており大いに評価できる。山川登美子関連資料のレプリカ作製は、見学者等への説明がビジュアル的にできるようになったことで評価できる。

企画展示は、今後も学内をはじめ地域に対して「外から見える図書館」として重要な役割を担うため、学生・教員等の理解と協力のもと、地域の教育界や産業界等との連携づくりが必要である。

刊行物は、館報的役割を担う年 1 回刊行の「図書館 forum」、即時性のあるホームページ、各種利用案内がある。それぞれの特性を生かすように内容を吟味するとともに、記述にムラやモレがないように、全体を精査できる体制づくりが必要である。

3.5 地域との連携

現 状

一般市民への開放は、両図書館とも資料の貸出、閲覧並びに複写サービスを行っている。また、平成19年10月の福井県立図書館との相互協力協定により福井県内図書館総合目録（横断検索）システムが利用できるようになった。さらに、翌年には大きく拡大されて、県内の全公立図書館と8高等教育機関（大学、短大、高専）の図書館が、この横断検索システムで繋がり、600万冊を超える蔵書を検索することができるようになった。一定の制限はあるが流通システムを利用して、各図書館に配送されるので各図書館の窓口で本を借りることができる。平成19年度は半年間の運用にもかかわらず貸借件数が215件になった。平成20年度は318件、平成21年度は971件となり、利用者に認知されつつある。

総合図書館ではリニューアル後、一般市民の来館が急増している。平成21年度の学外者来館数は延べ5,497名となり、その結果、総入館者数に占める割合が5%となった。（平成18年度0.5%）

医学図書館は、平成17年1月から患者の方への貸出、同年12月から一般市民への貸出を開始している。現在、学外者の入館者数や貸出冊数は増加の傾向にある。

そのほか、利用者用パソコンは総合図書館内に36台、医学図書館内に10台が設置されており、OPACや文献データベース検索、電子ジャーナル等が自由に利用できる。

評価と課題

両図書館ともリニューアルを機に一般市民の来館が増えたことは、地域に受け入れられる、地域に貢献する図書館として認識され始めたとして評価できる。

今後は、従来の利用者（大学構成員）の利益を損ねない範囲で、一般市民へのニーズを満足させるルール作りが急務である。

また、県内公共図書館との相互貸借サービスの冊数が年々増加していることは、この横断検索システムの効果と考えられる。学内外の利用者に横断検索システムの広報をさらに行っていくことが必要である。

4. 管理運営

4.1 施設、設備等の整備状況

4.1.1 建物

現 状

附属図書館は、教育地域科学部と工学部がある文京キャンパスに総合図書館を設置し、医学部がある松岡キャンパスには医学図書館を設置している。

総合図書館は、耐震改修し平成 21 年 6 月にリニューアルオープンした。鉄筋 3 階建てで総面積は 4,250 m²から 4,999 m²に増加した。1 階に事務室を統合し、館内で唯一飲食ができるラウンジ、郷土資料室、展示ホール、マルチメディアコーナー、グループ学習室等を配置し、2 階に雑誌コーナー、教科書コーナー、参考図書コーナー等に加えて、第一閲覧室を配置している。3 階には研修室、開架書架及び第二閲覧室を配置している。書庫は耐震改修により大幅に増築され、これまでの配架できなかった図書や研究室返却本の収納に大いに活用されている。閲覧室の座席数は 343 席から 400 席に増やすことができた。

医学図書館は、平成 22 年 4 月に大幅な増改築工事を終えてリニューアルオープンした。鉄筋 2 階建てで 1,737 m²から 2,484 m²に増加した。1 階はカウンター前にラウンジを設置し、コミュニケーションの場やパソコン検索並びに展示スペースを確保した。雑誌閲覧室も増築し、研修メディアルーム、福井県医学資料室を配置している。2 階にはブラウジングコーナー、参考図書室、グループ学習室、図書閲覧室、休憩コーナーを配置している。

閲覧室の座席数は 205 席から 287 席に増やすことができ、個人閲覧席を中心に配置しており、多くの利用者が気兼ねなく学習できる環境を整えている。また、保存のための書庫は設置されておらず全て開架方式とすることで、いつでも自由な資料の閲覧を可能としている。

評価と課題

総合図書館における書庫の増築やマルチメディアコーナーの新設、医学図書館の増築における個人閲覧席等の増加など、それぞれの図書館の目的や状況に応じた改修がなされており大いに評価できる。ただし、アンケートでわかるように図書館を利用する多くの学生は図書の利用に次いで図書館に自主学習の場としての機能も求めており、蔵書を整備するだけでなく、学習の場としての環境整備をすすめる必要がある。

4.1.2 書架・書庫

現 状

前回の自己点検後に両図書館ともリニューアルしたことにより、狭隘であった書架・書庫とも大幅に機能が改善された。所蔵冊数は、総合図書館が図書 486,463 冊、学術雑誌 13,143 種、医学図書館が図書 119,822 冊、学術雑誌 4,548 種である。合計すると図書 606,285 冊、学術雑誌 17,691 種となる。これに対して収容力は、総合図書館は今後 10 年間の増加を見込んで棚板延長 13,918m から 23,400m に書架を増やし、その結果、収容可能冊数 386,611 冊から 650,000 冊となった。医学図書館は棚板延長 4,933m、収容可能冊数は 137,027 冊となり、両図書館の合計棚板延長は 28,333m で、収容可能冊数は 787,028 冊と増えた。

このほか、総合図書館は開架書架に加え、集密書架をほぼ全面に備えた書庫を増築し、特殊資料室、貴重書室、郷土資料室、大学資料室、資料整理室を備えた。

医学図書館は増築工事の際に県内の医学関係資料を収集するための福井県医学資料室を設置し、わずかではあるが書架スペースを増やした。また、医学図書館は開学以来、書架・集密書庫スペースを含めてすべて開架方式をとっている。

評価と課題

総合図書館はリニューアルを機に棚板延長が大幅に増えたことは大いに評価できる。今後は、これらの書架を有効活用し、利用者に見やすく、探しやすい書架を提供していかねばならない。延長した棚板のほとんどは書庫スペースであるが、利用者アンケートによると書庫が暑い、寒いという意見が多くある。利用者および資料にとって、書庫が少しでも快適な空間とするために、一定の温湿度管理が保てるように取り組む必要がある。

医学図書館は全面開架のため、常に増加する資料を利用者に見やすく、探しやすい書架を提供するために版次の古くなった資料は移管や廃棄を含めて検討する必要がある。

4.2 組織体制

4.2.1 運営組織

現 状

統合前の両大学には、それぞれに附属図書館が設置されていたこととキャンパスが約 10Km 以上離れていることから、旧福井大学の文京キャンパスの附属図書館を「総合図書館」、旧福井医科大学の松岡キャンパスの附属図書館を「医学図書館」として、両図書館を統括

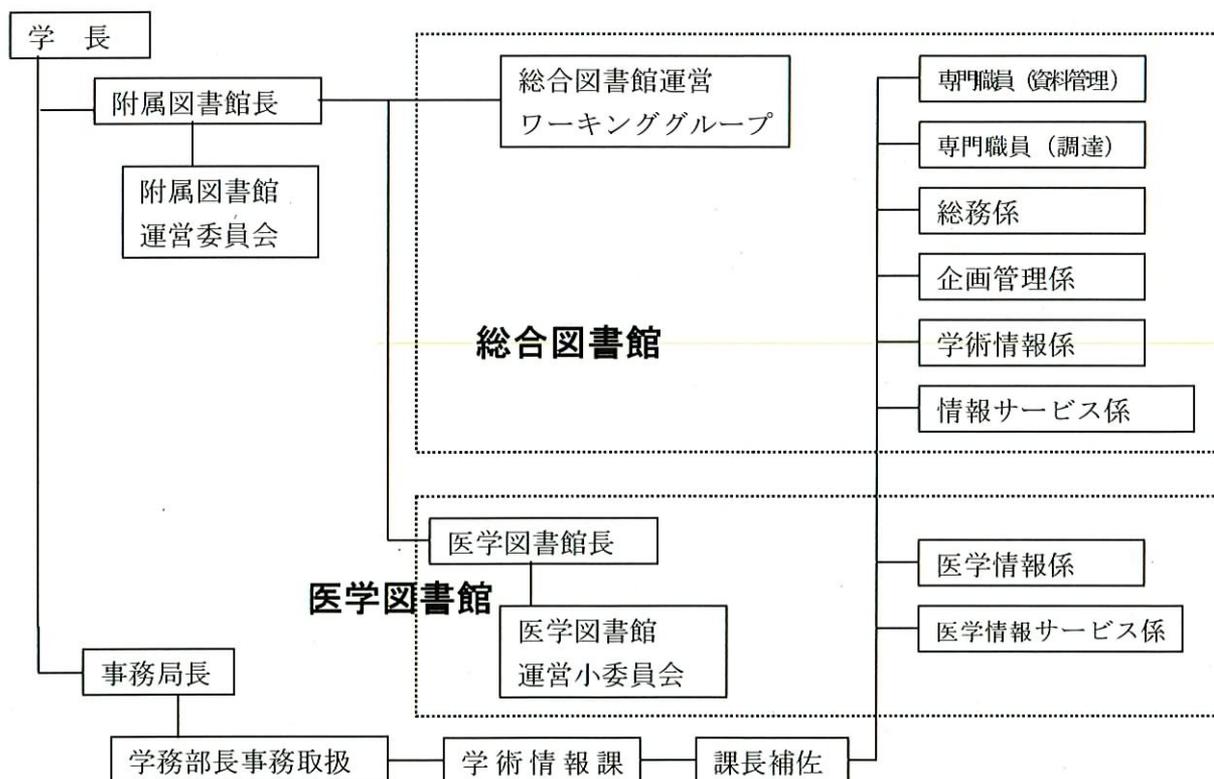
する附属図書館長と医学図書館を統括する医学図書館長を配置している。また、附属図書館には福井大学委員会規程第5条に基づき、「附属図書館の運営に関する事項」を審議する運営委員会が設置されており、附属図書館長を委員長として、医学図書館長、各学部選出の教員各2名及び学術情報課長を委員として構成している。

更に総合図書館には運営ワーキング、医学図書館には運営小委員会を設置し、該当キャンパスの運営委員及びその他の学部教員等を委員として、各図書館固有の事項を中心に審議している。

上記の運営委員会と各図書館での小委員会等が相互に連携し、審議することでキャンパス間並びに学部間での独自性と協調性を調整している。

なお、委員会の開催に当たっては、議題によってはTV会議やメール持ち回り方式をとることで、時間的、空間的な効率化を図っている。

【平成22年4月現在】



評価と課題

法人化以前の運営委員会は館長と教員のみで構成されていたが、法人化後は学術情報課長を委員に加え、実務的な管理運営も視野に入れた審議が可能となっていることは評価できる。また、運営委員会のもとにキャンパス毎の総合図書館ワーキンググループ及び医学図書館運営小委員会を設置することで、それぞれの学部固有の特色を反映した予算執行や

方針等を、各図書館運営に反映できるようにしていることも評価できる。

しかし、委員会の開催が多くなることや意思決定の遅れ等に留意する必要があるため、両キャンパスの委員が出席する運営委員会におけるTV会議の活用は有効と思われ、簡易な案件については、メール持ち回り方式を取り入れていることも評価できる。

4.2.2 事務組織

現 状

法人化に移行する以前から国家公務員の定員削減が各大学にも割り振られており、更に平成18年5月の行政改革推進法によって、5年間で5%以上の人件費削減が目標とされ、国立大学法人もこれに準じた取り組みを行うことになった。

これらの状況を背景に、平成15年9月の統合前は現総合図書館には事務長以下5係、16名（常勤10名、非常勤6名）、現医学図書館には課長以下3係、8名（常勤7名、非常勤1名）、合計24名（常勤17名、非常勤7名）が配置されていたが、平成15年10月の統合によって、課長以下8係22名（常勤15名、非常勤7名）となった。

（注）ここでの人数には、夜間開館要員及び遡及入力要員を除いてある。

これを受けて平成16年4月、課長補佐を設置し医学図書館の事務組織を総括すると共に3係を2係に統合して業務の合理化を図った。

平成21年4月においては、課長（課長補佐欠員）以下6係2専門職員（常勤15名、非常勤7名）である。総合図書館は、平成21年6月にリニューアルした図書館において、従来は1階と3階に分散していた事務室を1階に統合し、業務の合理化や係に関係なく司書による窓口サービス業務を行うなどの充実に努めている。平成21年7月には、雑誌情報係を廃止して専門職員（資料管理担当）を置き、総務係・学術情報係を含む、ゆるやかなグループ制を取ることにより効率化を図っている。

評価と課題

総合図書館においては、1階及び3階に分散していた事務室を統合し、窓口（カウンター）業務を司書系職員で担当することにしたことで利用者サービスの充実に貢献したことは評価できる。

しかし、市場化テストにあるように、業務の外注化が検討されている状況にあつては、図書館職員は職能集団として、プロ意識をもって業務を遂行すると共に“外から見える図書館”をめざして積極的に情報発信していく必要がある。

4.3 予算と経費

現 状

図書館の資料費においては、電子ジャーナルや文献データベースに係る経費が膨らむなかで、附属図書館が電子ジャーナルを学内における学術情報基盤と位置付け、大学統合以降一貫して大学執行部に対しての働きかけを行った結果、平成17年度から「電子ジャーナル経費」が認められた。

この結果、図書館予算は、従来からの図書購入費と附属図書館運営費に加え、電子ジャーナル経費が配分されることになった。現在は、図書購入費や電子ジャーナル経費は節減対象となっていないが、附属図書館運営費については毎年1%の節減が行われており、全体の予算としては減少傾向にある。学術情報基盤を安定的に供給するとともに利用者サービスの維持に向けて、購入雑誌の見直しや冊子体雑誌から電子ジャーナルへの移行等の努力を重ねている。例えば、総合図書館では学部予算で購入する雑誌を、共同利用とするため図書館に開架したほか、学部予算とのコラボレーションによるデータベースの維持を行っている。また、医学図書館では学部や病院からの予算配分を受けて雑誌の集中配架を行い、利用者への便宜を図っている。

しかし、電子ジャーナルはパッケージ単位としてしか契約できないことに加え、毎年の値上がり等から必ずしも楽観できる状況ではない。現状の電子ジャーナル等の購入を継続する場合は、学生用図書を中心としたその他の資料の充実が困難となることが想定される。(前回の自己点検時より更に厳しくなっている。)

このため図書館では、共通経費である電子ジャーナルを中心に、効率的な予算執行を図るため、費用対効果としてアクセスあたりの経費や利用頻度を考慮した基準の見直しを検討し、限られた予算の中で効率的な執行を行うよう努力している。

両図書館に配分される予算のなかで、清掃費やエレベータ保守費、光熱水料費等を負担しているが、年々の予算削減と経費の上昇も資料費を圧迫する一因となっている。

例えば、総合図書館の耐震増改築及び医学図書館の増築により清掃費等の経費が増大している。

これらの状況の中で使用していない時間帯においては照明や機器等の電源断で経費の節減を行い、資料費への影響が最小限になるよう努力を行っている。

評価と課題

両図書館が利用できる電子ジャーナルやデータベースを学術情報基盤として位置付け、全学共通経費において既定経費とすることで、継続的な維持を図るようにしたことは高く評価できる。また、電子ジャーナル経費の高騰状況は全国的な問題でもあり、将来を見据えて限られた予算の範囲でのより効果的な執行を検討していることも大いに評価できる。

更に、教育地域科学部後援会、医学部後援会、福和会、医学部OB、医学部学生の父兄、工学部育成会からの寄付金により学生用図書等の充実を図っていること、田嶋記念大学図

書館振興財団より 100 万円の助成金を得ていることは大いに評価できる。

今後も緊縮財政のなかで、引き続き外部資金等の獲得に努力する必要がある。

4.4 自己点検評価体制

現 状

平成 18 年 12 月に「福井大学附属図書館自己点検評価小委員会要項」を制定し、これに基づき平成 19 年 1 月に附属図書館運営委員会において、附属図書館長、医学図書館長、学部から選出された運営委員会委員各 1 名、学術情報課長、運営委員会委員以外の教員 1 名からなる自己点検評価小委員会を設置した。

この小委員会のもとに実務作業を行う自己点検評価専門部会を発足させ、自己点検評価の実施体制を整備した。

自己点検評価報告書の作成にあたっては、平成 14 年 3 月 14 日に法人格取得問題に関する附属図書館懇談会図書館評価指標WGが作成した「大学図書館における評価指標報告書 (Version 0)」を参考にするとともに、「福井大学学内共同教育研究施設等における自己点検評価基準」を念頭において作業を進めた。また、利用者サービスを中心としたアンケートを実施し、特に定性的評価のためのデータとした。

点検結果のフィードバックについても、今回の自己点検評価報告書では、「課題」とされた 45 項目のすべてが、平成 20-21 年の各年度末の附属図書館運営委員会で「S=完璧」または「A=改善」の評価を得た。

評価と課題

中期目標・中期計画の各年度における達成状況等について、日常的な自己点検を行い、説明責任と現状認識のもとで適切な対応が取られている。

前回の自己点検で、「課題」とされた 45 項目について、翌年からの年度計画を立て業務改善を行い、再評価の結果、「S=完璧」または「A=改善」に評価されたことは大いに評価できる。また、利用者サービスについて、アンケートを実施しているが、平成 14・19 年に実施したものとの連続性を考慮していることも大いに評価できる。

さらに総合図書館や医学図書館のリニューアルオープンに伴う来館者アンケート、各講習会並びに展示会等において、アンケートを実施し利用者の意向と動向を把握し、的確に対応したことは大いに評価できる。

資料編

自己点検評価改善表

(平成20・21年度改善)

	自己評価に関する課題	自己点検評価から改善された事項	次年度以降改善する予定の事項	再評価
2-1-1 資料の収集・整備				
1	しかし、シラバス掲載図書の中には品切れ等で入手困難な資料もあるため、教員へのフィードバックを含め教務課と連携し、より効率的な収集計画を推進する必要がある。	H20年度より入手困難な資料をシラバス掲載している教員各位にメールにてお知らせを送付するようにしている。また、シラバス掲載図書のうち入手不可能な資料の掲載を避けるため、教務・学生サービス部教務企画係に、教員へのシラバス入力依頼時に注意の文章を入れてもらうようにした。		A
2	総合図書館の開架雑誌の見直しのために来館利用者にアンケートを行ったことは利用者の意向を知る機会となり評価できる。雑誌については、今後も教官・学生の要望を取り入れた収集が望まれる。	和雑誌について学生図書委員から毎年雑誌の購入要望があがってくることを考慮し、H20年度は和雑誌3種を購入することとした。(同系統の3誌と交代)(医図)	平成21年度におこなう雑誌アンケートの原案を作成する。	B
3	今後の資料収集・整備については、電子ジャーナル等の雑誌を含め資料媒体も変化しつつあり、限られた予算の範囲の中で利用者が必要とする資料を充実していかなければならない。	学生からのリクエスト図書については、極力購入している。近3年分の購入図書の分類別冊数を調査集計し、充足率の低い分野を図書館職員による選書で補充し、教官推薦図書と合わせてバランスの良い収集を目指している。(医図) 紙媒体だけではなく、視覚・聴覚に訴える資料の充実を図った。例えば、留学生担当教員から留学生の語学学習のため、日本映画等の希望がありDVDを購入した。(総図)		A
4	内容を見てみると、蔵書が少ない、小説が少なすぎる、個人では購入できない高価な全集、専門書等々の要望があり、改善されているものの、今後アンケート結果を精査し、一般書の選定方法のありかたについて、収集方針を含め検討しなければならない。	教員による推薦図書のほかに、職員によるバランスのよい選書に心がけており、芥川賞、直木賞以外にも携帯小説等の受賞作品やベストセラーを適宜購入している。特に大学図書館では充実が難しい一般書の要望については、県立図書館や市立図書館との連携を活用して、取り寄せるよう努力している。		A
5	今回の利用者アンケートによると、「あなたが必要な資料は図書館に揃っていますか」に対し、両図書館では約25%の人が「揃っていない」と回答してきている。内容を見てみると、蔵書が少ない、小説が少なすぎる、個人では購入できない高価な全集、専門書等々の要望があり、改善されているものの、今後アンケート結果を精査し、一般書の選定方法のありかたについて、収集方針を含め検討しなければならない。また、収集した資料については、学内はもちろんインターネットを活用することで地域を含めた積極的な広報を行う努力が必要である。	また、高価な全集・専門書等は共同利用図書として購入している。一般書の選定方法のありかたについては、一部学生によるブックハンティングを実施しているほか、学生の図書委員等の活用方法についても検討する。		A
2-1-2 図書館利用指導				
6	図書館の利用目的は、学年や専門によって異なること、近年のネットワークを介したサービスにおいては高度な機能が追加されていることなど、常に利用者のニーズを把握するとともに、	専門的知識を効率的に身につけ、よりよいサービスを目指すために、日々の業務並びに自己研鑽により習得した知識や経験をフィードバックする館内研修会を実施することで、図書館職員自身のレベルアップと意欲の向上を図るよう努力している。		A
7	それらに対応するためには図書館職員自身の研鑽が必要である。	また、利用者個々のレベルや要望に応えるため、「何時でも何処でも何人でも」をキャッチフレーズにミニミニ講習会や出前講習会を実施している。		A
2-1-3 図書館間相互貸借				
8	限定された予算で必ずしも十分な資料を所蔵できないことも多い地方大学において相互協力は重要なサービスであり、学外への申込み機能について積極的に広報・利用指導を行い、更なる利用拡大を図っていく必要がある。	文献複写、図書の相互貸借サービスは積極的に利用されており、いかに早く入手できるようにする工夫を凝らしている。また、オリエンテーションや利用講習会においても常に説明と広報を行っている。		A
2-2-1 電子ジャーナル				
9	今後は電子ジャーナルの毎年の値上がりへの対応が迫られており、電子ジャーナルの費用対効果(契約金額/アクセス件数)を踏まえた見直し等の検討が早急に必要である。	運営委員会を中心に電子ジャーナルやデータベースに係る経費状況を説明するとともに、平成20年度については値上りに対応するため間接経費からの配分を実現した。また、継続的にアクセスコストを記録し、利用率を判定するための基準を検討している。	利用率を判定するための基準を検討する。	
2-2-2 文献データベース				
10	しかし文献データベースにおいては、学術情報基盤として安定的・継続的な供給が必要不可欠であるため、今後経費をどう確保していくかの検討が必要である。			B
11	また、文献データベースの適正な導入を目的として、導入のための参考資料とするためのアンケート実施、分析し、利用統計等も考慮した上で、適切なデータベースの導入を図っていく必要がある。			
12	利用者講習会では、多くの参加者を得るため、あらゆる宣伝方法を駆使して行っていくこと、教員の実践的な事例報告を組み入れること、カリキュラムの1コマとして授業との連携を図ること等の工夫が必要である。	掲示・メール配信のほか、直接電話による照会やカウンターでの参加勧誘などの努力を行っているが、魅力あるホームページ作りを目指したりリニューアルの中でも検討したい。	ホームページ作りを目指したりリニューアルの中でも検討するとともに、さらなる参加者を増加させるために努力する。	B
2-2-3 機関リポジトリ				
13	機関リポジトリについては、プレス発表も行い積極的な広報を行った。しかし、学内における機関リポジトリの認知度はまだまだである。当面は、学部説明会や教員に対して論文提出の直接依頼を行うなどしてコンテンツ収集を図る必要がある。	学術雑誌論文に関しては、学術文献データベース(Web of Science等)から論文を抽出し、先生方に許諾依頼をかけ、許諾を得られたものを各出版社の著作権ポリシーに従い登録することとした。		A
14	今後は総合データベースとの連携を図り、教員の入力時の負担を少なくし、リポジトリに論文が登録できるようなシステム構築が必要である。	「福井大学総合データベースシステム」に、機関リポジトリへの登録可否などの項目を追加した。これによって教員が図書館からの許諾依頼に答える手間が省けることとなった。		S
15	また、学術雑誌論文の登録数を増やしていくことはもちろん必要であるが、学内からあまり外に出ることのない各学部やセンター等で発行している研究・技術報告書等を機関リポジトリから学外に発信することも必要で、この事業の大きな特徴になると考えられる。	研究紀要(研究報告)は原則として登録している。また過去の分についても、許諾を得ながら遡って順次登録している。博士學位論文は本人からの依頼を受け登録している。	地域共同リポジトリへの登録を含め、学内刊行物の登録を推進する。	B
3-1-1 利用時間				
16	開館時間について総合図書館でのアンケート調査では、「現状でよい」が85%であるが、日曜開館や24時間開館を望む声も少なくはなかった。	平成21年度から日曜・休日開館を実施すべく運用について検討し、無人開館を含め開館時間も延長することとしている。		A
17	日曜・休日開館は、大学図書館の開放として地域への貢献にも結びつくものであり、積極的に検討することが望ましい。			
18	一方、アンケート調査結果を見ると、21%の利用者が土曜開館や試験期の日曜開館を知らず、日常的で且つ効果的な広報・周知による利用の拡大が必要である。	現在魅力あるホームページ作りを目指してリニューアルを検討しており、メールを含めた効果的な広報についても努力している。		A
19	新入生については、入学時のオリエンテーション、大学教育入門セミナー、情報処理基礎(工学部のみ)など周知する機会も多いが、他の学部学生や院生、科目履修等への広報を検討する必要がある。	また、全学利用者を対象とした利用講習会ではもちろん、適宜実施しているミニミニ講習会や出前講習会でも広報を行っている。		A
20	また、両図書館とも延長時間に来館する利用者への対応は、非正規職員に委ねることが多くなると考えられる。図書館職員のサービスについてアンケート調査では、「満足」と「ふつう」を併せて総合図書館では93%、医学図書館では86%となっているが、これに満足せず正規職員や非正規職員を問わず、自己研鑽や研修の機会を増やすとともに対応マニュアルを充実させ「満足」の比率を上げる努力が必要である。	専門的知識を効率的に身につけ、よりよいサービスを目指すために、日々の業務並びに自己研鑽により習得した知識や経験をフィードバックする館内研修会を実施することで、図書館職員自身のレベルアップと意欲の向上を図るよう努力している。		A
3-1-2 貸出				
21	総合図書館の開架図書は約5.8万冊(平成19年7月現在)である。平成19年7月に行ったアンケート調査結果によると「開架冊数が少ない、全面開架を希望する」と言う意見が多く不評であった。	新総合図書館では開架スペースを拡大する予定である。		A

	自己評価に関する課題	自己点検評価から改善された事項	次年度以降改善する予定の事項	再評価
22	現在書庫についても学内者は自由に利用可能となっているが、更に利用しやすくするべく整備を進める必要がある。	これまで狭隘のため分類順や誌名順などに連続性がないまま配置せざるを得なかったが、今回の増築改修によって利用しやすい配置とする予定である。		A
23	また図書館員のサービスの対するアンケートでは、不満の回答が2%と特に大きな不満を与えてはいない。しかし満足度についても28%であり、必ずしも高いわけではない。今後も地道に一人一人のニーズに合わせて柔軟に対応していくとともに、教員の協力を得て図書館運営や学生の指導をしていけばよりよい結果が出るであろう。	「何時でも何処でも何人でも」をキャッチフレーズとしたミニミニ講習や出前講習会では、利用者の要望に応じた利用講習を行っている。		A
24	全国的に学生の本離れの現象があるといわれて久しいが、今後はさらに資料整備、学習環境整備の両面から検討して行きたい。	総合図書館では、耐震改修整備のなかで、ラウンジやパソコンコーナー等学習環境の充実を図っている。医学図書館については、増築計画のなかで検討している。	今後ブルーレイ方式のものの充実を図っていく。	B
25	また、医学図書館でのアンケートによると、図書館を利用する多くの学生は図書館を自主学習の場としての機能を求めており、図書館の機能とは何か再考の必要があると考える。	学習環境の改善を目指して、座席数の増加を主目標にした増築を検討している。		B
3-2OPACと遡及入力				
26	しかし総合図書館では、貴重な資料にも関わらず研究・教育に資することができないまま未入力となっている漢籍・和装本についても、専門的な知識を必要とする作業ではあるが、全蔵書の入力をめざし継続的な入力作業が望まれる。	今年度は仮図書館のため、OPACの整備や、組織化のための準備を行った。	和漢書等貴重書資料の入力を行う。	B
27	しかし、平成19年3月の図書館システム統合によって同時検索が可能になったことは評価できるが、両図書館のデータにおいて整合性がとれていないものが多く発見されている。利用者アンケートの中で、「書籍の検索がしにくい」との指摘も、このことが一因と思われる。格納されているデータの中には、一部の書誌事項しか入力されていないというものもあり、目録の品質管理上はまだ多くの問題が残っている。目録の品質向上は検索効率や精度の向上に直結し、利用に反映するものであり、今後の継続的な作業が望まれる。	簡易書誌を詳細な書誌事項に修正するとともに、重複書誌や所蔵なし書誌等の削除など、過去の目録データを精査することで、ノイズを減少させ検索効率の向上と、精緻な書誌的情報の取得を可能とした。		A
28	また、利用者アンケートで「あなたはどのような手段で本学の図書館資料を検索していますか」との質問に対し、約30%の人がOPACを利用しているとの回答があったが、更に利用者教育を含め、OPACの広報、充実に努めなければならない。	日常的な目録の品質向上を図ることで、検索効率を向上させており、新入生に対する情報リテラシー教育における演習はもろろん、ミニミニ講習会によって個別の利用者に対してレベルに応じた利用指導を行っている。		A
3-3電子図書館				
29	更に所蔵資料の電子化を推し進め、学内外に公開することで資料の活用と地域への貢献を期待したい。	山川登美子関係資料を含め、所蔵資料の継続的な電子化を進めている。		A
3-4-1情報ポータルとしてのホームページ				
30	図書館ホームページは常に最新の情報を利用者に提供しなければならないが、その情報量の多さからタイムラグが出てしまいがちである。新しい情報には敏感に反応し図書館ホームページへ掲載につなげていくことが必要である。	作業プロジェクトを発足させ、魅力あるホームページ作りを目指してリニューアルを検討している。		B
3-4-2展示と刊行物				
31	教科書については…特に現職教員はもちろん地域への貢献ともなることから、保存スペースの問題はあるとしても、継続的に保存していくことが望まれる。	毎年[見本版]教科書が提供されており、備品資料として系統的に保存している。また今年度は、明治初期からの教科書の寄贈を受け、保存・利用のための組織化作業を進めている。		A
32	また、指導書に対する要望も多いが、限られた予算の中では県内で使用されている小・中学校の指導書に限定するなど、継続して購入できるような努力も必要である。	今年度、小・中学校新学習指導要領が発表されたため、平成21年度に購入すべく努力する。	指導書の充実について検討する。	W
33	今後とも実物展示だけでなく、インターネットや紙媒体をも活用した効果的な広報について努力することが期待される。	「目で見るバスマフィン」や「小さな展示会」等をホームページでも閲覧できるようにしたほか、リニューアルを検討しているホームページのなかでも考えてゆきたい。	リニューアルを検討しているホームページのなかでも検討する。	B
34	しかし、発行回数が年1回という現状ではタイムリな情報とならない可能性も多い。予算的な制約もあるが簡易なパンフレットや、Webを活用することで状況やトピック的な情報を周知することの検討が必要であろう。	ホームページ上で新着図書を検索を可能としているほか、魅力あるホームページ作りを目指してリニューアルを検討している。	リニューアルを検討しているホームページのなかでも検討する。	B
3-5地域との連携				
35	しかし、地域との連携及び図書館の開放を推し進めるには、図書館の施設整備は必要不可欠で、学外者を含めた利用環境の整備が急務である。	平成21年3月竣工予定の新総合図書館では、展示スペースやラウンジの設備によって地域への広報やアメニティの改善を予定している。また、医学図書館についても福井県医学資料室を含めた改修計画を検討中である。		A
4-1-1建物				
36	が、10年前に書庫の狭隘化が指摘されていることや耐震強度のことを考慮すると、総合図書館の施設整備は最優先で対応する必要がある。	総合図書館では、平成21年3月竣工予定で施工を進めている。		S
4-1-2書架・書庫				
37	しかし、今後は更に部局からの返却図書が増加が見込まれるため、解決は緊急の課題である。	平成21年3月竣工予定の新総合図書館では、西側に密集書架を設備した書庫の増設によって、今後10年間の増加に対応が可能と考えている。		S
38	また、貴重資料及び郷土資料は、附属図書館の地域貢献事業の核となるものであり、保存施設としての貴重書庫の整備は極めて重要である。	新総合図書館1階には郷土資料室、2階には特殊資料室、3階には貴重書室を設けるべく施工を進めている。		S
39	平成19年度に一部増築を含む耐震改修の概算要求を行っており、早急に書架及び書庫の狭隘化の現状を詳細に分析し、効率的な資料の配置計画を行い、整備を行う必要がある。	総合図書館について、平成21年3月竣工予定で施工を進めている。		S
40	書架の整備を行ったことは評価できる。今後はさらに外部資金等の獲得に一層の努力が必要である。	電子ジャーナルやデータベースの値上げに対応するため間接経費からの配分を実現した。また、地域共同リポジトリについては、NIIからの補助金を獲得した。		A
4-2-1運営組織				
41	しかし、委員会の開催が多くなることや意思決定の遅れ等に留意する必要がある。	メールを活用した意見交換や状況説明を行い、意思疎通や省力化の工夫を行っている。		B
42	その意味で、両キャンパスの委員が参加する運営委員会におけるTV会議の活用は有効と思われ、メールによる協議を含め今後も効率的な運営への努力が必要である。	また、総合図書館や医学図書館の改修、増築計画にかかる全学的ワーキングに運営委員の参画によって意見を反映している。		B
4-2-2事務組織				
43	また、平成19年3月の図書館システム統合の中で、ネットワークの活用を含めた効率化、省力化による業務内容の再編成を検討するとともに、システム統合を活かせる事務組織自体の更なる変革によって組織の活性化を検討していることに期待したい。	契約や目録、サービス等同系列業務については、係組織を超えて相互に協力しながら業務を遂行している。また、総合図書館改装記念展示やホームページのリニューアル等について、係組織を超えたプロジェクトを発足させた。		A
4-3予算と経費				
44	緊縮財政のなかで外部資金の導入や、図書館運営費への努力は評価できるが、更なる努力が望まれる。	電子ジャーナルやデータベースの値上げに対応するため間接経費からの配分を実現した。また、地域共同リポジトリについては、NIIからの補助金を獲得した。		A
4-4自己点検評価体制				
45	しかし、自己点検のための全般的なアンケートだけでなく、主題を限定したアンケートを含め、日常的に利用者の意向と動向を把握し、的確な対応を反映することが求められる。	自己点検評価において設置した自己点検評価小委員会を、図書館における継続的評価の委員会として存続させて、図書館活動(各種委員会の活動を含む)に対する評価を継続的に行うこととした。	21年度に来館者アンケートを検討している。	B

■ 自己点検評価に係る改善表 (平成21年度)

改v1.0 2009.04.08
(v1.6 2009.12.22)

S=完璧
A=改善
B=ある程度改善
W=未改善

E:\2008\中期目標\自己点検/自己評価改善表v1.4.xls から「評価S(完璧)」「評価A(改善)」を削除したもの

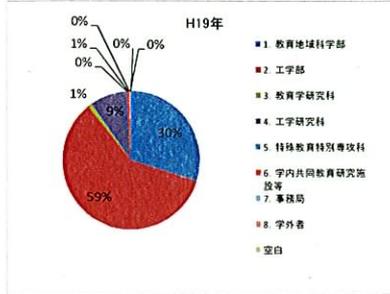
	自己評価に関する課題	自己点検評価から改善された事項(20年度)	21年度改善された事項	再評価
2-1-1資料の収集・整備				
2	総合図書館の開架雑誌の見直しのために来館利用者にアンケートを行ったことは利用者の意向を知る機会となり評価できる。雑誌については、今後も教官・学生の要望を取り入れた収集が望まれる。	和雑誌について学生図書委員から毎年雑誌の購入要望があがってくることを考慮し、H20年度は和雑誌3種を購入することとした。(同系統の3誌と交代)(医図)	○平成21年6月～7月まで文京地区において和雑誌のアンケート調査を実施し、総合図書館運営WGで検討した結果、1種を中止し2種を購入することとした。(総図)	A(←B)
2-1-2図書館利用指導				
2-1-3図書館間相互貸借				
2-2-1電子ジャーナル				
9	今後は電子ジャーナルの毎年の値上がりへの対応が迫られており、電子ジャーナルの費用対効果(契約金額/アクセス件数)を踏まえての見直し等の検討が早急に必要である。	運営委員会を中心に電子ジャーナルやデータベースに係る経費状況を説明するとともに、平成20年度については値上りに対応するため間接経費からの配分を実現した。また、継続的にアクセスコストを記録し、利用率を判定するための基準を検討している。	○コレクション単位での継続的なアクセスコストを調査記録し、メールにて運営委員に最新の情報を提供することとした。 ○電子ジャーナルの利用を拡大するため、全学を対象とした利用講習会だけでなく、何時でも何人でもをスローガンとしたミニミニ講習会でも、利用者レベルに応じた柔軟な対応を行っている。また、必要場合は出向いて少人数に対する出前講習会も実施した。	A(←B)
2-2-2文献データベース				
10	しかし文献データベースにおいては、学術情報基盤として安定的・継続的な供給が必要不可欠であるため、今後経費をどう確保していくかの検討が必要である。		○現在他大学の実情も調査中であり、今後の方針を運営委員会で検討する。(1月開催予定)	
11	また、文献データベースの適正な導入を目的として、導入のための参考資料とするためのアンケート実施、分析し、利用統計等も考慮した上で、適切なデータベースの導入を図っていく必要がある。			
12	利用者講習会では、多くの参加者を得るため、あらゆる宣伝方法を駆使して行っていき、教員の実践的な事例報告を組み入れること、カリキュラムの1コマとして授業との連携を図ること等の工夫が必要である。	掲示・メール配信のほか、直接電話による照会やカウンターでの参加勧誘などの努力を行っているが、魅力あるホームページ作りを目指したりリニューアルの中でも検討したい。また、データベースの利用講習会では、実践的な事例発表を組み入れ好評を得ている。	ホームページ作りを目指したりリニューアルの中でも検討するとともに、さらなる参加者を増加させるために努力する。 ○2009年6月にホームページをリニューアルし、分かりやすい広報ツールとした。 ○留学生(10/16)や編入学生(10/1)を対象としたガイダンスや、授業と連携した検索実習(10/19)等に加え、何時でも何人でもをスローガンとし、レベルと要望に合わせて柔軟に対応するミニミニ講習会について、常に司書をカウンタに配置することで充実させている。	A(←B)
2-2-3機関リポジトリ				
15	また、学術雑誌論文の登録数を増やしていくことはもちろん必要であるが、学内からあまり外に出ることのない各学部やセンター等で発行している研究・技術報告書等を機関リポジトリから学外に発信することも必要で、この事業の大きな特徴になると考えられる。	研究紀要(研究報告)は原則として登録している。また過去の分についても、許諾を得ながら遡って順次登録している。博士学位論文は本人からの依頼を受け登録している。	地域共同リポジトリへの登録を含め、学内刊行物の登録を推進する。 ○2009年3月に県内大学、高専、県立図書館、県立文書館による福井県地域共同リポジトリの発足式を行った。これによって、学術論文に限らず広報誌を含めた幅広い刊行物等の情報発信も可能となった。 ○機関リポジトリには1315件、地域リポジトリには3451件(2009.11現在)が登録され、毎年着実に件数を増やしている。	A(←B)
3-1-1利用時間				
3-1-2貸出				
24	全国的に学生の本離れの現象があるといわれて久しいが、今後はさらに資料整備、学習環境整備の両面から検討して行きたい。	総合図書館では、耐震改修整備のなかで、ラウンジやパソコンコーナー等学習環境の充実を図っている。医学図書館については、増築計画のなかで検討している。	今後ブルーレイ方式のもの充実を図っていく。 ○マルチメディアコーナーでは、DVD等を配架するとともに、ブルーレイに対応した再生機を設備した。 またノートパソコンの貸し出しや、研修室でのパソコン利用環境の提供等学習環境の改善を図った。(総図)	S(←B)
25	また、医学図書館でのアンケートによると、図書館を利用する多くの学生は図書館を自主学習の場としての機能を求めている。図書館の機能とは何か再考の必要があると考える。	学習環境の改善を目指して、座席数の増加を主目標にした増築を検討している。	○今回の医学図書館増築は、閲覧室を中心としたもので学生からの要望も取り入れ余裕のある個室を主に設備することとしている。 ○また、パソコンの利用環境についても充実を図っている。	S(←B)
3-2OPACと溯及入力				
26	しかし総合図書館では、貴重な資料にも関わらず研究・教育に資することができないまま未入力となっている漢籍・和装本についても、専門的な知識を必要とする作業ではあるが、全蔵書の入力をめざし継続的な入力作業が望まれる。	今年度は仮図書館のため、OPACの整備や、組織化のための準備を行った。	和漢書等貴重書資料の入力を行う。 ○和漢書に係る書誌入力について一部を外注するとともに、OB職員から知識や経験の継承を行いつつ、入力作業を開始している。	A(←B)
3-3電子図書館				
3-4-1情報ポータルとしてのホームページ				
30	図書館ホームページは常に最新の情報を利用者に提供しなければならないが、その情報量の多さからタイムラグが出てしまいがちである。新しい情報には敏感に反応し図書館ホームページへ掲載につなげていくことが必要である。	作業プロジェクトを発足させ、魅力あるホームページ作りを目指してリニューアルを検討している。	○6月に新しいホームページを公開し、トップページにトピックに係る欄を設け、見やすく利用しやすいものとした。 ○また、総合図書館では、各階に電子掲示板を設置し、展示やお知らせ等を遅滞なく広報できるようになった。 医学図書館でも、カウンタに電子掲示板を設置し、同様の広報をできるようにしている。	A(←B)
3-4-2展示と刊行物				
32	また、指導書に対する要望も多いが、限られた予算の中では県内で使用されている小・中学校の指導書に限定するなど、継続して購入できるような努力も必要である。	今年度、小・中学校新学習指導要領が発表されたため、平成21年度に購入すべく努力する。	○8月に指導書の整備状況調査及び教科担当教員あてに指導書に関する聞き取り調査を行った。 ○9月に平成20年度の学習指導要領の改訂に伴う教科書の改訂は小学校については平成23年度から、中学校については平成24年度から全面実施予定のため、現時点で整備するべき平成21年度小学校及び中学校【移行措置対応】指導書、さらに、県内中学校使用教科書対応指導書のうち不足分、計31冊を購入した。 また、教員聞き取り調査から、学習指導要領解説書の要望があり、25冊を購入した。 ○今後とも予算状況を見ながら計画的な購入を継続することを予定している。	A(←W)
33	今後とも実物展示だけでなく、インターネットや紙媒体をも活用した効果的な広報について努力することが期待される。	「目で見るパスファインダ」や「小さな展示会」等をホームページでも閲覧できるようにしたほか、リニューアルを検討しているホームページのなかでも考えてゆきたい。	リニューアルを検討しているホームページのなかでも検討する。 ○6月にホームページのリニューアルを行った。 ○図書館主催の企画展示を中心に、Web上から閲覧できるWeb版展示ページを作成した。	A(←B)
34	しかし、発行回数が年1回という現状ではタイムリーな情報とならない可能性も多い。予算的な制約もあるが簡易なパンフレットや、Webを活用することで状況やトピック的な情報を周知することの検討が必要であろう。	ホームページ上で新着図書を検索を可能としているほか、魅力あるホームページ作りを目指してリニューアルを検討している。	リニューアルを検討しているホームページのなかでも検討する。 ○新しいホームページでは、トップページにトピックに係る欄を設け、見やすく利用しやすいものとした。 ○また、総合図書館では、各階に電子掲示板を設置し、展示やお知らせ等を遅滞なく広報できるようになった。 医学図書館でも、カウンタに電子掲示板を設置し、同様の広報をできるようにしている。 ○両図書館ともリニューアルされたことから、利用の手引きの全面改定版を発行予定である。	A(←B)
3-5地域との連携				
4-1-1建物				
4-1-2書架・書庫				
4-2-1運営組織				
41	しかし、委員会の開催が多くなることや意思決定の遅れ等に留意する必要がある。	メールを活用した意見交換や状況説明を行い、意思疎通や省力化の工夫を行っている。また、総合図書館や医学図書館の改修、増築計画にかかる全学的ワーキングに運営委員の参画によって意見を反映している。	○図書館における行事や状況にかかる情報を、メールで適宜送付した。 ○メールによる委員会を開催し、意見交換や協議を行ったほか、1月の運営委員会についてはTV会議を予定している。	A(←B)
42	その意味で、両キャンパスの委員が参加する運営委員会におけるTV会議の活用は有効と思われ、メールによる協議を含め今後も効率的な運営への努力が必要である。			
4-2-2事務組織				
4-3予算と経費				
4-4自己点検評価体制				
45	しかし、自己点検のための全般的なアンケートだけでなく、主題を限定したアンケートを含め、日常的に利用者の意向と動向を把握し、的確な対応を反映することが求められる。	自己点検評価において設置した自己点検評価小委員会を、図書館における継続的評価の委員会として存続させて、図書館活動(各種委員会の活動を含む)に対する評価を継続的に行うこととした。	21年度に来館者アンケートを検討している。 ○総合図書館では、6月に来館者アンケートを実施した。また、医学図書館でも増築改修後に同様のアンケートを計画している。 ○総合図書館ではカウンタに常時司書を配置し、日常的な利用者との会話の機会を増やすとともに、的確な対応に努めるようにした。 ○両図書館とも、何時でも何人でもをスローガンとしたミニミニ講習会によって、利用者の要求に応じた利用指導とともに要望や意見を把握する機会ももっている。	A(←B)

アンケート調査表と集計結果

附属図書館(総合図書館)利用者アンケート調査(集計)

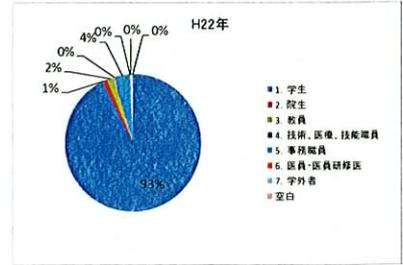
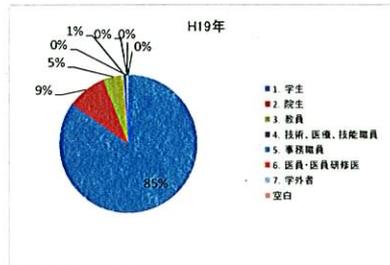
質問1 あなたの該当する番号を○で囲んでください。

質問1	H19年	H22年
1. 教育地域科学部	491	254
2. 工学部	974	1066
3. 教育学研究科	15	3
4. 工学研究科	144	25
5. 特殊教育特別専攻科	0	0
6. 学内共同教育研究施設設置	9	1
7. 事務局	1	47
8. 学外者	5	8
空白	1	2
総計	1640	1406



質問2 あなたの該当する番号を○で囲んでください。

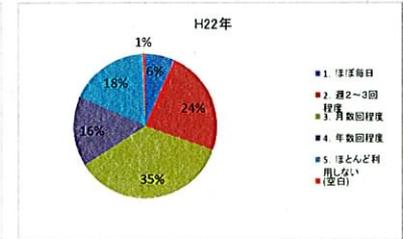
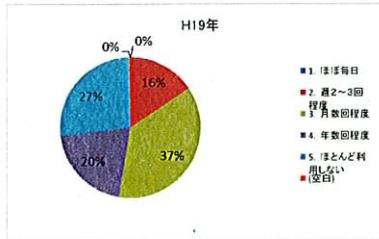
質問2	H19年	H22年
1. 学生	1392	1302
2. 院生	150	14
3. 教員	80	26
4. 技術、医療、技能職員	7	3
5. 事務職員	5	50
6. 医員・医員研修	0	0
7. 学外者	4	7
空白	2	4
総計	1640	1406



所属	学年	H19年	H22年
1. 学生	1	653	459
	2	415	388
	3	136	334
	4	181	118
	(空白)	7	3
学生合計		1392	1302
2. 院生	1	68	4
	2	80	8
	3	1	2
	5	1	0
院生合計		150	14

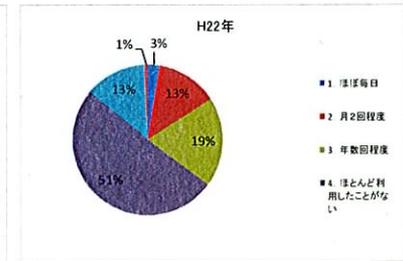
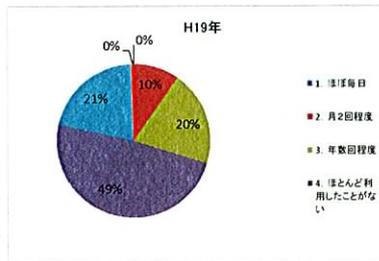
質問3 あなたは、図書館をどれくらい利用していますか。

質問3	H19年	H22年
1. ほぼ毎日		93
2. 週2～3回程度	257	334
3. 月数回程度	607	500
4. 年数回程度	335	221
5. ほとんど利用しない	435	249
(空白)	6	9
総計	1640	1406



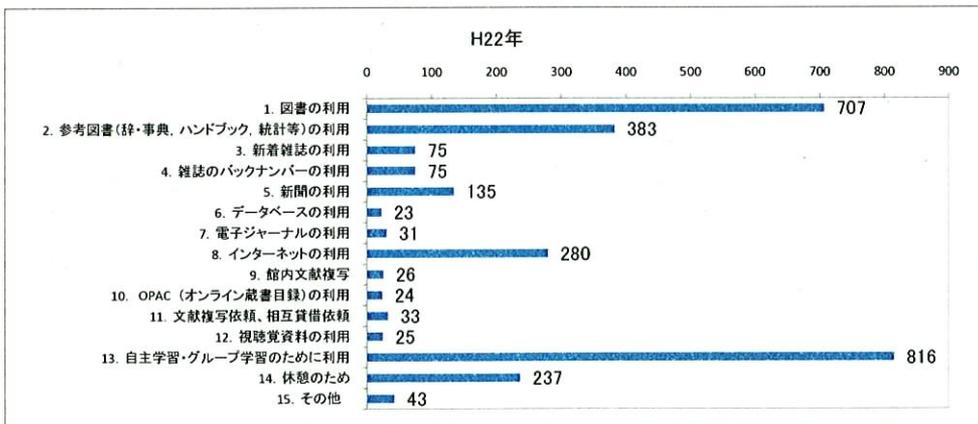
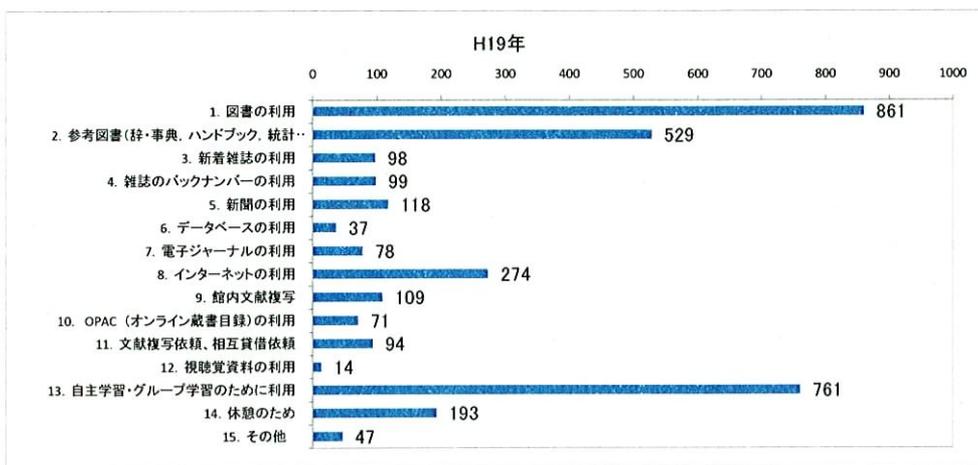
質問4 土曜日や日曜日なども開館していますが、利用したことがありますか？

質問4	H19年	H22年
1. ほぼ毎日		37
2. 月2回程度	159	187
3. 年数回程度	329	270
4. ほとんど利用しなかった	798	715
5. 開館していることを知らなかった	345	188
空白	9	9
総計	1640	1406



質問5 あなたはどんな目的で図書館を利用しますか？（複数回答可）

質問5	H19年	H22年
1. 図書の利用	861	707
2. 参考図書（辞・事典、ハンドブック、統計等）の利用	529	383
3. 新着雑誌の利用	98	75
4. 雑誌のバックナンバーの利用	99	75
5. 新聞の利用	118	135
6. データベースの利用	37	23
7. 電子ジャーナルの利用	78	31
8. インターネットの利用	274	280
9. 館内文献複写	109	26
10. OPAC（オンライン蔵書目録）の利用	71	24
11. 文献複写依頼、相互貸借依頼	94	33
12. 視聴覚資料の利用	14	25
13. 自主学習・グループ学習のために利用	761	816
14. 休憩のため	193	237
15. その他	47	43

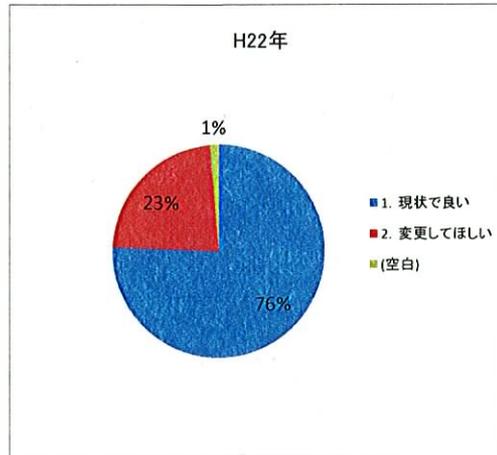
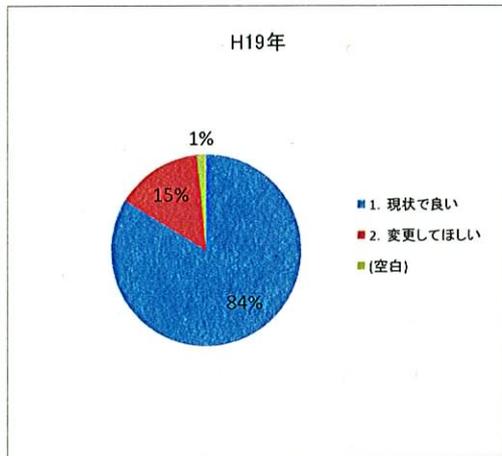


質問5 あなたはどんな目的で図書館を利用しますか？（複数回答可）

特記事項
TV,DVDを見る
エクセル・ワードの使用
コピー
テスト勉強
パソコン利用
レポート
課題
待ち合わせ
知識向上
展示
部活
勉強
友人にあう

質問6 あなたは、図書館の開館日・開館時間についてどう思いますか？

質問6	H19年	H22年
1. 現状で良い	1373	1063
2. 変更してほしい	241	323
(空白)	26	20
総計	1640	1406



質問6 あなたは、図書館の開館日・開館時間についてどう思いますか？

特記事項
18時まで開館してほしいです(休日)
20時以降も利用したい。テスト前とかは。。。
21時までやってほしい
21時まで開館してもらいたい
22:00くらいまで開館して欲しい。
22時くらいまで開館してほしい
22時までの開館
22時まで開けて欲しい
24H
24h
24時間
24時間
24時間 無人開放でよい
24時間(無人でもよい) せめてテスト前だけでも
24時間。
24時間あけてほしい
24時間オープン
24時間か、22時くらいまで、開館して欲しい
24時間にしてほしい
24時間の開館。
24時間もしくはせめて22時まであけてほしい。部活後に行きたいがいけない。
24時間営業がいい
24時間開館
24時間開館、それが無理なら平日22時まで開館
24時間開館してほしい
24時間開館してほしい
24時間開館してほしい。
24時間開館してほしいです
24時間開館して欲しい
24時間開館してほしい
24時間開館を。
24時間開放
24時間開放してほしい。無理だとしても、もっと遅くまで開いてほしい。
24時間松岡キャンパスのように！
24時間入りたい
24時間無休
24時間利用できるようにしてほしい
7:00~21:00ごろまで開館
PM10、11時まで開けて欲しい
PM10:00まで開館してほしい
PM10時頃まで自主室が利用できるように
PM9時くらいまで
いつでも使えるようにしてほしい
インターネットのパスワードが面倒くさい。
グループ学習室がきたなくさい
コンビニとか
できたらもっと遅くまでやってほしい
できるだけ、開館時間を長くしてほしい
できるだけ24時間に近づけてほしい
できるだけ夜遅くまでやってほしい
テストが近いときは休日の開館時間を延ばしてほしい
テストの近いときなでや閉館時間を長くしてほしい。
テスト期間とかはもっと開館時間を長くしてほしい
テスト期間のときもうすこし開館してほしい
テスト期間は22時まで開館して欲しい

テスト期間中の閉館時間を遅くしてほしい
テスト週間だけ遅くまで開館してほしい
テスト週間の期間延長
テスト週間中の2日の開館時間を伸ばしてほしい
テスト前などは、もっと遅くまで開館して欲しい
テスト前は土日の開館時間を延長してほしい
テスト勉強をしたいので時間を延長してほしい
なるべくおそく
もうすこし時間を増やしてほしい
もうちょっと閉館時間を長くして欲しい
もう少し遅い時間まで
もう少し遅い時間まで。
もう少し遅くまで
もう少し遅くまでやってほしい
もう少し遅くまでやって欲しい。
もう少し遅くまで開けて欲しい
もう少し遅くまで開館しててほしい。24時間など
もう少し長い時間してほしい
もう少し長くしてほしい 30分でいいから
もう少し長く開いて欲しい
もう少し長く開けて欲しい
もう少し平日の閉館時間を延長してほしい
もっとおそい時間まで開いてほしい
もっと開館時間をおそくしてほしい
もっと開館時間を長くしてほしい。24時間開館
もっと開館時間を長くしてほしい。できるなら24時間
もっと早い時間に開館してほしい。土日でももう少し長く開館してほしい
もっと早くから遅くまで。
もっと遅い時間までやってほしい
もっと遅くまであけてほしい。特に週末。
もっと遅くまで開けて欲しい
もっと遅くまで開館してほしい
もっと遅くまで開館を
もっと遅くまで利用したい。特に土日祝日。
もっと長い間開放してほしい
もっと長く
もっと長く(休日)
もっと長く、毎日
もっと長く。
もっと長くして、パソコンをふやしてほしい
もっと長くしてほしい
もっと長くしてほしい。
もっと長くしてほしい。夜しまるのが早い
もっと夜遅くまでやってほしい
よる10時まで
よるの開館時間をもっと長くしてほしい
わからない
医学部のように24h使用できるとよいです
医学部のように24時間にしてほしい
医学部のようにしてほしい
延ばしてほしい、22時ぐらいまで
夏休み中の土日も開館して欲しい。土日の開館を17:00にしてほしい
開館時間が短い
開館時間が良く分からない
開館時間の延長

開館時間の延長(無人でいいので)
開館時間の延長(夜10時位)
開館時間を22時まで延長してほしい
開館時間を22時まで延長してほしい
開館時間をもう少し延ばしてほしい
開館時間を延ばしてほしい
開館時間を始まりを1時間遅らせてもいいので午後9時まで開館してください。
開館時間を伸ばしてほしい。特に休日
開館時間を長く
開館時間を長くしてほしい
開館時間を長くしてほしい。休日も短くて何もできない。
開館時間を長くしてほしい。特に休日を。
開館時間を長めにしてほしい
開館時間長くしてほしい
学生のために夜間開館はぜひ必要
期末試験期間内でもいいから土日の開館時間を延ばして欲しい
休日、平日ともに夜もやってほしい。
休日の開館を午後6時ぐらいにまでにしてほしい。
休日の開館を長くしてほしい
休日の開館時間の延長
休日の開館時間を6:00くらいまでしてほしい。
休日の開館時間をもっと延ばしてほしい
休日の開館時間を延ばしてほしい
休日の開館時間を延ばして欲しい。平日も延ばして欲しい
休日の開館時間を増やして欲しい
休日の開館時間を遅くしてほしい。
休日の開館時間を長くしてほしい(テスト前だけでも)
休日の開館時間を長くしてほしい。
休日の時間をもっと長く
休日の時間延長を希望
休日の開館を18時か19時にしてほしい
休日の開館を5時にしてほしい
休日の開館時間を延ばしてほしい。
休日の利用時間延長
休日もっと長く
休日を18時くらいまでにしてほしい
休日をもっと長く開館してほしい
個人的には夜間の開館時間を長くしていただければと思いますが、生徒に負担増を伴うようであればそれは望ましくないとします。
午後10時くらいまであけてほしい。
試験期間が近づいたら土日の開館時間を長くしてほしい
試験前は24時間開館してほしい
試験前はもう少し長く開いてほしい。
時間を延ばしてほしい
暑い
常時開放 24時間
常時開放(無人で)
深夜の無人開館
深夜も開館してほしい
全日とも1時間程度延長してほしい
増やしてほしい。
昼の開館時間をもう少し伸ばしてもらえるとありがたい
朝7:30～夜8時まで毎日開館してほしい
朝8:45-開館して欲しい。
朝9時からを8時半からに変更してほしい
朝の無人から有人の時間を少し早くしてほしい
長くしてほしい
長くしてほしい(土、日)

長時間開放

土、日の開館時間を長くしてほしい

土日9:00-19:00無人でもいいので

土日が早く閉館しすぎる

土日にもっと、長くまで、開いていたらよいと思う。

土日に開いている時間が短い

土日の4時閉館を6時くらいに延長して欲しい

土日の開館時間の延長

土日の開館時間を18時頃まで延ばしてほしい

土日の開館時間をのばしていただきたい

土日の開館時間をもう少し長くしてほしい

土日の開館時間をもっと長くしてほしい

土日の開館時間を延ばしてほしい

土日の開館時間を午後8時までにしてほしい

土日の開館時間を少し長くしてほしい

土日の開館時間を増やして欲しい

土日の開館時間を長くしてほしい

土日の開館時間を長くして欲しい

土日の開館時間延長

土日の午前中もやってほしい

土日の閉館時間を18時にしてほしい

土日は朝から開館してほしい

土日も20時頃までやってほしい

土日も8時までにしてほしい

土日も開館時間を8時まで延ばしてほしい

土日も含め、もっと長くしてほしい

土日も午後8時まで開館してほしい

土日も平日と開館時間を同じにしてほしい

土日も平日と同じ時間まで開けてほしい

土日も平日と同様に。平日は24時まで開館してほしい

土日も平日のようにしてほしい

土日も夕方まで開館してほしい

土日を6時まで開けてほしい

土日をもう少し遅くまで開館してほしい

土日をもっと長く開けてほしい

土日祝日の開館時間の延長。

土日祝日もっと遅くまで開いてほしい

土日早めに開けて夕方遅くまで開館時間を延ばしてほしい。

土曜日も7時まで延長してほしい

土曜日もう少し長く開館してほしい!!!

土曜日や日曜日の開館時間をもう少し長くしてほしい

日数・時間を増やしてほしい

日曜日の4時閉館は早すぎる

日曜日の午前中も開けて欲しい。

日曜日も開館してほしい

入口がおうのでどうかしてください

廃止してほしい

部活後に利用できないのが痛い

平日～22:00 できれば24:00

平日・休日共に24時間開館してほしい

平日21時、休日18時まで開館してほしい

平日21時迄、土休18時迄

平日22時まで開館して欲しい

平日は10時くらいまで休日はもう少し長くしてほしい

平日は21時まで、休日は18時まで、開館延長して欲しい

平日は21時まで、休日は18時まで開館してほしい

平日休日の開館時間をあと30分から1時間遅くしてほしい

平日夜9時まで開館してほしい

閉まるのが早すぎる。テスト前などは遅くまで勉強場所として開放してほしい。

閉館をもう少し遅く。

閉館をもっと遅くしてほしい

閉館を遅くしてほしい。

閉館時間が早い

閉館時間が早すぎる

閉館時間が早すぎる。

閉館時間の延長

閉館時間を5時か6時にしてほしい

閉館時間を9時までにしてほしい。

閉館時間をのばしてほしい

閉館時間をもっと延ばしてほしい。

閉館時間を延ばしてほしい

閉館時間を遅くしてほしい

閉館時間を遅くしてほしい。できれば22時ごろまで(希望は24時間)

閉館時間を遅くしてほしいです

閉館時間を遅くしてほしい。

毎日24時間開館

毎日夜まで

無くても良い

無人でいいので、24時間使えるように

無人でいいのもっと延長してほしい

無人で構わないので夜10時頃まで開館してほしい

無人開館してほしい。休日の16時閉館は早すぎる

無人開館でよいので24時間にしてほしい

無人開館を増やしてほしい

夜10時くらいまで開館してほしい

夜10時まで開館してほしい

夜10時頃まで

夜12時まで

夜12時まで開館

夜12時まで開館してほしい

夜9:00まで

夜9時までで延長してほしい

夜9時まで開館してほしい。

夜の時間帯をもう少しでも伸ばしてほしい

夜の時間帯を長くしてほしい。

夜の時間帯を長くしてほしい。できれば医学部のように24H

夜もやってほしい

夜もやってほしいです。

夜も使えるとうれしい

夜も無人開館してほしい。

夜間延長してほしい

夜遅くまでしてほしい

夜遅くまでやってほしい

夜遅くまで開いてほしい

夜遅くまで開けて欲しい

夜遅くまで使えるようにしてほしい

夜遅くもやって欲しい

夜中もやってほしい。

夜中も開けてほしい！医学部の方は開館してるし、文京も...

夜中も開館してほしい。

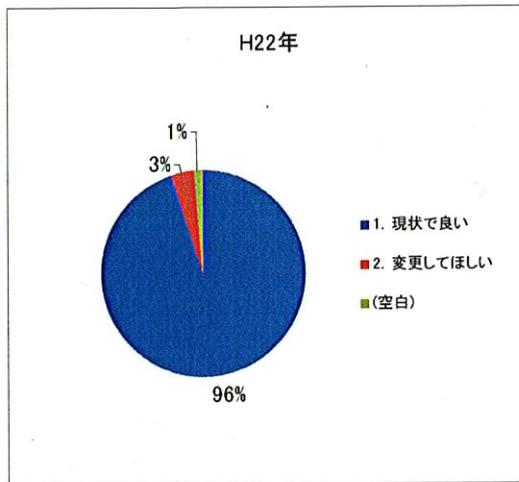
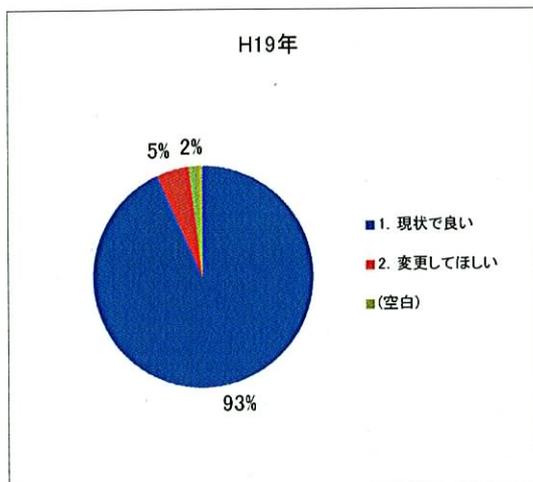
夜長く

利用していない

冷房があまりきいていない時がある

質問7 あなたは、図書館の貸出冊数・貸出期間についてどう思いますか？

質問7	H19年	H22年
1. 現状で良い	1530	1337
2. 変更してほしい	80	49
(空白)	30	20
総計	1640	1406

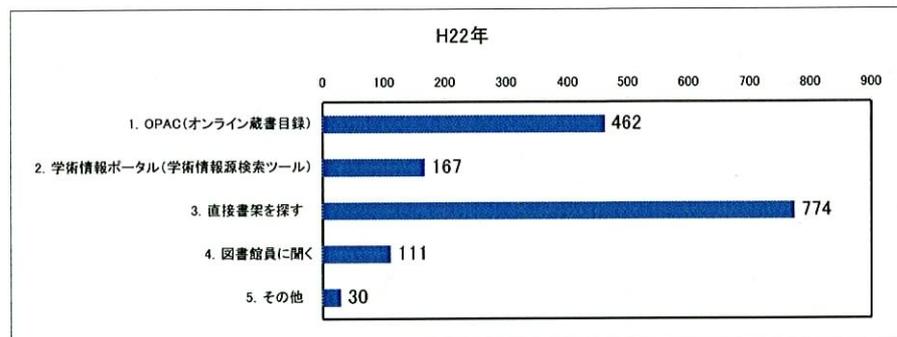
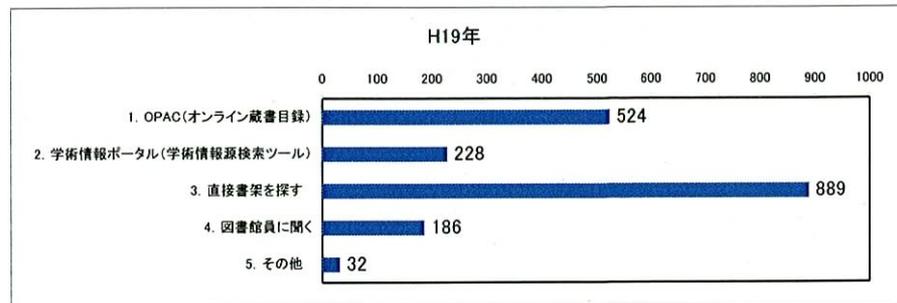


質問7 あなたは、図書館の貸出冊数・貸出期間についてどう思いますか？

特記事項
1ヶ月間の貸出期間の方が楽
2倍ほど長くしてほしい
3週間
ペナルティ制度は絶対になくすべき
もう少し借りられる冊数を増やしてほしい
もっと長く
もっと長くかりたい
もっと長く貸してほしい
より多くの本を
延滞した場合しばらくかりられないこと
延滞後に自分で本を返却できないのはおかしい
夏休みは1ヶ月くらい貸出期間を延ばしてほしい
期間が3日の本を長く借りたい
期間が短すぎる
期間を2倍。
期間を延ばしてほしい
期間を延長してほしい(試験期間中、前など)
期間外でも返せるようにしてほしい
教員も長期休暇の時に長期貸出してほしい。
教科書、雑誌も図書と同じにすればよいのではないのでしょうか。
教科書が3日というのは正直短い。せめて1週間にしてけるとありがたいです。
教科書などは1週間以上借りたい
教科書の貸出期間を1週間にしてほしい
教科書や指導書の貸出期間が短い。2週間にしてほしい。
教科書をもっと長く貸してほしい
冊数は少ないし期間は短い。市立図書館ぐらいにしてほしい
雑誌、マンガ、面白い本を増やしてほしい
雑誌の貸出期間を2週間にしてほしい
雑誌の貸出期間を2週間にしてもらえるとありがたいです
指導書は3日ではなくもっと長く(7日に)
数増やす、期間のばす
生物関係の本を増やしてほしい
貸出期間をながくしてほしい
貸出冊数が少なすぎる。期間ももう少し長くしてほしい。
貸出冊数をふやしてほしい
貸出方法もよく分からない
知らない
長く
長くしてほしい
長期の間借りたい本もあるのでそれ用のシステムを
長期貸出(たとえば他の予約がなければ長期)
同時に何冊貸りれるか知らない。
無いに等しい
無くても良い
利用していない

質問8 あなたはどのような手段で本学の図書館資料を検索していますか？（複数回答可）

質問8	H19年	H22年
1. OPAC（オンライン蔵書目録）	524	462
2. 学術情報ポータル（学術情報源検索ツール）	228	167
3. 直接書架を探す	889	774
4. 図書館員に聞く	186	111
5. その他	32	30

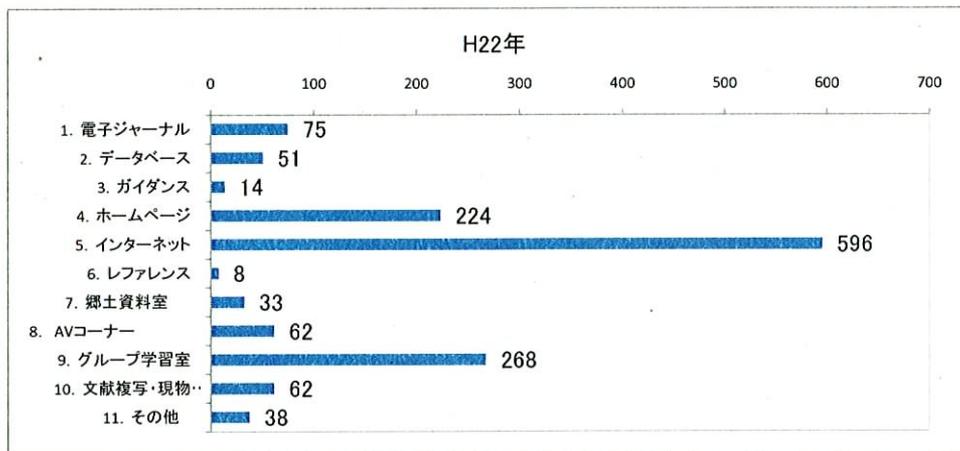
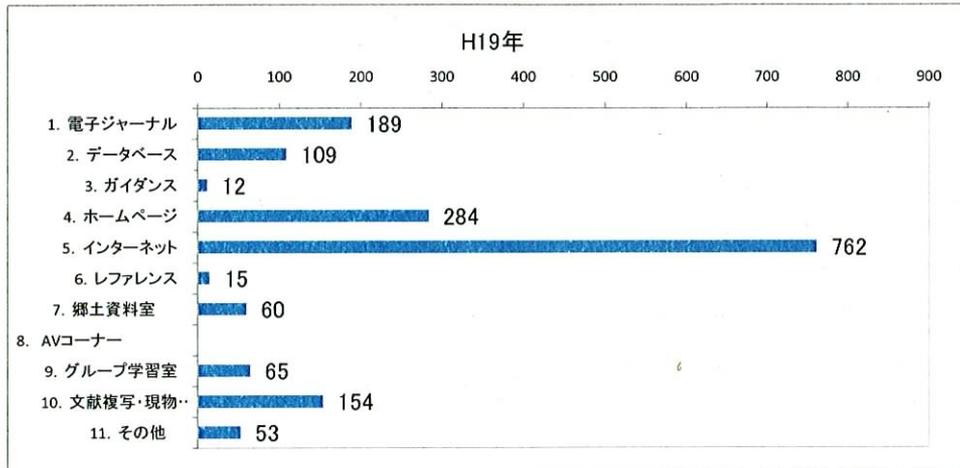


質問8 あなたはどのような手段で本学の図書館資料を検索していますか？（複数回答可）

特記事項
快適
した事がない
していない
してない
使ったことない
使ったことがない
フィーリング
まず利用しない
検索したことない
検索していない
検索してない
検索しない
検索は利用しない
検索をしていない
使わない
友達に聞く
利用したことがない
利用していない
利用しない

質問9 あなたは図書・雑誌の資料以外に何を利用していますか？（複数回答可）

質問8	H19年	H22年
1. 電子ジャーナル	189	75
2. データベース	109	51
3. ガイダンス	12	14
4. ホームページ	284	224
5. インターネット	762	596
6. レファレンス	15	8
7. 郷土資料室	60	33
8. AVコーナー		62
9. グループ学習室	65	268
10. 文献複写・現物貸借	154	62
11. その他	53	38

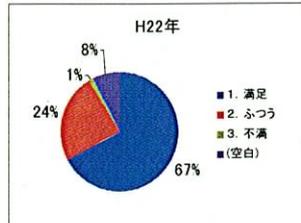
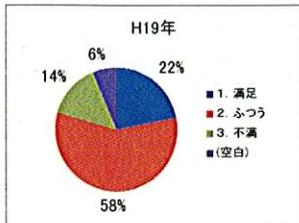


質問9 あなたは図書・雑誌の資料以外に何を利用していますか？（複数回答可）

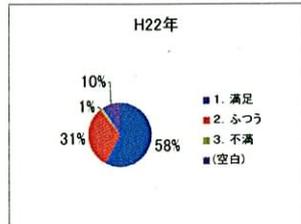
特記事項
いろいろな企画・催しがあった場合に利用している
パソコン
パソコンで資料を作る
ラウンジ
何も利用してない
課題図書、レポート
机
自習
新聞
特別展示
勉強
利用したことがない
利用していない
利用していなし
利用してない
利用しない

質問10 あなたは、図書館の施設（建物・照明等）についてどう思いますか？
該当する数字を括弧にご記入ください。

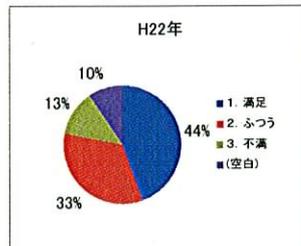
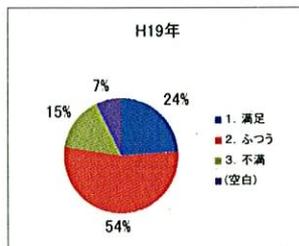
建物	H19年	H22年
1. 満足	359	947
2. ふつう	946	336
3. 不満	232	16
(空白)	103	107
総計	1640	1406



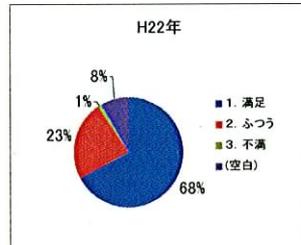
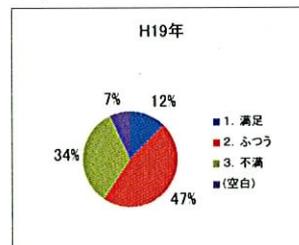
照明	H19年	H22年
1. 満足	387	813
2. ふつう	981	439
3. 不満	163	20
(空白)	109	134
総計	1640	1406



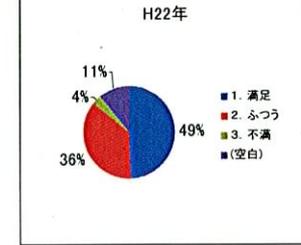
空調	H19年	H22年
1. 満足	391	625
2. ふつう	880	471
3. 不満	251	176
(空白)	118	134
総計	1640	1406



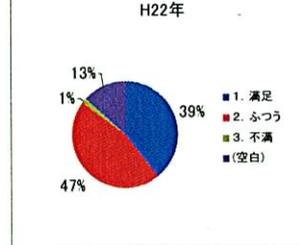
トイレ	H19年	H22年
1. 満足	204	947
2. ふつう	769	325
3. 不満	554	17
(空白)	113	117
総計	1640	1406



ラウンジ	H19年	H22年
1. 満足		694
2. ふつう		511
3. 不満		50
(空白)		151
総計		1406



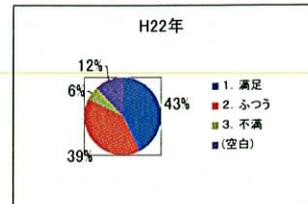
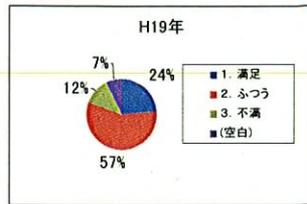
展示	H19年	H22年
1. 満足		554
2. ふつう		646
3. 不満		18
(空白)		188
総計		1406



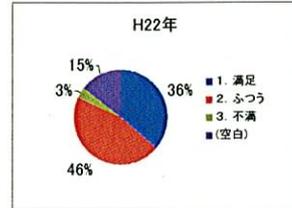
マルチメディア	H19年	H22年
1. 満足		559
2. ふつう		625
3. 不満		23
(空白)		199
総計		1406



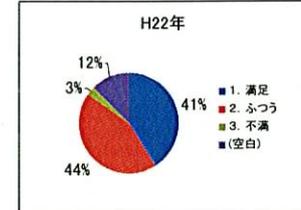
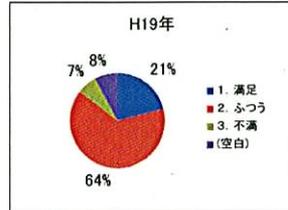
閲覧席数	H19年	H22年
1. 満足	386	600
2. ふつう	933	555
3. 不満	201	84
(空白)	120	167
総計	1640	1406



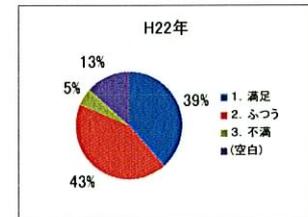
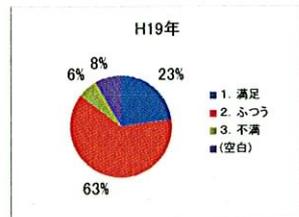
AV	H19年	H22年
1. 満足		512
2. ふつう		641
3. 不満		49
(空白)		204
総計		1406



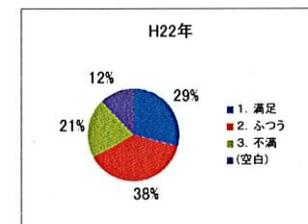
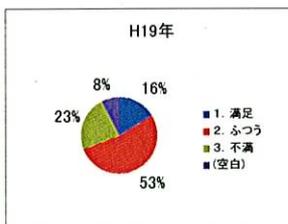
資料の配置・配列	H19年	H22年
1. 満足	347	577
2. ふつう	1054	613
3. 不満	110	41
(空白)	129	175
総計	1640	1406



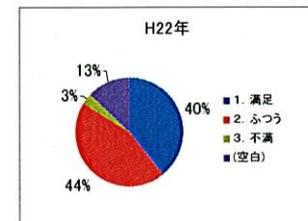
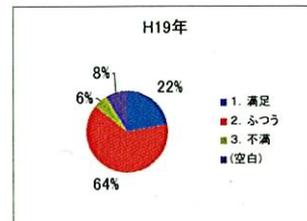
情報検索	H19年	H22年
1. 満足	373	544
2. ふつう	1030	602
3. 不満	101	73
(空白)	136	187
総計	1640	1406



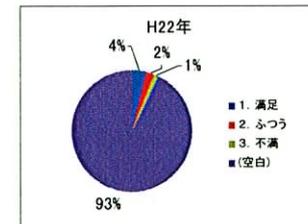
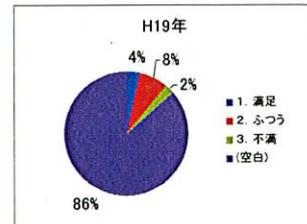
パソコン	H19年	H22年
1. 満足	268	410
2. ふつう	868	532
3. 不満	380	292
(空白)	124	172
総計	1640	1406



案内表示等	H19年	H22年
1. 満足	363	556
2. ふつう	1046	624
3. 不満	92	45
(空白)	139	181
総計	1640	1406



その他	H19年	H22年
1. 満足	58	53
2. ふつう	125	32
3. 不満	39	15
(空白)	1418	1306
総計	1640	1406



質問10 あなたは、図書館の施設（建物・照明等）についてどう思いますか？

特記事項

2階以上はエアコンが弱く、とても長くられる空間でないので改善してほしい。

PCが使いにくい。

PCをもっと気軽に使いたい

グループ学習室。

グループ学習室のにおい

グループ学習室の数

コインロッカー

パソコンがID入力になりめんどくさくなった。

パソコン台数を増やしてほしい

ふつう

もう少しすずしくしてほしいです。

館内の全体像が把握しにくい。外構に不必要なものが多すぎる。

空調が少し暑い

今期暑いので空調をなんとかしてほしい

最近オンラインジャーナル利用ばかりで、図書館にいていないのでわかりません

資料の量が少ない

暑い

書庫には極寒・酷暑

書庫暑すぎる

照明：3階閲覧室の書棚が暗い場所がある。AV:奥まっているので、何となく心細い。書庫にもコピー機が欲しい。椅子の高さが調節できると良い。

図書館が必要ない

蔵書量が少ない

日本の小説が少ない

入り口のカードリーダーがありません

不満

閉架書庫に空調をきかせてほしい。暑くて本がさがせない

閉館時間

本が古い

本の数を増やしてほしい

満足

無人開館が朝のみ。

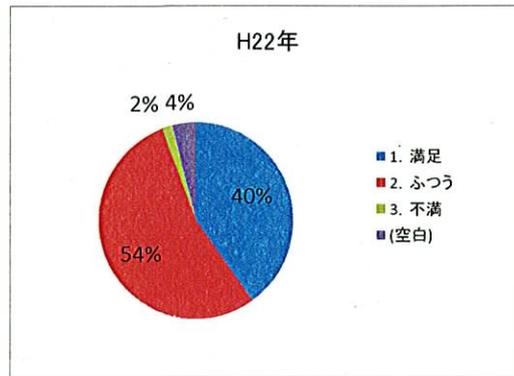
利用したことがない

利用しない

涼しくしてほしい。

質問11 図書館員のサービスについては、満足していますか？

質問11	H19年	H22年
1. 満足	456	564
2. ふつう	1074	762
3. 不満	30	24
(空白)	80	56
総計	1640	1406

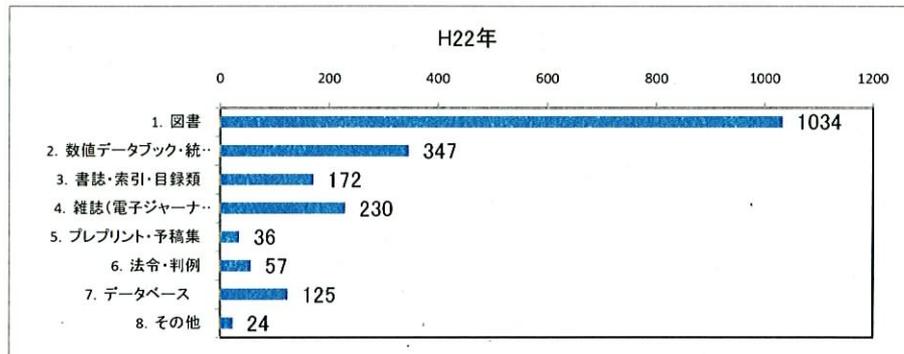
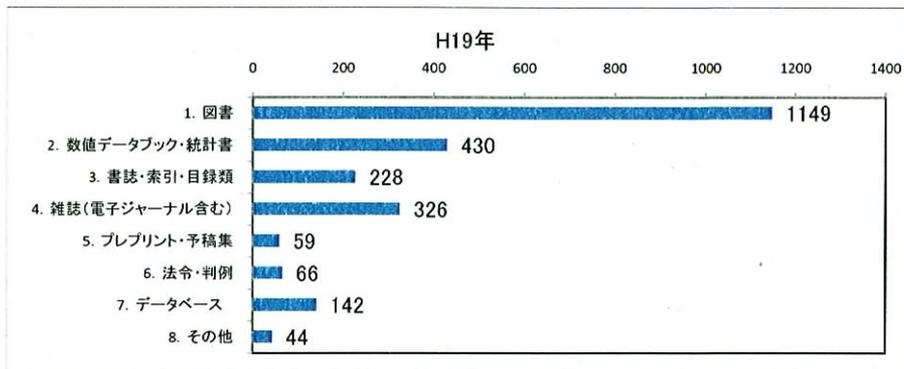


質問11 図書館員のサービスについては、満足していますか？

特記事項
3階で本の整理をしている時かなり音を立てるのをどうにかしてほしい
PC使用にアカウントがいるのが面倒
エアコンをガンガンかけて欲しい、1階と3階の温度の差が無いように
エアコンがきいていない
ペナルティ制度が不満
暗い、元気がない、雰囲気が悪い、怖い
何をしているか不明
開館時間
開館時間の延長
最近図書館に行っていないので不明
使ったことがない
質問をしたときに嫌な顔をされたので、もう少しやわらかい表情をしてもらえるとありがたい
暑いのでもう少し涼しくしてほしい
図書を注文した時に納品される時間が遅すぎる。雑誌の文献を購入する場合、クレジットカードなどを使えばonlineで直接購入できるにも関わらず、校費で購入できない
接する機会があまりない
窓口サービスはもっと顧客志向であるべきだと思います
対応が悪い
貸出・返却の対応が遅かった
怒ってる
福井市外の人にも貸出してほしい
殆ど利用していないのでわからない
利用したことがないからわからない

質問12 あなたの学習または研究に必要な資料は何ですか？（複数回答可）

質問12	H19年	H22年
1. 図書	1149	1034
2. 数値データブック・統計書	430	347
3. 書誌・索引・目録類	228	172
4. 雑誌（電子ジャーナル含む）	326	230
5. プレプリント・予稿集	59	36
6. 法令・判例	66	57
7. データベース	142	125
8. その他	44	24

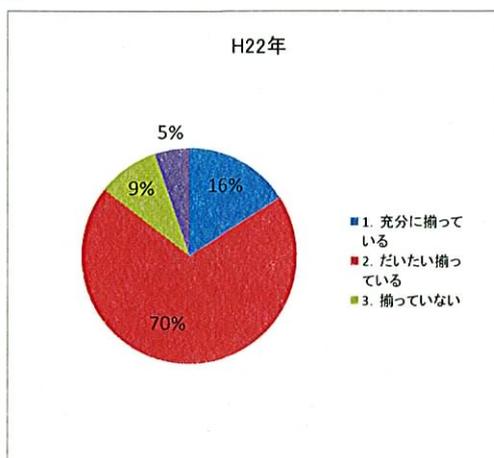
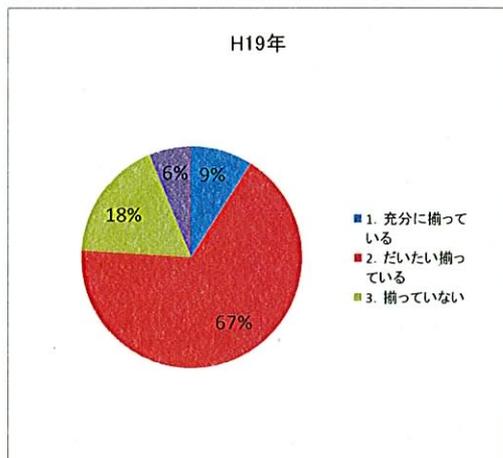


質問12 あなたの学習または研究に必要な資料は何ですか？（複数回答可）

特記事項
2:数値データブック:統計書 6:法令・判例業務上必要な場合も考えられるが、HPで対応している
いない
ドイツ語の辞書
医療系
英字新聞
技術書
教科書
教科書や指導書をよく利用します
教科書及び参考書及び資料集
参考書
指導書・資料集
情報処理で使うパソコンのソフト
図書購入の際の手続きが不便
図面
特になし
必要なものはない
分かりやすい参考書をもっと入れてほしい
利用しない
論文

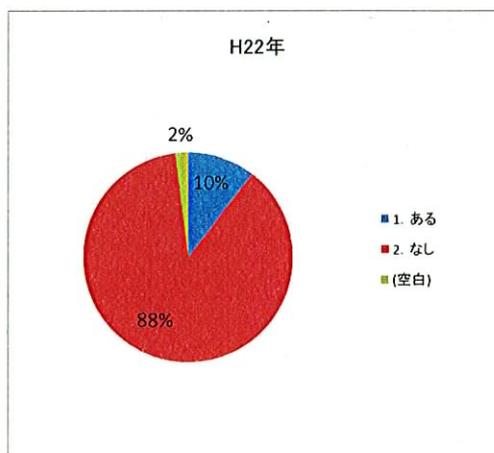
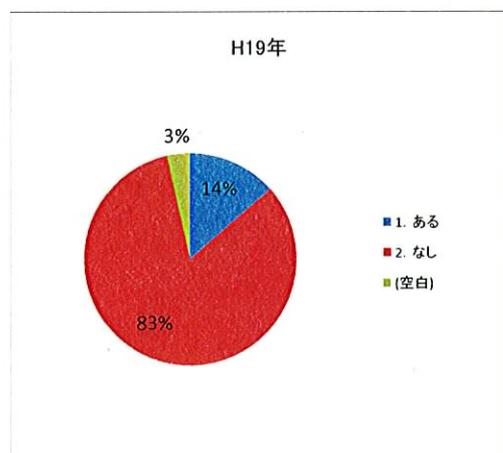
質問13 あなたが必要とする資料は図書館に揃っていますか？

質問13	H19年	H22年
1. 十分に揃っている	148	224
2. だいたい揃っている	1099	979
3. 揃っていない	291	129
(空白)	102	74
総計	1640	1406



質問14 データベースを利用したことがありますか？

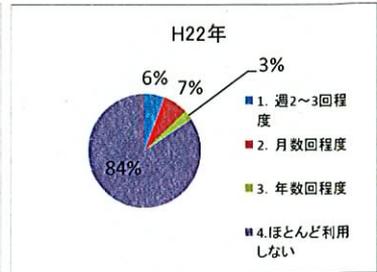
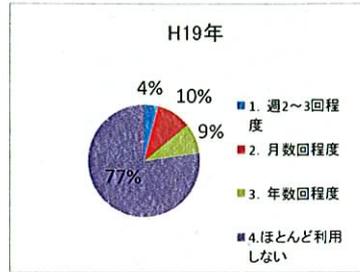
質問14	H19年	H22年
1. ある	222	147
2. なし	1359	1230
(空白)	58	29
総計	1639	1406



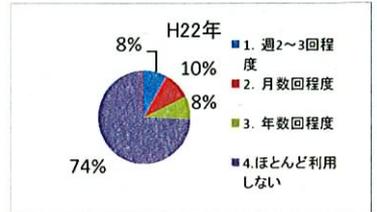
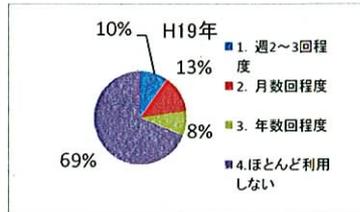
質問15 質問14であるとお答えいただいた方に伺います。

あなたはどのデータベースを利用していますか？該当する数字を括弧にご記入ください。

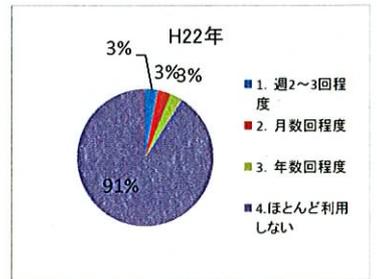
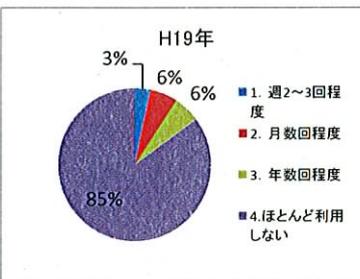
SwetsWise	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	10	4
2. 月数回程度	25	5
3. 年数回程度	22	2
4. ほとんど利用しない	194	60
(空白)	1389	1335
総計	1640	1406



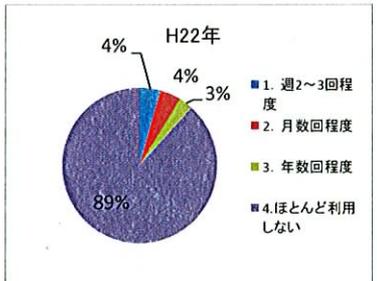
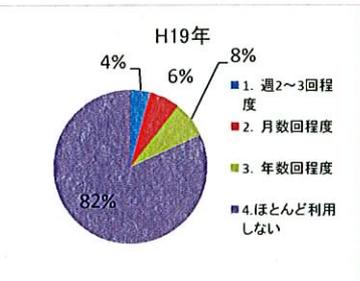
SciFinder Scholar	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	24	6
2. 月数回程度	32	7
3. 年数回程度	21	6
4. ほとんど利用しない	170	55
(空白)	1393	1332
総計	1640	1406



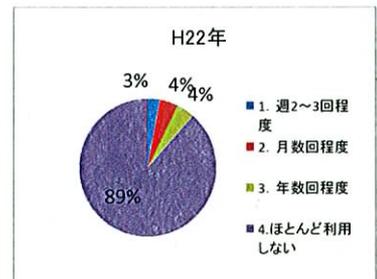
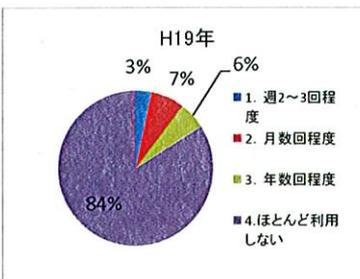
CINAHL	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	8	2
2. 月数回程度	14	2
3. 年数回程度	14	2
4. ほとんど利用しない	206	61
(空白)	1398	1339
総計	1640	1406



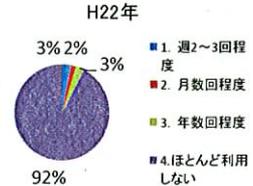
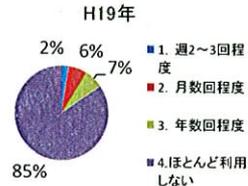
MathSciNet	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	10	3
2. 月数回程度	16	3
3. 年数回程度	19	2
4. ほとんど利用しない	202	61
(空白)	1393	1337
総計	1640	1406



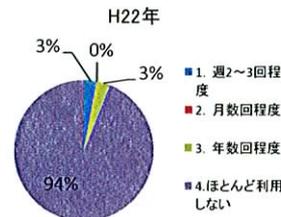
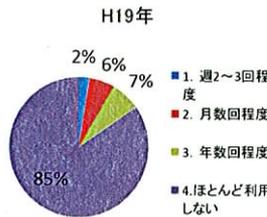
JCR	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	8	2
2. 月数回程度	17	3
3. 年数回程度	24	3
4. ほとんど利用しない	205	62
(空白)	1396	1336
総計	1640	1406



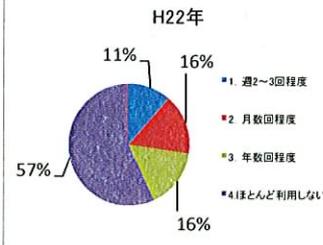
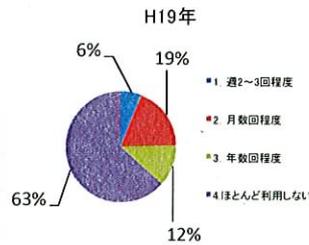
EBMR	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	6	2
2. 月数回程度	15	1
3. 年数回程度	16	2
4. ほとんど利用しない	205	61
(空白)	1398	1340
総計	1640	1406



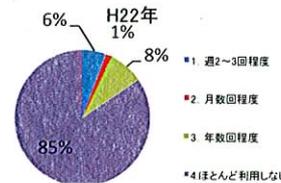
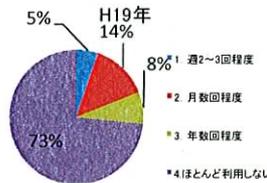
UpToDate	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	6	2
2. 月数回程度	14	0
3. 年数回程度	17	2
4. ほとんど利用しない	205	63
(空白)	1398	1339
総計	1640	1406



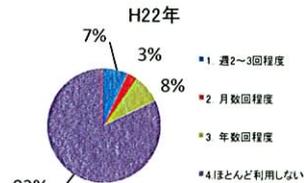
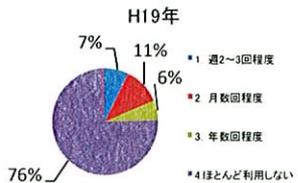
CiNii	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	16	10
2. 月数回程度	49	14
3. 年数回程度	32	14
4. ほとんど利用しない	168	50
(空白)	1375	1318
総計	1640	1406



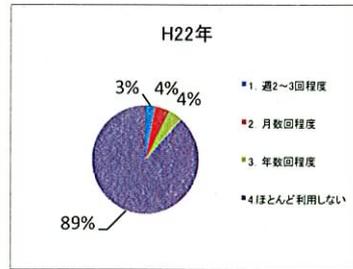
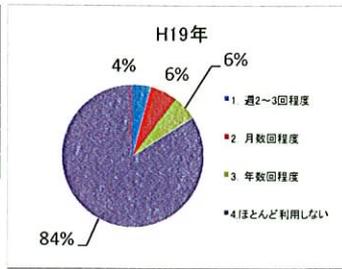
JDream II	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	13	4
2. 月数回程度	34	1
3. 年数回程度	19	6
4. ほとんど利用しない	182	60
(空白)	1392	1335
総計	1640	1406



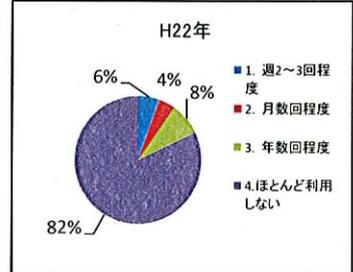
PubMed	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	18	5
2. 月数回程度	28	2
3. 年数回程度	15	6
4. ほとんど利用しない	188	60
(空白)	1391	1333
総計	1640	1406



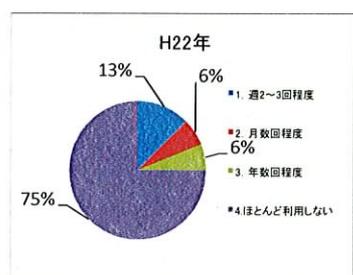
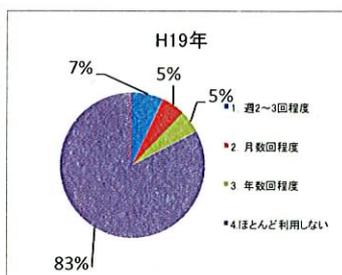
医学中央雑誌	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	10	2
2. 月数回程度	15	3
3. 年数回程度	14	3
4. ほとんど利用しない	206	61
(空白)	1395	1337
総計	1640	1406



Web of Science	H19年	H22年
1. 週2～3回程度		4
2. 月数回程度		3
3. 年数回程度		6
4. ほとんど利用しない		60
(空白)		1333
総計		1406

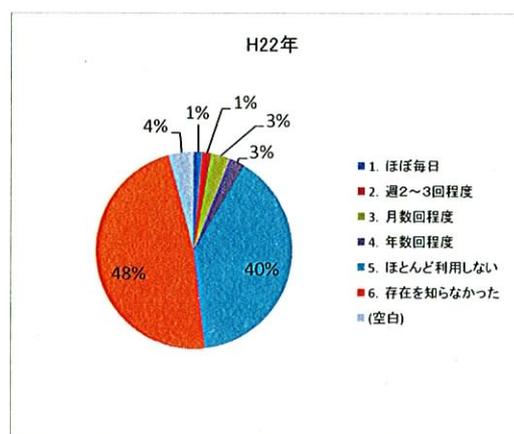
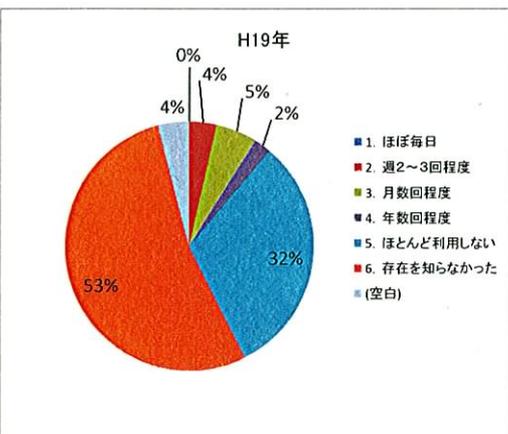


その他	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	4	2
2. 月数回程度	3	1
3. 年数回程度	3	1
4. ほとんど利用しない	48	12
(空白)	1582	1390
総計	1640	1406



質問16 電子ジャーナルを利用したことがありますか？

質問16	H19年	H22年
1. ほぼ毎日		19
2. 週2～3回程度	58	20
3. 月数回程度	88	44
4. 年数回程度	36	36
5. ほとんど利用しない	516	558
6. 存在を知らなかった	876	669
(空白)	66	60
総計	1640	1406



質問17 本学で購読している電子ジャーナルのうち、常に最新号を見る必要がある（見ている）雑誌名をお書き下さい。

ACS エルゼビア
Biochemistry, Journal of Molecular biology
Elsevier
International Journal of Heat and Mass Transfer, Transaction of ASME
journal of Anesthesiology
Macromolecules
Nature, J. Biosci. Bioeng.
Neural Computation
Physical review letters, Applied physics letters, physical review, Journal of infrared, Millimeter and terahertz waves
springer
springerから出ている図書
覚えてないです
教員養成セミナーなど
専門書をもっと増やして欲しい
電子ジャーナルとは？

質問18 図書館に対するご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

【施設・設備に関する要望】

1階のスペースを広くして欲しい
暑いため、エアコンの温度を下げしてほしい。(15)
グループ学習室の臭いの改善
ゲートが不便で仕方がない。入館時のカードの必要性が理解できない
勉強のスペースを増やしてほしい
印刷機がほしい
館内で音楽(クラシック)をならしてほしい
机の区切りはむこう側が見えないようにしてほしい
トイレの数を増やしてほしい
個室が欲しい
棚が高いためもう少し低くしてほしい
図書館前の自転車をどうにかしてほしい。通路がふさがれ通行しにくい時がある。
閉架書庫にキャレルとエアコンをつけてほしい。利用しにくい。
各階に飲食スペースがほしい
閲覧席数を増やしてほしい

【開館時間等に関する要望・意見】

24時間ずっと図書館を開けていてください(7)

7時から9時までの無人開館は、必要ですか。

テスト期間だけでもいいので閉館時間を遅くして下さい

パソコンコーナーが今(展示開催時)17時にしまるのはきつい

パソコンコーナーを17時以後も開けてほしい

土日祝日が16時閉館はありえない。松岡キャンパスは無人開館、24時間利用できるのに文京はできないのは何故か教えてほしい。

平日の20時閉館や16時閉館は早すぎると思います。もうすこし長く開館してほしいです。

【利用に関する要望】

2階・3階の閲覧室にあるパソコンは、蔵書検索専用にして欲しい。

AIP発行の雑誌を電子ジャーナルで見ることが出来るようにしてもらいたい。

AVコーナーのTVの数が足りない。いつも使えない。一般人らしきおじさんが利用しているのが不思議。

AVコーナーを利用している人(学外者も含む)のマナーが非常に悪い。

パソコンを使って勉強している人が集中できない。PCの台数がもう少し多いとうれしい。

NHKのDVDを多くいれてほしい。プロフェッショナル仕事の流儀

ジャンプ、サンデー、マガジンなどの漫画を置くといい。

パソコンがレポート作成で私物化され全部埋まっていたり図書館の検索が出来ないことがあった。私語が気になることがある

パソコンにホコリが溜まっていたり閲覧室の汚れが気になります。掃除を定期的に行って欲しい。

パソコンのウイルスソフトがavastなのはいかがなものか。

パソコンのところに予備の椅子があると嬉しい。

パソコンのログインをなしにして欲しい。情報・メディアエの人としてはすごく困る

パソコンを増やしてほしい

ラウンジでもそれなりに静かになるようにしてほしい。たまにうるさい

上の棚の本をとるための台を増やして欲しいです

一般小説も設置して置いてほしい。増やしてほしい

一般図書の充実を希望します

建築雑誌を増やしてください

雑誌の種類を増やしてほしい。

化学事典を購入して欲しい

図書内容の充実をお願いします

雑誌貸出の際の手続きを簡略化して欲しいです。

専門書の冊数が少なすぎる。

情報通信、暗号の本を入れて欲しい

新書を入れてほしい

図書館のパソコンでもプリントアウト出来るようにして欲しい

電子ジャーナルでnatureだけでなく、Science やProc. Natl. Acad. Sci. USAなど科学全般の一流雑誌もみれるようにしてほしい。Natureは一式だと高額なりすぎ、他の科学系で必要なJournalが購入できなくなるので、本体だけでよい。

電子ジャーナルの購読数を増やして欲しい。電子ジャーナルの購読をやめないでほしい。冊子体もあれば、尚よいです。

文京キャンパスでも松岡キャンパスでも同じデータベースを利用したい

有線LANを使用させて欲しい、登録制でもよいから。図書館のパソコンは自分のソフトが使えない、無線LANなら、なおいい。本を調べながら、ノートパソコンでレポートを書き、ウェブで調べ物をしたいから。

利用できるオンライン論文をもっと充実させてください。Acm, springer, . . . 最新のものも欲しいです。お願いします！！

入口のカード通すのが毎回めんどいです。

【その他の要望・意見】

いつもご苦勞様です。ご参考までに;イリノイに留学中によくその図書館を利用しました。図書や文献を調べるというよりも、そこで過ごす(仕事する)のが主目的でした。明るく環境もよく学生にとっても極めて過ごしやすい雰囲気でした。確か24時間あいていたと思います。また、受付などは学生がアルバイトではいていたように思います。

DVDや書籍の希望を柔軟に対応していただいているのでありがたいです。

ペナルティについて説明をした方がよい

ペナルティ制度は廃止すべきだと思います。とても困りますし、不利益なことしか起こりません。よく考えてください。お願いします。

まだまだ大学そのものの敷居が高いせいか、一般市民による大学図書館の利用は少ないのではないのでしょうか。(市民も利用できるですね?)地域の「知の拠点」たるべき大学のまさに知が結集された場所として、もっともっと一般市民に開かれた図書館となるよう広報等に力を入れていけるといいんじゃないかな
メールでアンケートというのは、名前もバレバレで少し回答し辛いです

ゆったりできて良いです

リニューアル開館してからこれまでの図書館企画展示は、内容的には時期を得たよいものであるにも関わらず、いずれも展示直前の案内であり、いかにも計画性がないような印象を受けるので、年間の予定企画を予め周知できるような実施体制・周知をお願いしたい

以前よりよくなっていると思います(^)

図書のカバーを外すことはやめてください。カバーも図書の一部であり、重要な情報です。カバーを取った本を並べるのは興ざめです。

図書館がきれいになったので、行く回数が増えた。これからも自習や図書調べに使わせてもらいます。

図書館の前庭に日よけがあるとよい。その下にベンチを置くと昼休みに使えて良いかも?

電子ジャーナルについてよく分からない

図書の購入に関する伝票処理が煩雑です。昨年度多数購入した際に伝票の混乱もありました。契約係で行っている手法も参考にして、購入手続きに関しては、統一していただければありがたいです。

本の調べ方が分からない

本の返却お知らせのメールを当日に送られても困る。

本を書架に戻す時の音が大きく勉強中に気になります

満足度をはかるアンケートの取組は前向きですごくいいことだと思います。私自身、あまり図書館の利用頻度が高くなく、有用な私見を提供できず申し訳なく思っております。頑張ってください。

附属図書館(医学図書館)利用者アンケート調査(集計)

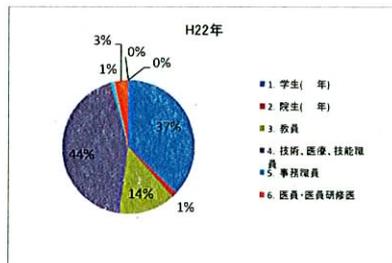
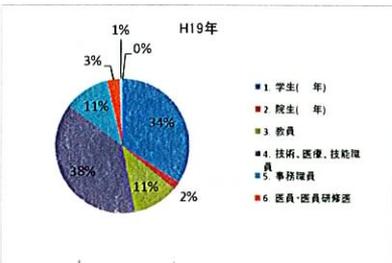
質問1 あなたの該当する番号を○で囲んでください。

質問1	H19年	H22年
1. 医学部	430	723
2. 医学系研究科	19	11
3. 学内共同教育研究施設等	6	3
4. 事務局	385	8
5. 学外者	103	1
空白	5	4
総計	918	750

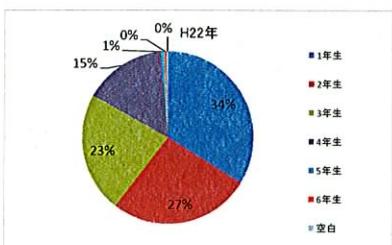
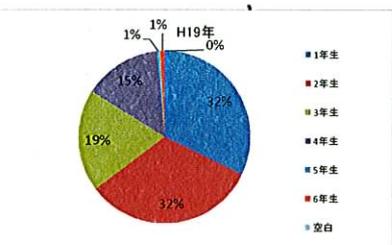


質問2 あなたの該当する番号を○で囲んでください。

質問2	H19年	H22年
1. 学生(年)	323	278
2. 院生(年)	18	10
3. 教員	104	103
4. 技術・医療・技能職員	363	325
5. 事務職員	105	8
6. 医員・医員研修医	28	25
7. 学外者	6	0
空白	1	1
総計	948	750



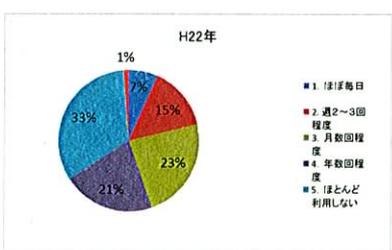
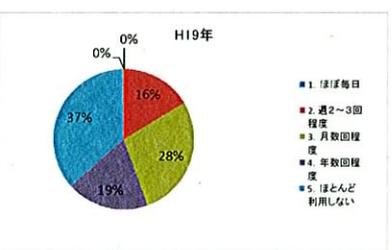
学部生	H19年	H22年
1年生	104	94
2年生	105	74
3年生	62	63
4年生	47	43
5年生	2	2
6年生	3	1
空白	0	1
総計	323	278



院生	H19年	H22年
1年	6	1
2年	5	3
3年	1	3
4年	5	2
5年	0	1
(空白)	1	0
総計	18	10

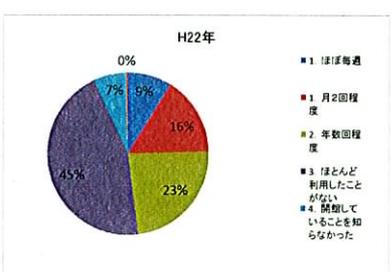
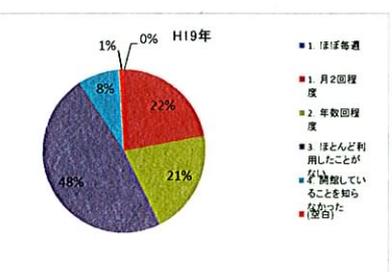
質問3 あなたは、図書館をどれくらい利用していますか。

質問3	H19年	H22年
1. ほぼ毎日		50
2. 週2~3回程度	155	109
3. 月数回程度	267	176
4. 年数回程度	179	158
5. ほとんど利用しない	345	248
(空白)	2	9
総計	948	750



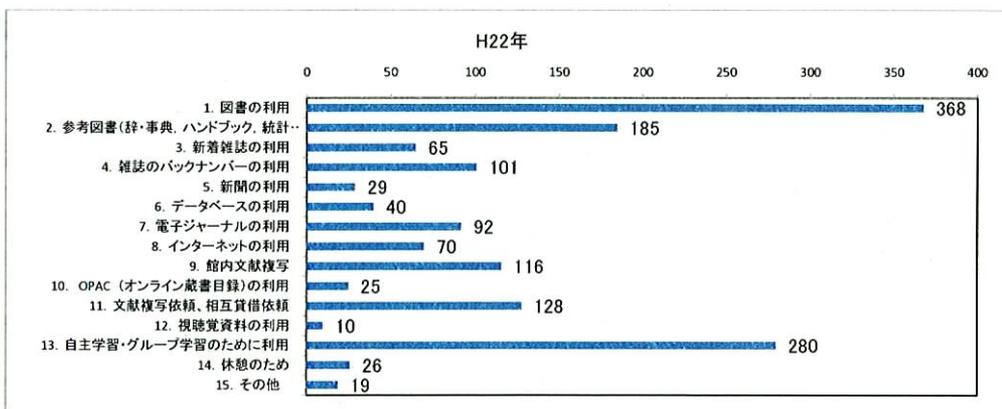
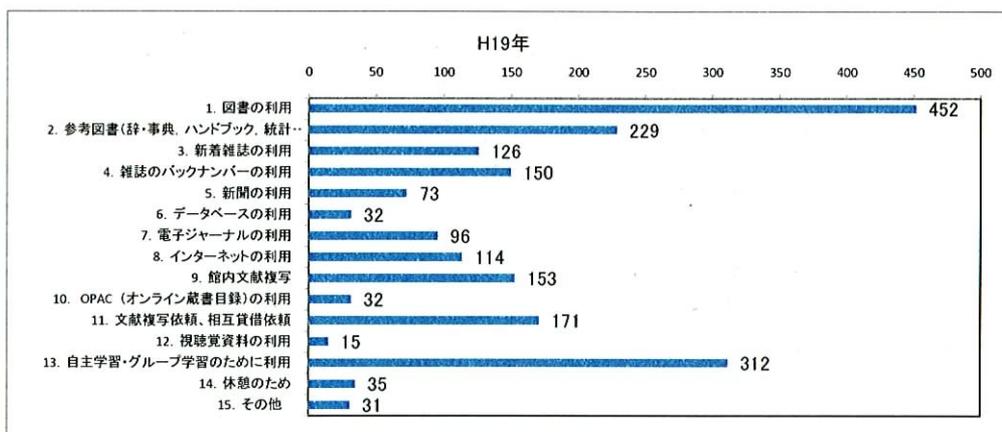
質問4 土曜日や日曜日なども開館していますが、利用したことがありますか？

質問4	H19年	H22年
1. ほぼ毎週		66
1. 月2回程度	209	118
2. 年数回程度	196	176
3. ほとんど利用したことがない	455	337
4. 開館していることを知らなかった	79	50
(空白)	9	3
総計	948	750



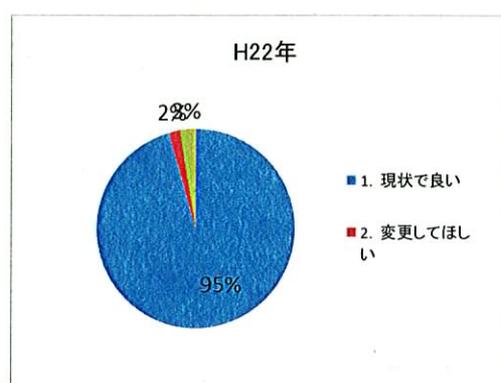
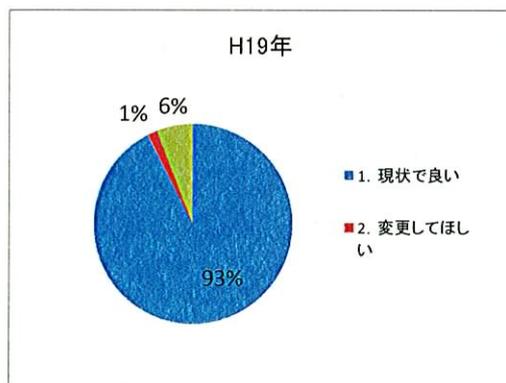
質問5 あなたはどんな目的で図書館を利用しますか？（複数回答可）

質問5	H19年	H22年
1. 図書の利用	452	368
2. 参考図書（辞・事典、ハンドブック、統計等）の利用	229	185
3. 新着雑誌の利用	126	65
4. 雑誌のバックナンバーの利用	150	101
5. 新聞の利用	73	29
6. データベースの利用	32	40
7. 電子ジャーナルの利用	96	92
8. インターネットの利用	114	70
9. 館内文献複写	153	116
10. OPAC（オンライン蔵書目録）の利用	32	25
11. 文献複写依頼、相互貸借依頼	171	128
12. 視聴覚資料の利用	15	10
13. 自主学習・グループ学習のために利用	312	280
14. 休憩のため	35	26
15. その他	31	19



質問6 あなたは、図書館の開館日・開館時間についてどう思いますか？

質問6	H19年	H22年
1. 現状で良い	877	717
2. 変更してほしい	14	13
(空白)	57	20
総計	948	750

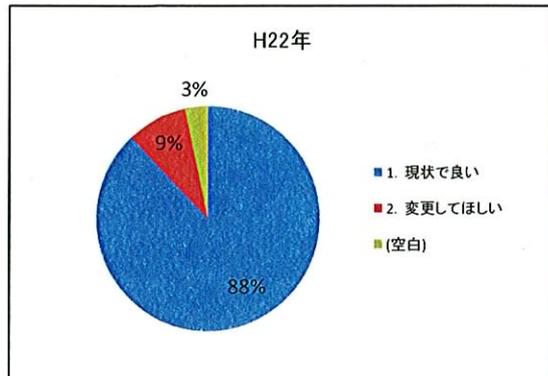
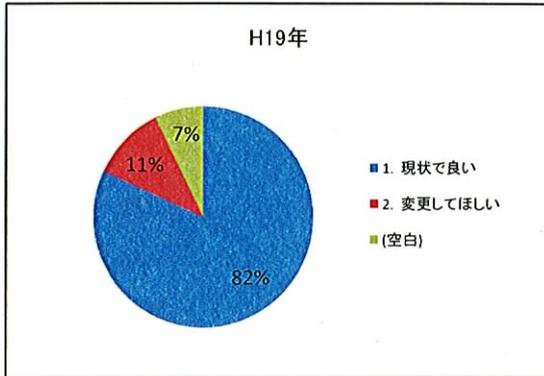


質問6 あなたは、図書館の開館日・開館時間についてどう思いますか？

特記事項
1階閲覧室の入り口の机の間隔が狭い。
20時に1度出るのがめんどくさすぎるので、その制度をなくして欲しいです。
24H
24時間ではなく一度全員が出る時間があった方が良い。
24時間無人
24時間利用できるのよい。
カードがなくても土日の9-17時開錠してほしい
もっと開館日や時間を延長
何も知らない
開館時間を長く。
休日を10:00~18:00にして欲しいです。
経費を削減して欲しい
現状でよいがIDカードがないと書名などするのが大変
土日どちらかでもよいので係の人がいる開館を行って欲しい
文献複写したものを休日でもとりにいけるようにしてほしい

質問7 あなたは、図書館の貸出冊数・貸出期間についてどう思いますか？

質問7	H19年	H22年
1. 現状で良い	776	659
2. 変更してほしい	104	66
(空白)	68	25
総計	948	750

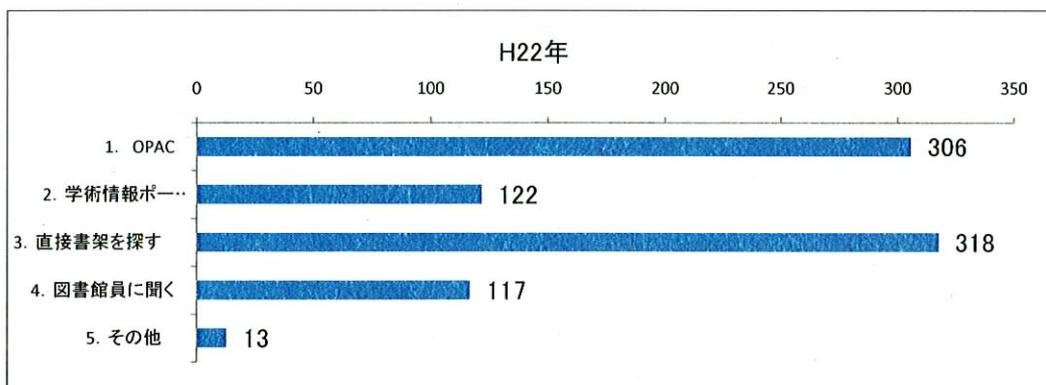
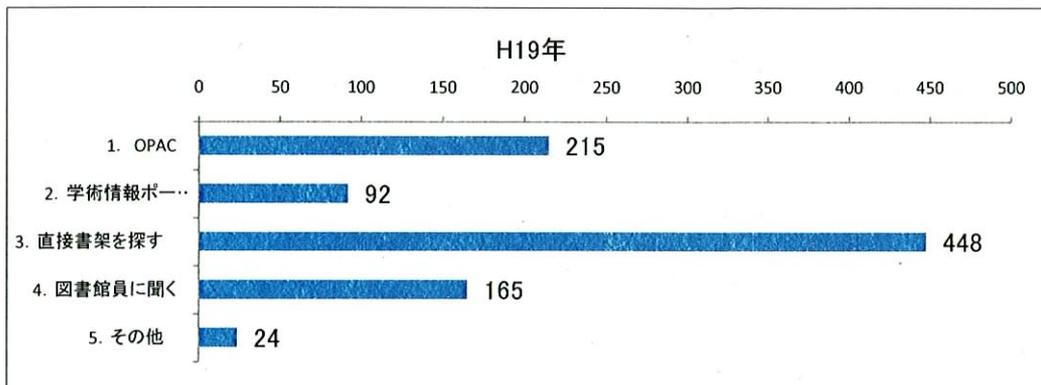


質問7 あなたは、図書館の貸出冊数・貸出期間についてどう思いますか？

特記事項
10冊ぐらいに増やして欲しい
10冊とかもっと増やして欲しい、期間は1wでいいと思います。
1回目の貸出期間を2週間にしてほしい
1週間→2週間、延滞した際に次の図書が借りれなくて困った。
1週間は短い
1週間は短いと感じるので、2週間にしてほしいです。
2Wかりれたらうれしいです。
2週間ぐらい借りられると良い
2週間に
2週間にして欲しい
2週間にして欲しい
2週間に延ばしてほしい
2週間に延長して欲しい。
2週間ほどに
2週間ほど貸出してもらえるとありがたい。
2週間程度
6冊にして欲しい
もう少しながくて欲しい。
もう少し多く、長く
もう少し貸出し期間を長くして欲しい
もう少し長く
もっと一般的な書籍を増やして欲しい
もっと長くしてほしい
もっと長くしてほしい。
よく分からない
医学書等の貸出期間は1週間では短すぎる様に思います
何も知らない
期間を3Wにしてほしい。
期間をもう少し延ばして欲しい
期間短い
冊数:5冊→8冊 期間:2週間に延長
冊数を増やして欲しい
冊数を増やして欲しい背表紙が無いもの、汚いものが多いのでキレイにして欲しい
冊数を多くして欲しい
雑誌類をもっと増やしてほしい(看護雑誌の種類)
図書の貸出予約が他から入っていない時は、貸出更新回数制限を外して欲しい。
制限しない 雑誌も同様に貸出可能とする
貸出し期間を2週間にして欲しい
貸出し期間を延ばして欲しい
貸出し期間を長くして欲しい
貸出期間1週間は短い。もう少し長くして欲しい。
貸出期間が短すぎる。3週間ほど、もしくはパソコン等で延長手続きできないでしょうか？
貸出期間を10日に変更して欲しい。
貸出期間を2Wに延長してほしい
貸出期間をもう少し長くしてほしい
貸出期間を延長して欲しい
貸出期間を伸ばしてほしい。
貸出期間を長くしてほしい。
貸出期間を長くして欲しい
貸出期日をのばしてほしい
貸出冊数を増やして欲しい
長くしてほしい。かりれる冊数をふやしてほしい。
長くして欲しい

質問8 あなたはどのような手段で本学の図書館資料を検索していますか？（複数回答可）

質問8	H19年	H22年
1. OPAC	215	306
2. 学術情報ポータル	92	122
3. 直接書架を探す	448	318
4. 図書館員に聞く	165	117
5. その他	24	13

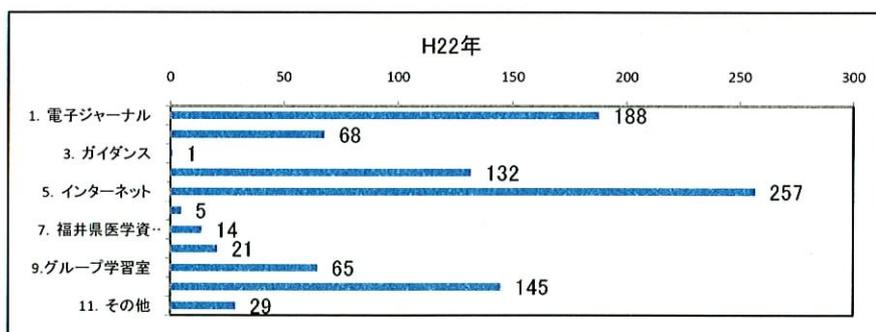
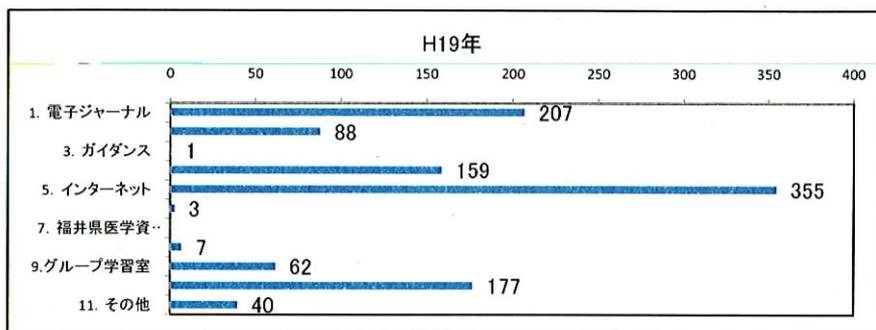


質問8 あなたはどのような手段で本学の図書館資料を検索していますか？（複数回答可）

特記事項
あまり利用したことがない。
医中誌で検索
医中誌検索DB
検索したことがない
検索したことも無いし、入ったこともない
特に無い
利用したことがないのでわからない
利用したことがないのでわからない。
利用していない。

質問9 あなたは図書・雑誌の資料以外に何を利用していますか？（複数回答可）

質問9	H19年	H22年
1. 電子ジャーナル	207	188
2. データベース	88	68
3. ガイダンス	1	1
4. ホームページ	159	132
5. インターネット	355	257
6. レファレンス	3	5
7. 福井県医学資料室		14
8. 視聴覚室	7	21
9. グループ学習室	62	65
10. 文献複写・現物貸借	177	145
11. その他	40	29

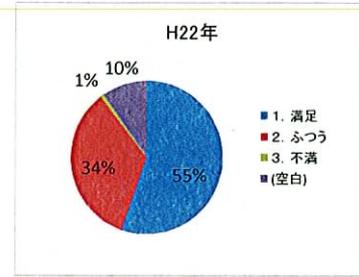
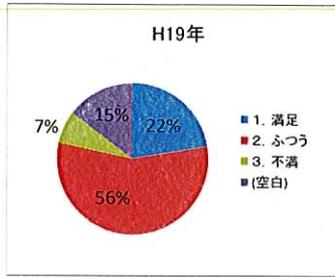


質問9 あなたは図書・雑誌の資料以外に何を利用していますか？（複数回答可）

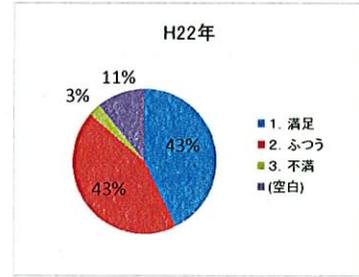
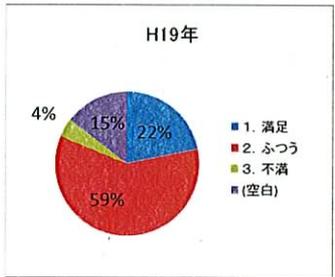
特記事項
コピー
コピー機
していない
してない
学習室
行ったことないです。
使わない。
使用していない
自習用机
勉強
利用したことがないのでかけない
利用していない
利用していない。
利用しない
利用なし

質問10 あなたは、図書館の施設（建物・照明等）についてどう思いますか？
該当する数字を括弧にご記入ください。

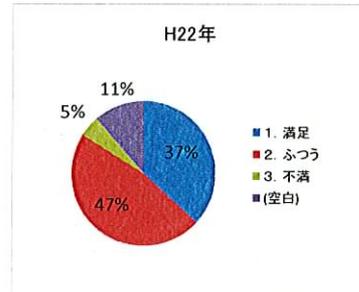
建物	H19年	H22年
1. 満足	212	415
2. ふつう	531	257
3. 不満	66	5
(空白)	139	73
総計	948	750



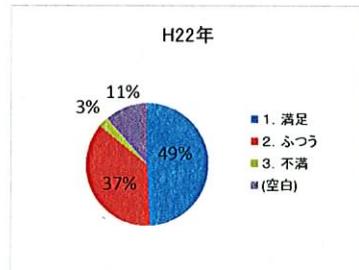
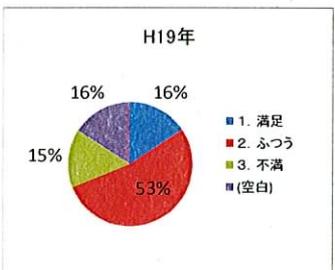
照明	H19年	H22年
1. 満足	206	321
2. ふつう	564	326
3. 不満	40	21
(空白)	138	82
総計	948	750



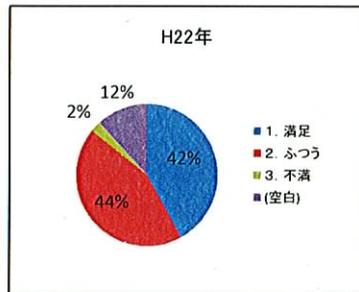
空調	H19年	H22年
1. 満足	188	276
2. ふつう	541	354
3. 不満	77	35
(空白)	142	85
総計	948	750



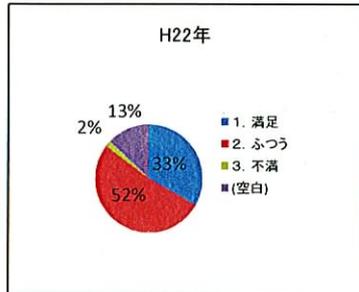
トイレ	H19年	H22年
1. 満足	149	369
2. ふつう	504	275
3. 不満	144	20
(空白)	151	86
総計	948	750



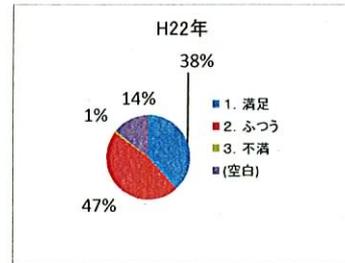
ラウンジ	H19年	H22年
1. 満足		315
2. ふつう		328
3. 不満		18
(空白)		89
総計		750



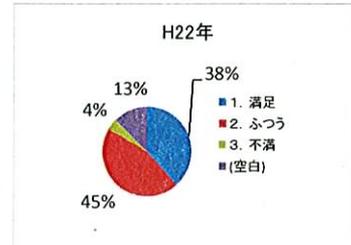
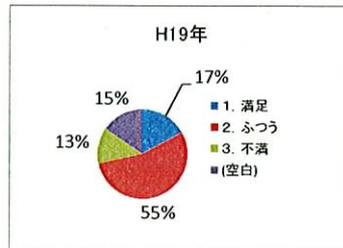
展示	H19年	H22年
1. 満足		249
2. ふつう		390
3. 不満		14
(空白)		97
総計		750



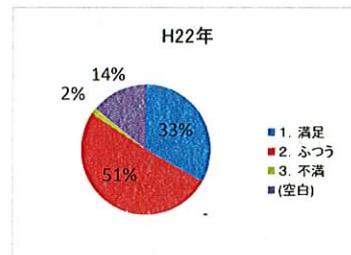
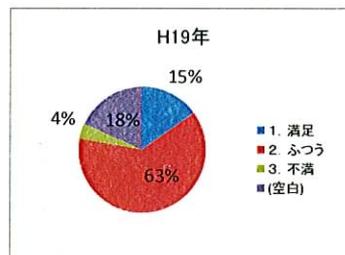
メディアルーム	H19年	H22年
1. 満足		288
2. ふつう		350
3. 不満		5
(空白)		107
総計		750



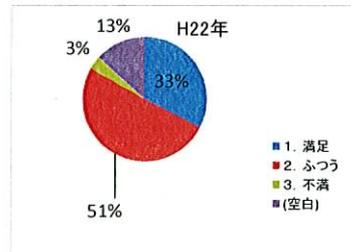
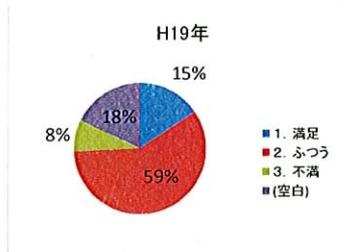
閲覧席数	H19年	H22年
1. 満足	162	288
2. ふつう	516	338
3. 不満	125	30
(空白)	145	94
総計	948	750



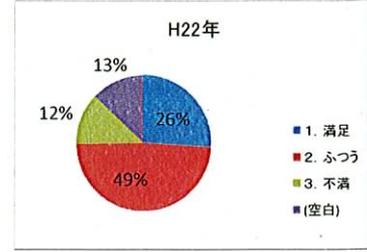
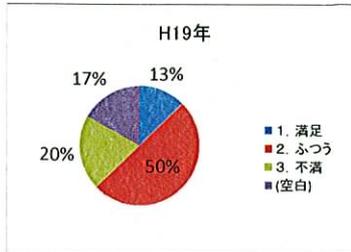
視聴覚コーナー	H19年	H22年
1. 満足	143	249
2. ふつう	595	384
3. 不満	37	11
(空白)	173	106
総計	948	750



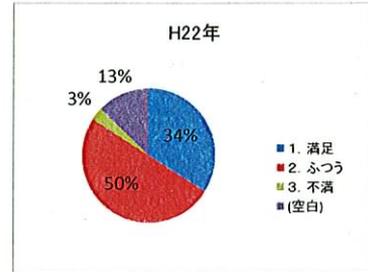
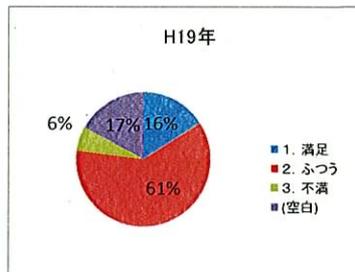
情報検索	H19年	H22年
1. 満足	148	244
2. ふつう	556	380
3. 不満	74	26
(空白)	170	100
総計	948	750



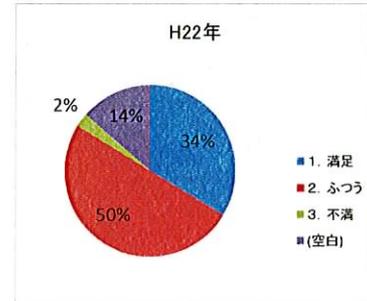
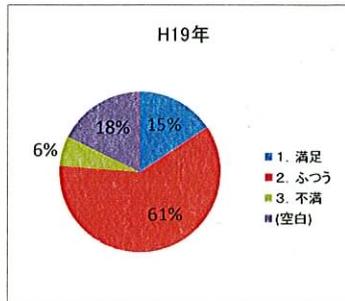
パソコン	H19年	H22年
1. 満足	121	195
2. ふつう	475	366
3. 不満	192	92
(空白)	160	97
総計	948	750



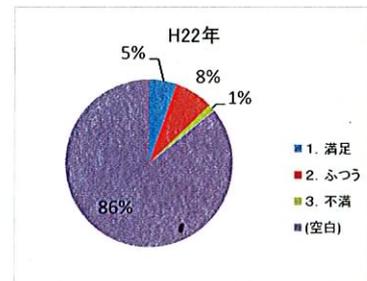
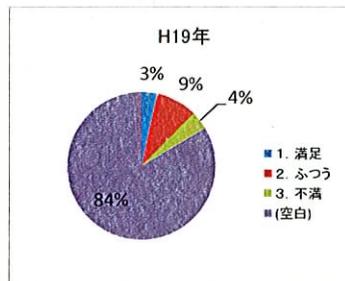
資料の配置	H19年	H22年
1. 満足	151	255
2. ふつう	580	376
3. 不満	56	23
(空白)	161	96
総計	948	750



案内表示等	H19年	H22年
1. 満足	148	252
2. ふつう	575	377
3. 不満	57	19
(空白)	168	102
総計	948	750

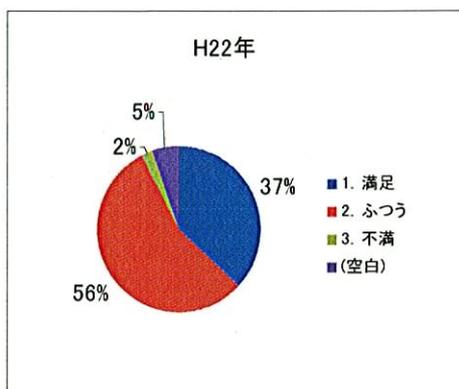
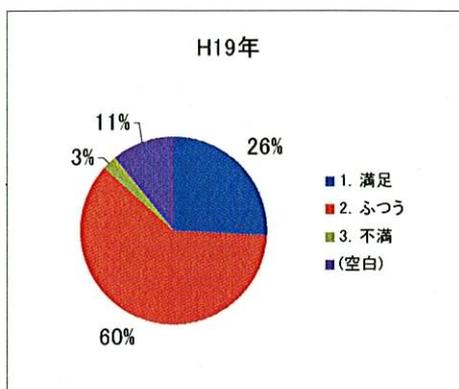


その他	H19年	H22年
1. 満足	32	40
2. ふつう	85	56
3. 不満	39	10
(空白)	792	644
総計	948	750



質問11 図書館員のサービスについては、満足していますか？

質問11	H19年	H22年
1. 満足	244	278
2. ふつう	577	415
3. 不満	24	18
(空白)	103	39
総計	948	750

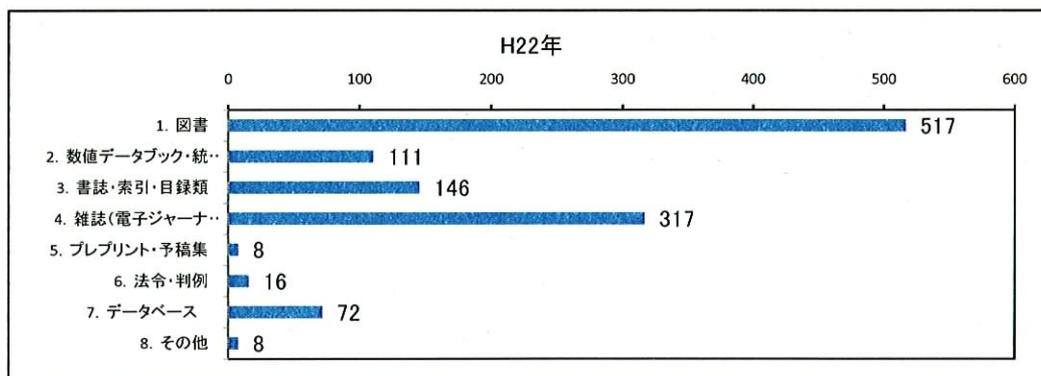
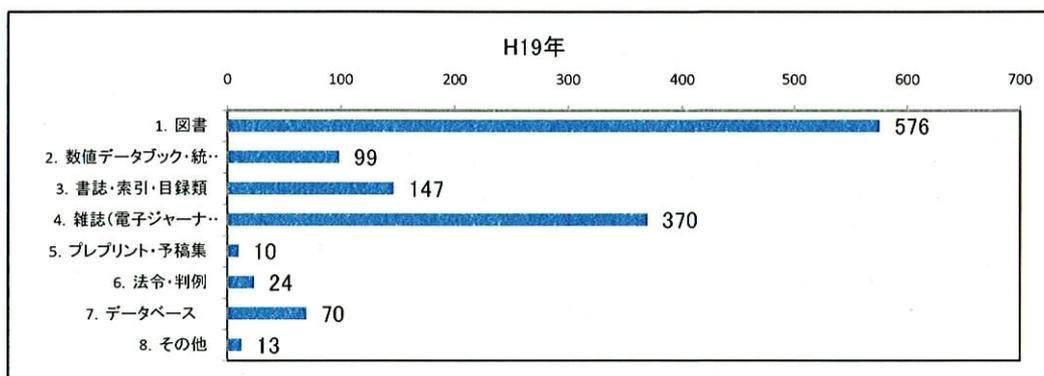


質問11 図書館員のサービスについては、満足していますか？

特記事項
いる時間帯に利用できないので不明です
もっと掃除をして欲しい
わからなくて聞いているのに、上から目線で話されることがある。
看護雑誌少ない
困った時に「管理ではない」で終わらず自分が出来る対処法を教えて欲しい。どうしてよいかわからず聞いているので…(コピー機とか)
図書館の夕方からいる職員の方に雑誌について尋ねた所「分からない」といわれ探してもくれませんでした。携帯触ったり、雑談しているくらいなら、ちゃんと仕事して欲しいです。本当に腹が立ちました。
対応が冷たい
怠慢
長期休暇の際に長期間文献を取り寄せられずに困った。
入りにくい
夜利用することが多いのでそのときにもいてほしい

質問12 あなたの学習または研究に必要な資料は何ですか？（複数回答可）

質問12	H19年	H22年
1. 図書	576	517
2. 数値データブック・統計書	99	111
3. 書誌・索引・目録類	147	146
4. 雑誌（電子ジャーナル含む）	370	317
5. プレプリント・予稿集	10	8
6. 法令・判例	24	16
7. データベース	70	72
8. その他	13	8

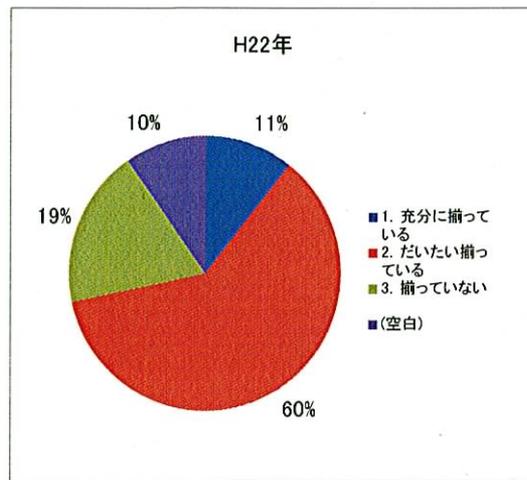
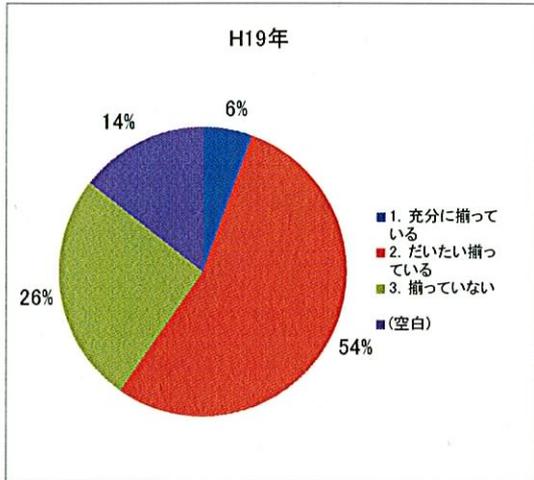


質問12 あなたの学習または研究に必要な資料は何ですか？（複数回答可）

特記事項
スラムダンク
その年に必要な文献、例えば法学で使う11冊の本
まれにしか利用してないため文献検索等わかりにくい。職員の方も忙しいでしょうがおしえていただけるか分かりやすいような表示を考えてください。
看護系の図書
研究の資料
視聴覚資料
図鑑
専門書NS
電子ジャーナルが少ないと思う。

質問13 あなたが必要とする資料は図書館に揃っていますか？

質問13	H19年	H22年
1. 十分に揃っている	53	79
2. だいたい揃っている	514	459
3. 揃っていない	244	139
(空白)	137	73
総計	948	750



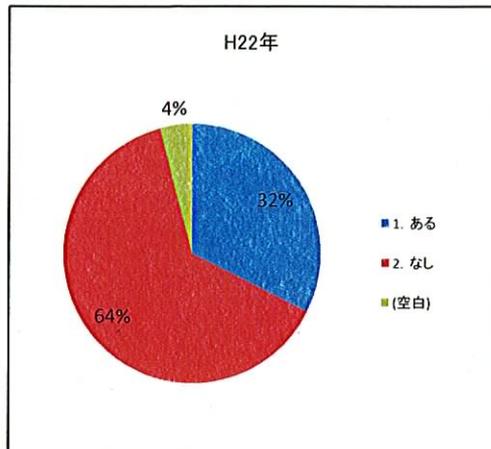
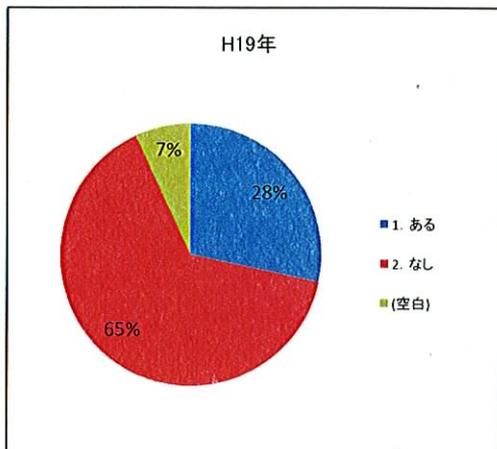
質問13 あなたが必要とする資料は図書館に揃っていますか？

Cerebral cortex(電子ジャーナル)の最新が読めない。
EJで読めない雑誌がある
NICU
あるんだけど、古い
ジャーナルが少なすぎる
ジャンプコミック
テストになると入手困難になりやすい
ほとんど取り寄せになる
もっと看護系の図書を増やして欲しい
もっと小説を置いて欲しい
わからない
わからない。
医学と関係ない資料類は無理して揃えなくてよいです
医学書など古い
医学書以外の図書が読みたい
一般教養の授業の学習に利用できる図書が少ない。分かりやすい参考書的なものが欲しい。
飲食スペースが欲しい
外国雑誌
学会誌がほとんどない。
学術雑誌
学術雑誌(eジャーナル)
看護にかかわるもの
看護に関する資料が少ない。
看護に関する図書が少ない
看護に関する本が少ない。
看護のものは少ない
看護のもの少ない。
看護の図書
看護の図書、雑誌を増やして欲しい
看護の専門書が少ない
看護の本
看護の本があまりない。
看護の本がもっとあると良い
看護の本が古い、少ない
看護の本が少ない
看護の本が少なく古い
看護の本を増やして欲しい
看護系
看護系が少ない
看護系のものは種類が少ない
看護系の雑誌
看護系の雑誌、書籍が全く揃っていない。せっかく24h開館していても結局県大の図書館にいかなければならず、勤務時間的に無理なので、必要とする資料がなかなか手に入らない
看護系の雑誌など少ないと思う。
看護系の雑誌類が少ない
看護系の資料
看護系の新しい専門図書がもっと多くなるとよい。
看護系の図書、雑誌が少ない
看護系の図書が少ない
看護系の図書が少ない。新生児集中ケアに関するものが少ない。
看護系の図書をもっとふやしてほしい
看護系の文献が少ない
看護系の本、雑誌が少なすぎる。

看護系の本があまりない
看護系の本が少ない
看護系の本が少ない。医学(Dr)むけが多い。
看護系の論文はほとんどない
看護系雑誌数が少ない。
看護系文献
看護雑誌、学会誌などがなかった。
看護図書が少ない。
研究に必要な電子ジャーナルを見れない。
古い
古いものが多く、参考文献として使用できるものが少ない
古い版が多くて利用できない事が多い
古い文献、雑誌など
最新のものが少ない。看護に関する本が少ない
最新の教科書
最新図書全般
雑誌
雑誌、論文が少ない
雑誌Neurology等・・・。
雑誌が少ない。
雑誌が不十分(英文)
雑誌をもう少し揃えて欲しい。Neurology,JNNPなど
取り寄せることが多い。
周産期医学、欲しい号が無い。
小児に関する雑誌、電子ジャーナルが読めないことが多い。
小説系
新しい雑誌の論文があまり広く見れない。
新しい版がでたら、なるべく代表的なものに関しては購入して欲しい。
神経内科としてはNeurology,Ann Neurol.がないのが致命的
数学、物理、化学、基礎的な医学書(1年でも分かる)
専門分野に関しての図書が古いことが多い
専門分野の雑誌が少ない
大学の概要
電子ジャーナル
電子ジャーナルがたりないものがあります。
電子ジャーナルが不足
電子ジャーナルの取れないのが多い。
電子ジャーナルの種類が足りない！
電子ジャーナルの中に必要な雑誌が含まれていない。
電子ジャーナルを利用できる雑誌が少ない
電子ジャーナル不足
不明
普通の本(医学系以外の新書)
普通の本、マンガ
物理系の研究をしているがその関係の雑誌がWeb上で見れない。
文献が少ない
文庫を増やして欲しい
欲しいジャーナルがない
臨床科目の標準的な教科書(学生レベル)を各科目増やして欲しい。貸出中でなかなか借りれないから同じ物の冊数を増やして欲しい。
臨床系(外科)の雑誌が少ない
臨床心理関係

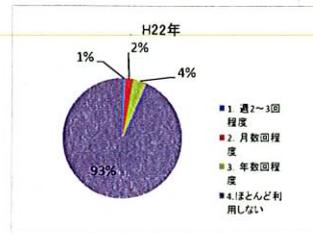
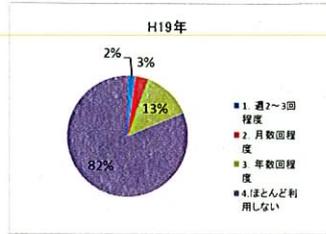
質問14 データベースを利用したことがありますか？

質問14	H19年	H22年
1. ある	269	243
2. なし	614	476
(空白)	65	31
総計	948	750

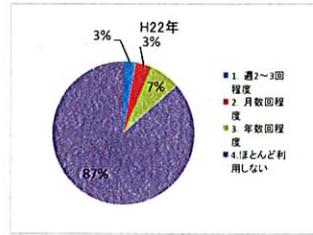
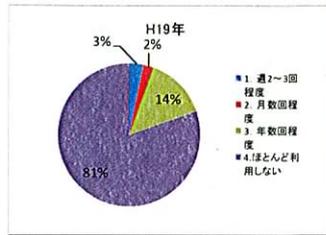


質問15 質問14であるとお答えいただいた方に伺います。
 あなたはどのデータベースを利用していますか？該当する数字を括弧にご記入ください。

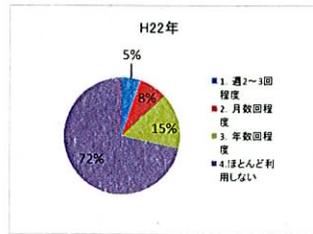
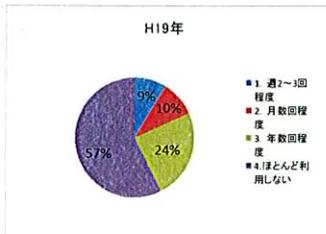
SwetsWise	H19年	H22年
1. 週2~3回程度	2	1
2. 月数回程度	3	3
3. 年数回程度	12	5
4. ほとんど利用しない	74	128
(空白)	857	613
総計	948	750



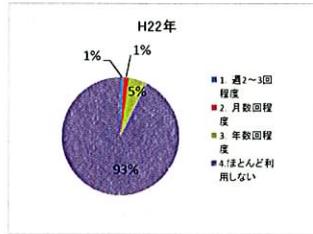
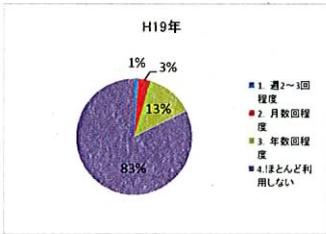
SciFinder Scholar	H19年	H22年
1. 週2~3回程度	3	4
2. 月数回程度	2	5
3. 年数回程度	13	10
4. ほとんど利用しない	74	123
(空白)	856	608
総計	948	750



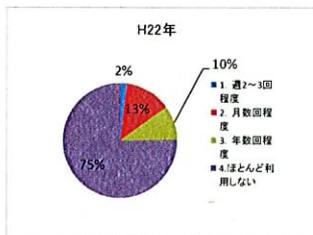
CINAHL	H19年	H22年
1. 週2~3回程度	10	8
2. 月数回程度	11	12
3. 年数回程度	28	24
4. ほとんど利用しない	66	111
(空白)	833	595
総計	948	750



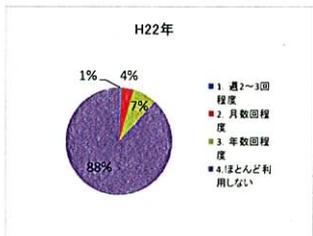
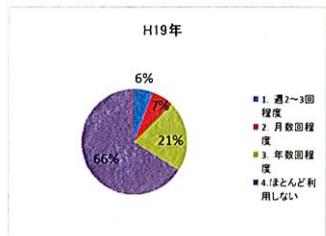
MathSciNet	H19年	H22年
1. 週2~3回程度	1	1
2. 月数回程度	3	2
3. 年数回程度	12	7
4. ほとんど利用しない	75	126
(空白)	857	614
総計	948	750



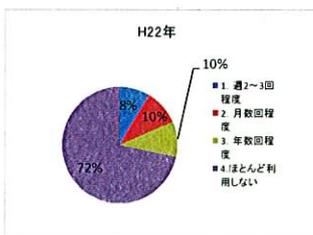
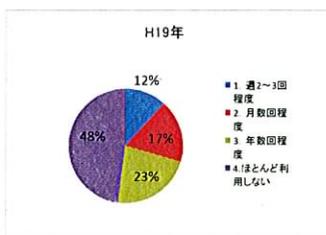
JCR	H19年	H22年
1. 週2~3回程度	7	3
2. 月数回程度	18	20
3. 年数回程度	28	15
4. ほとんど利用しない	62	116
(空白)	833	596
総計	948	750



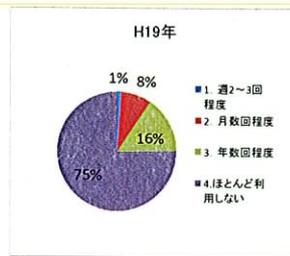
EBMR	H19年	H22年
1. 週2~3回程度	6	1
2. 月数回程度	7	5
3. 年数回程度	22	10
4. ほとんど利用しない	68	122
(空白)	845	612
総計	948	750



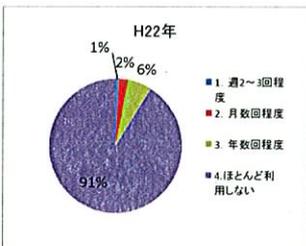
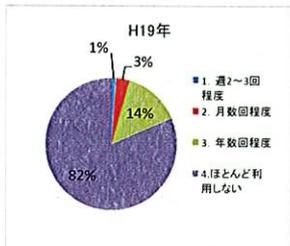
UpToDate	H19年	H22年
1. 週2~3回程度	14	14
2. 月数回程度	21	16
3. 年数回程度	27	16
4. ほとんど利用しない	57	117
(空白)	829	587
総計	948	750



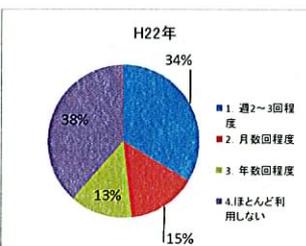
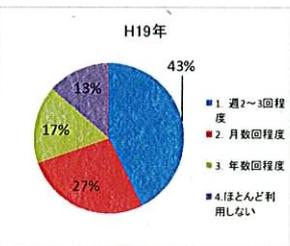
CiNii	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	1	12
2. 月数回程度	8	21
3. 年数回程度	15	22
4. ほとんど利用しない	73	110
(空白)	851	585
総計	948	750



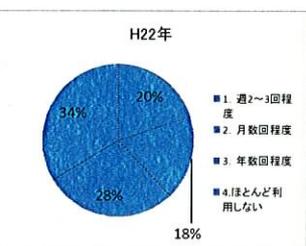
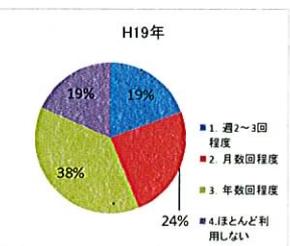
JDream II	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	1	1
2. 月数回程度	3	3
3. 年数回程度	13	8
4. ほとんど利用しない	75	125
(空白)	856	613
総計	948	750



PubMed	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	97	76
2. 月数回程度	61	33
3. 年数回程度	38	30
4. ほとんど利用しない	31	87
(空白)	721	524
総計	948	750

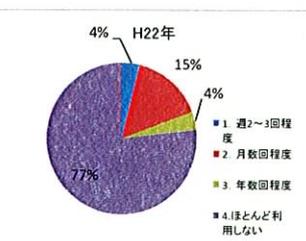
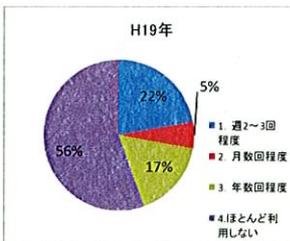


医学中央雑誌	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	39	46
2. 月数回程度	49	42
3. 年数回程度	76	66
4. ほとんど利用しない	37	78
(空白)	747	518
総計	948	750



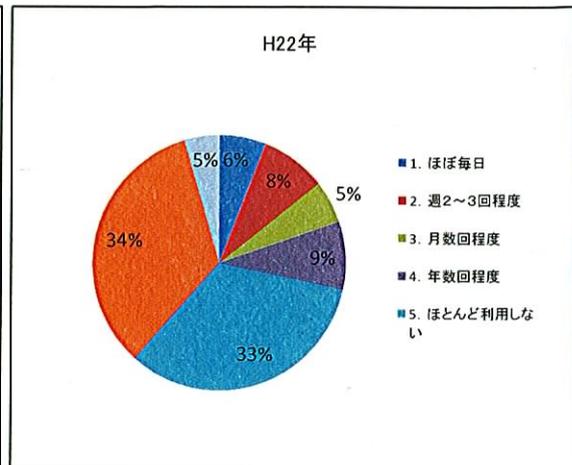
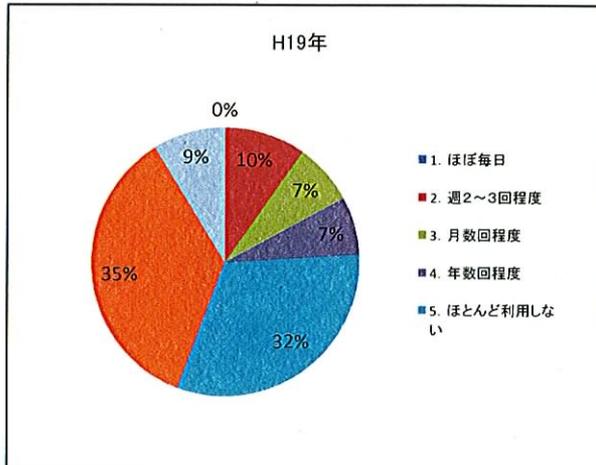
Web of Science	H19年	H22年
1. 週2～3回程度		5
2. 月数回程度		12
3. 年数回程度		11
4. ほとんど利用しない		120
(空白)		602
総計		750

その他	H19年	H22年
1. 週2～3回程度	4	1
2. 月数回程度	1	4
3. 年数回程度	3	1
4. ほとんど利用しない	10	20
(空白)	930	724
総計	948	750



質問16 電子ジャーナルを利用したことがありますか？

質問16	H19年	H22年
1. ほぼ毎日		44
2. 週2～3回程度	92	63
3. 月数回程度	70	41
4. 年数回程度	66	64
5. ほとんど利用しない	300	250
6. 存在を知らなかった	337	254
(空白)	83	34
総計	948	750



質問17 本学で購読している電子ジャーナルのうち、常に最新号を見る必要がある
(見ている) 雑誌名をお書き下さい。

AJNR, Stroke
Blood
Blood, JCO
Brain, Scienc, Nature
Cell, Nature, Science
Elsevierの雑誌
European Radiology
Gynecologic Oncology
Int. j. Nur. Term. Class
Int.J.Rad.Oncology, Biol.Phyg.
JBC, IOVS, AJP
JNM, NMB
Journal of tissue engineering
journal of allergy and clinical immunology
Journal of Biological Chemistry
Lancet,Stroke,NEJM
Molecular Psychiaty
nature , science
Nature ,Cell
Nature medicine、Nature immunology、JEM,JACI 他
Nature, Cell, Science, Newm, J.Newosei
Nature, Cell, Science, 及びその姉妹誌
Nature, Science
Nature, Science, Cell
Nature,Scienc,その他
nature,science,PNAS,JPCB,JPCC,JACS,Biophys.J,JCP
NEJM
New England journal of medicine
New England journal of medicine,Nature,Scienc,Cell
New England journal of medicine、Nature medicine、Nature immunology
Oral and maxillofacial surgery
Pediatrics,jo.of allergy clinically immunology 他
PNAS,JBC,Biophys J.
Scienc, Nature neuroscience, The Journal of neuroscience,Biological
Trends in pharmacological sciences, Nature Review
かなりの数になります。ちくいち調べて書く気になれません。こうした考え方で 利用している人はあまりいないと思います。キーワードを入れ、自分達の領域の 雑誌がヒットすれば即内容を読む、という流れです。問17はインターネット以前の考 え方だと感じました。
助産雑誌
助産雑誌, ペリネイタルケア

質問18 図書館に対するご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

【施設・設備に関する要望】

机、イスを、看護科と医学科を分けて欲しい。医学科がいると集中できない。
センサー式の照明を直して欲しい(閲覧室)、22:00などに流れる放送がうるさい(1回で良いし、音楽がうるさい)
テスト前になると勉強する場所がなくなってしまうので、座席数増やしてほしいです。パソコンも同様に多くなったらいいなと思います。
ずっと図書館にいと寒すぎる時がある
トイレに換気扇をつけてほしい。新しくできた所は人が動かないと照明が勝手に暗くなるので目に悪そう。
飲食可能な部屋を作ってほしいです。
仮眠室、シャワー室が欲しい
空気が悪い。
講義棟から入れるようにして欲しい。
時間外に入館するときエラーが出るのがよくある。
照明をもっと明るくして欲しい！特に新しいところ
時間外入退館をするとき自動ドアが開かず閉じ込められるときがある。もう少し融通が利くようにして欲しい。
新しく作ったスペースの照明がセンサー式で暗くなったり明るくなったりするのを直してほしい。

【開館時間等に関する要望・意見】

24h開館していることに助かっています。セキュリティ等の管理体制は大変だと思いますが、ぜひこれからも続けてください。
卒業してからも夜間、休日が利用できるようにして欲しい

【利用に関する要望】

Med.Pediatr Oncol. Pediatr. Blood Cancer みれるようにお願いします。
onlineで最低1年見れないのは不便。重要な情報がsuppl.に載っている事も多いのでOnlin購読できないのは不都合です。
Pediatrics入れてください(電子ジャーナルで)
The journal of biological chemistry、Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of Americaの最新号を見れるように希望します。
Wi-fiを付けほしい
メディアルームにもプリンターを設置して欲しい。メディアルームのパソコンから自分のデータにアクセスできるようにして欲しい。
看護系の本・雑誌をもっともっと揃えていただけたら、福大附属病院の看護師が働きながらも色々調べる事ができると思うので、よろしくお願いします。
Wiley Inter Science 電子ジャーナルが見れず不便
本の種類が少ない
無線LAN環境を設置してほしい

質問18 図書館に対するご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

【施設・設備に関する要望】

机、イスを、看護科と医学科を分けて欲しい。医学科があると集中できない。
センサー式の照明を直して欲しい(閲覧室)、22:00などに流れる放送がうるさい(1回で良いし、音楽がうるさい)
テスト前になると勉強する場所がなくなってしまうので、座席数増やしてほしいです。パソコンも同様に多くなったらいいなと思います。
ずっと図書館にいと寒すぎる時がある(2)
トイレに換気扇をつけてほしい。新しくできた所は人が動かないと照明が勝手に暗くなるので目に悪そう。
飲食可能な部屋を作ってほしいです。
仮眠室、シャワー室が欲しい
空気が悪い。
講義棟から入れるようにして欲しい。
時間外に入館するときエラーが出るのがよくある。
照明をもっと明るくして欲しい！特に新しいところ
時間外入退館をするとき自動ドアが開かず閉じ込められるときがある。もう少し融通が利くようにして欲しい。
新しく作ったスペースの照明がセンサー式で暗くなったり明るくなったりするのを直してほしい。

【開館時間等に関する要望・意見】

24h開館していることに助かっています。セキュリティ等の管理体制は大変だと思いますが、ぜひこれからも続けてください。
卒業してからも夜間、休日が利用できるようにして欲しい

【利用に関する要望】

Med.Pediatr Oncol. Pediatr. Blood Cancer みれるようにお願いします。
onlineで最低1年見れないのは不便。重要な情報がsuppl.に載っている事も多いのでOnlin購読できないのは不都合です。
Pediatrics入れてください(電子ジャーナルで)
The journal of biological chemistry、Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of Americaの最新号を見れるように希望します。
Wi-fiを付けほしい
メディアルームにもプリンターを設置して欲しい。メディアルームのパソコンから自分のデータにアクセスできるようにして欲しい。
看護系の本・雑誌をもっと揃えていただけたら、福大附属病院の看護師が働きながらも色々調べる事ができると思うので、よろしくお願いします。
Wiley Inter Science 電子ジャーナルが見れず不便
本の種類が少ない
無線LAN環境を設置してほしい

【利用に関する要望】

無料ジャーナルを増やして欲しい。最新の治療を行いたいのに、文献をすぐに見ることができず、治療が7日間遅れてしまう。大変ストレスである。

電子ジャーナルの拡充。文献複写をPDF化してメールで送ってくれるとありがたい。

図書に関して、医学教科書として代表的なものは導入していただきたい。もっと新しいものに関しても充実させて欲しい。

小説などの本をもっと増やしてほしい

もっと学会誌をふやしてほしい。

コミックを増やして

パソコンを増やして欲しい。レポートで使っていると使えない。

ほとんど利用していないが、2・3回利用した時どこに何があるかわからずさがすのに時間を要したりして入りにくい。

学外者でもカードを作れるようになると利用しやすい。

机に置きっぱなしの荷物があるため使えない。雑誌の一時持ち出し時間が短い。

教科書は最新のものを一通り置いて欲しい

現在飲食禁止ですが、飲み物は許可して欲しい。

プリンターが使いたいです

自動貸出機でバーコードが反応しない書籍が多く、館員がいない時間に借りられないことが多くあるので、チェックして直してほしい。特に厚くて大きい本がひっかかる。

登録を行わなくても職員カードで利用できるようにして欲しい。登録がすごく面倒。それかネットで登録できるようにして欲しい。職員なのに、なんで更に登録がいるのでしょうか？理解できません。

全くの初心者でも上記のようなジャーナルなどの利用方法を教えてください。馬鹿馬鹿しいかもしれませんが、ご検討ください。

【その他の要望・意見】

マナーの悪い利用者は6年生といえども追放してください。

職員がカード(名札)を持ち歩くことはほとんどないので、別の入り方で入れるようになると使いやすい

よくやっていると思う。このまま続けてください。

ロビーやラウンジの音が閲覧室に聞こえないようにして欲しい。視聴覚の音が漏れないようにして欲しい。

医学の勉強に興味を持たせるような、映画、ドラマ、などを集めたコーナーがあったらいい。医学に関係している映画、ドラマを視聴覚室で見たい。(レナートの朝やDr.HOUSEなど)

飲食できるところがほしい。

新しくなってからは特に不満もなく快適に利用しています。

夜グループ学習室でうるさくする人がいる。2階駐車側の休憩スペースは話せないし使いにくい。

図書館で出入口にカーペットを敷いてほしい。雨天時に床が滑りやすく、湿り気からの匂いも気になることがある。学生が20時(休日は17時)に一度来館を強いられるのを不満に思うケースが多いが、私の場合は一定の門限として捉えている。20時までに自習を終わらせてそのまま帰宅するなど、ダラダラと図書館に残らなくてよい。

単なる勉強部屋にならないように。情報は紙メディアだけではない。ふくれ上がる電子情報のアーカイブとして個人/医局でできる以上の事を期待する。

使用したことがないので、利用させていただこうと思いました。

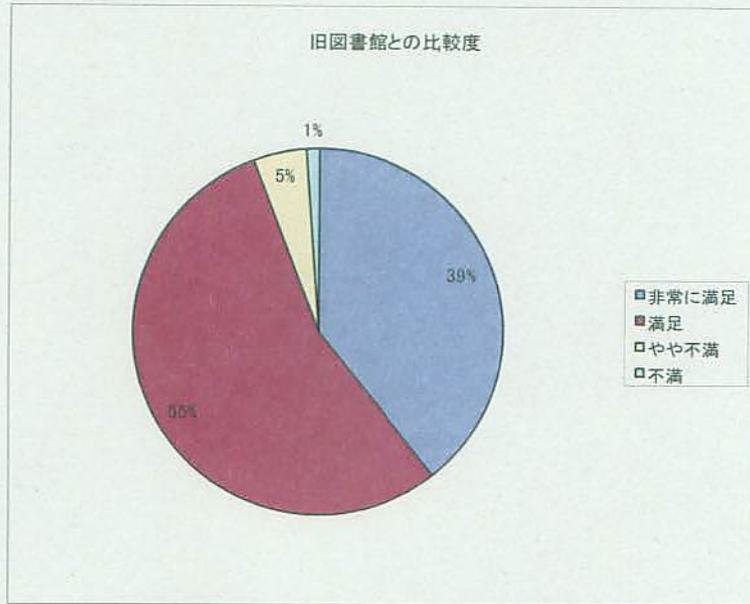
ここ10年ほど伺ったことがありませんでした(センター試験の監督の時くらい?)。いつも医局よりデータベース、電子ジャーナルを利用させていただいております。大変便利です！

明るくなり、図書館にいても飽きない。読んでみたい本が目につきやすく配置されている。居心地がよくなった。

総合図書館来館者アンケート結果
(平成 21 年度)

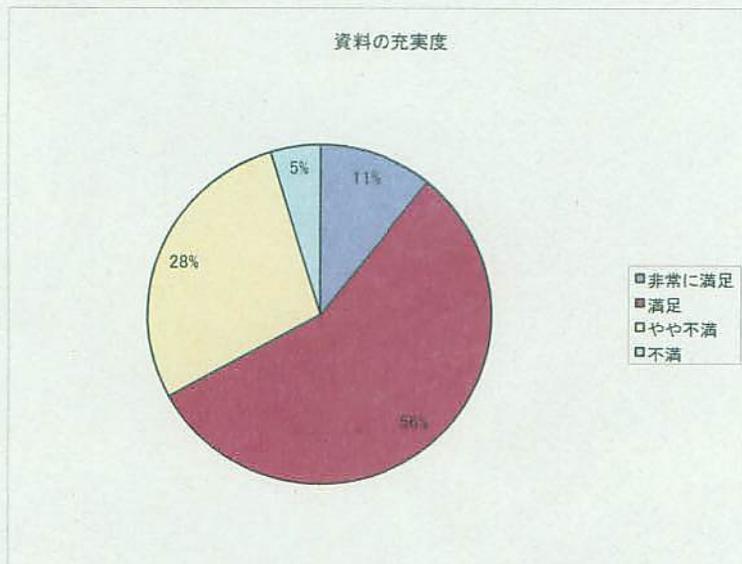
質問9 耐震改修前の図書館を利用した方にお聞きします。

項目	集計
非常に満足	68
満足	95
やや不満	8
不満	2
総計	173



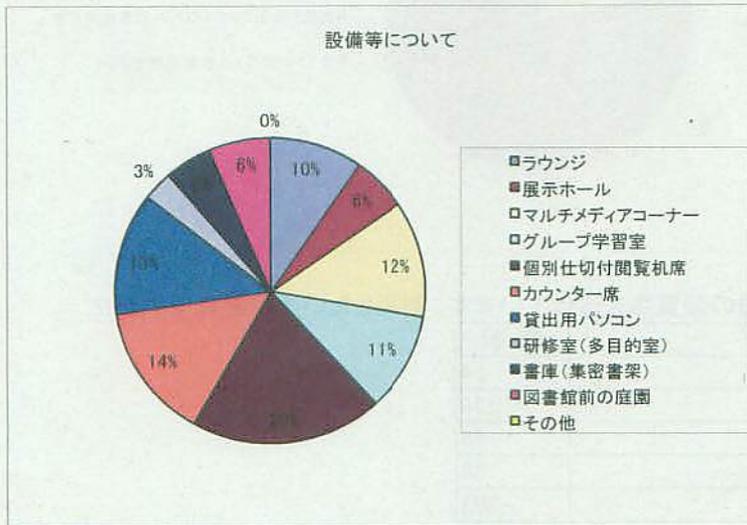
質問10 図書・雑誌の充実についてどう思われましたか？

項目	集計
非常に満足	25
満足	131
やや不満	66
不満	11
総計	233



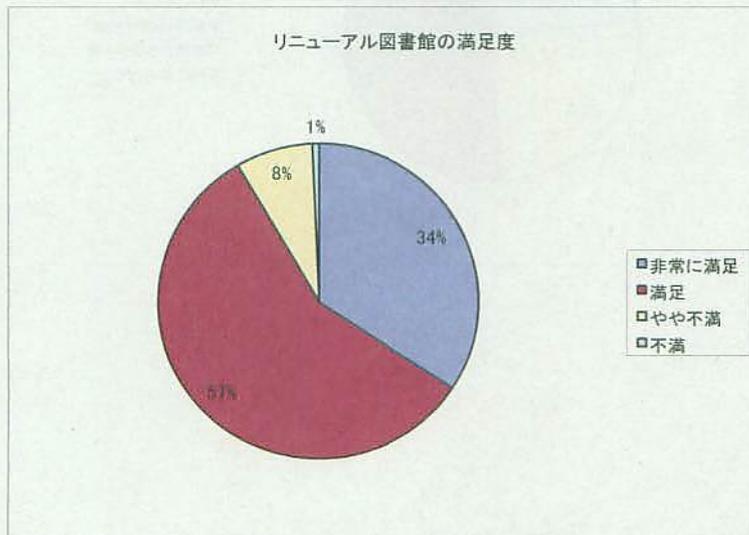
質問7 設備等について、よかった、これから利用したいものに○をつけてください。

項目	集計
ラウンジ	59
展示ホール	35
マルチメディアコーナー	75
グループ学習室	64
個別仕切付閲覧机席	122
カウンター席	88
貸出用パソコン	79
研修室(多目的室)	19
書庫(集密書架)	30
図書館前の庭園	39
その他	0
総計	610



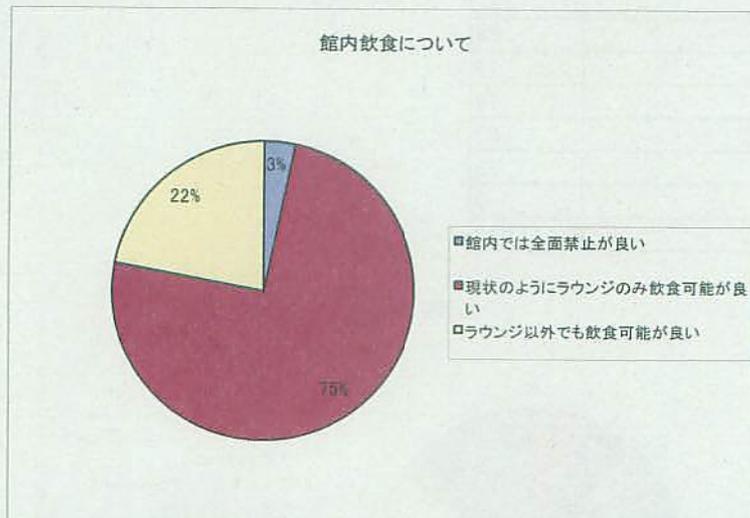
質問8 はじめて、リニューアルした総合図書館を利用してどう思われましたか？

項目	集計
非常に満足	93
満足	156
やや不満	21
不満	2
総計	272



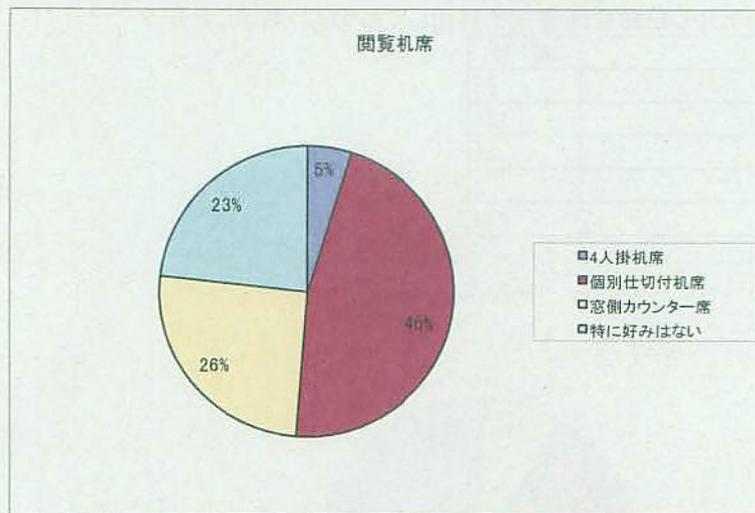
質問5 館内唯一の飲食場所としてラウンジを設置しました。どう思われますか？

項目	集計
館内では全面禁止が良い	9
現状のようにラウンジのみ飲食可能が良い	204
ラウンジ以外でも飲食可能が良い	60
総計	273



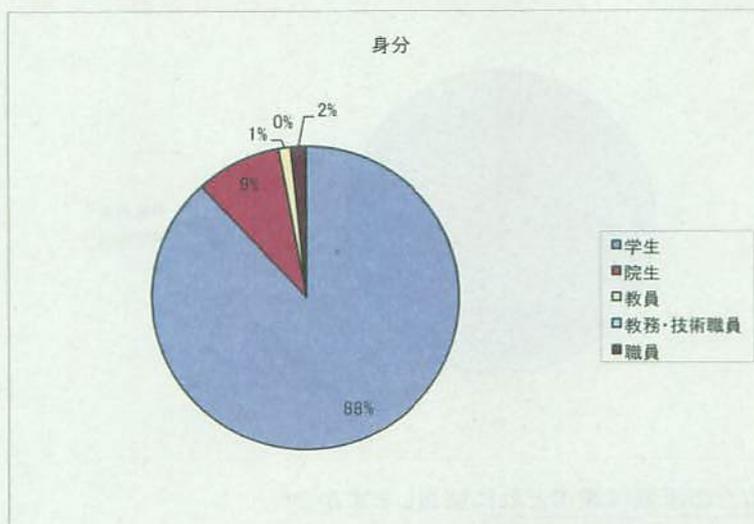
質問6 閲覧室では3種類の閲覧席を設けています。利用したい席はどれですか？

項目	集計
4人掛机席	14
個別仕切付机席	136
窓側カウンター席	75
特に好みはない	68
総計	293



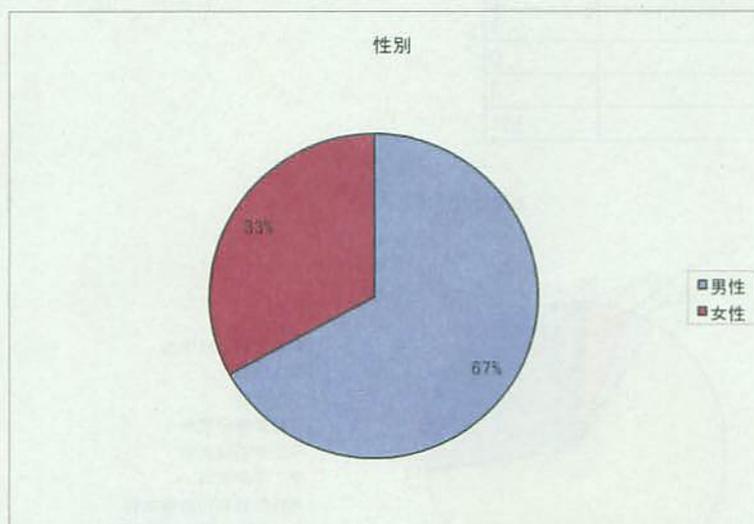
質問3 学内者の場合、あなたの身分は次のどれに該当しますか？

項目	人数
学生	216
院生	22
教員	3
教務・技術職員	0
職員	4
総計	245



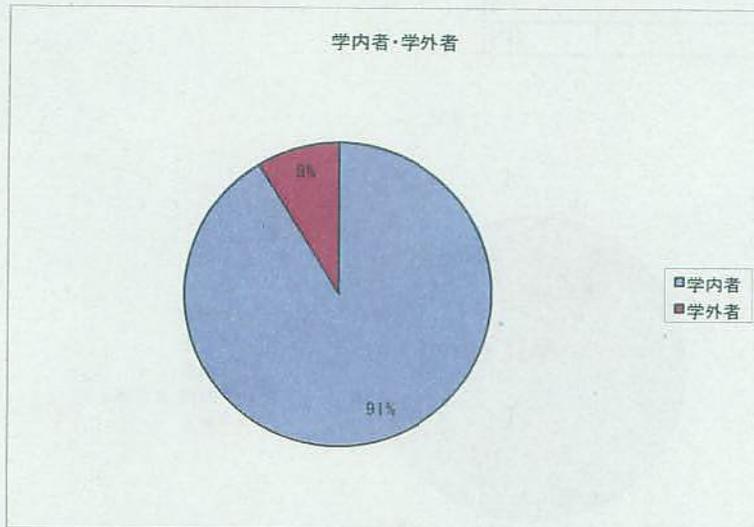
質問4 性別 1. 男性 2. 女性

項目	人数
男性	185
女性	91
総計	276



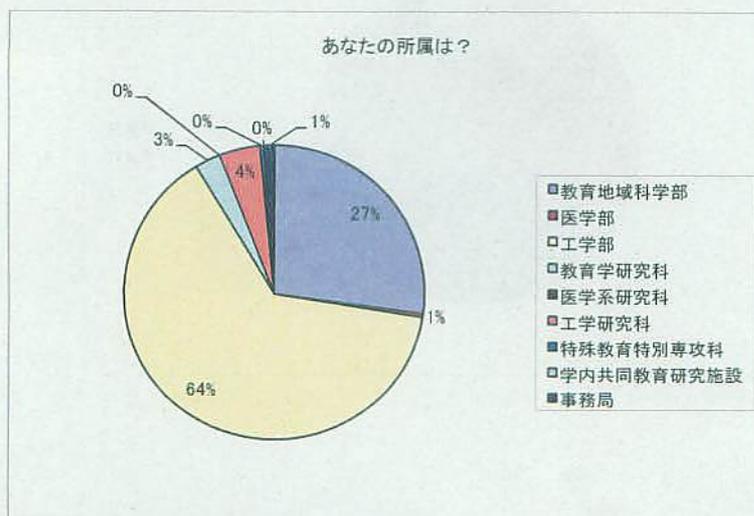
質問1 あなたは次のどれに該当しますか？

項目	人数
学内者	252
学外者	24
総計	276



質問2 学内者の場合、あなたの所属は次のどれに該当しますか？

項目	人数
教育地域科学部	68
医学部	1
工学部	160
教育学研究科	7
医学系研究科	0
工学研究科	11
特殊教育特別専攻科	1
学内共同教育研究施設	0
事務局	3
総計	251



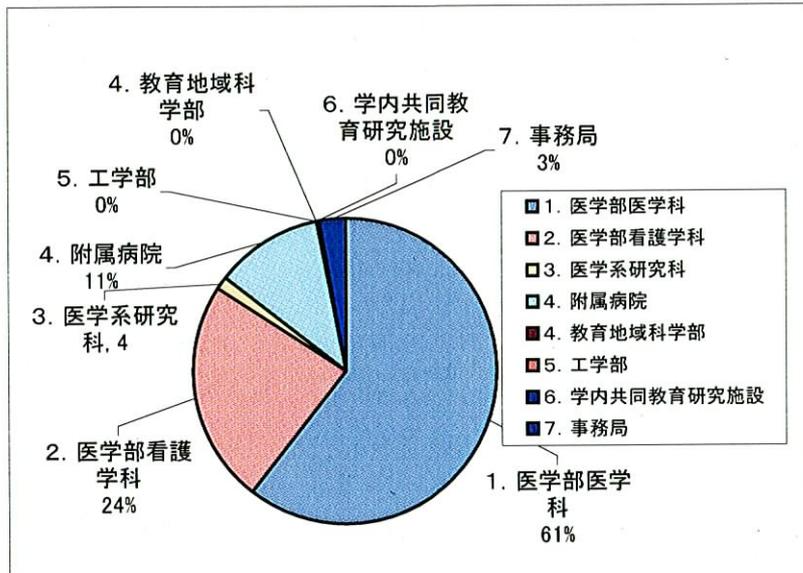
医学図書館来館者アンケート結果
(平成 22 年度)

質問1, あなたは次のどれに該当しますか？

項目	回答数
1. 学内者	289
2. 学外者	19

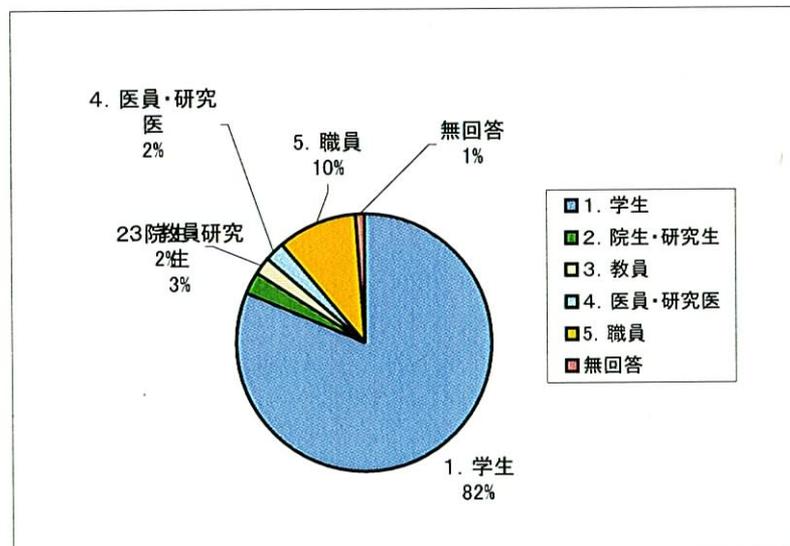
質問2. 学内者の場合、あなたの所属は次のどれに該当しますか？

項目	回答数
1. 医学部医学科	175
2. 医学部看護学科	68
3. 医学系研究科	4
4. 附属病院	33
4. 教育地域科学部	0
5. 工学部	0
6. 学内共同教育研究施設	1
7. 事務局	8



質問3 学内者の場合、あなたの身分は次のどれに該当しますか？

項目	回答数
1. 学生	235
2. 院生・研究生	8
3. 教員	7
4. 医員・研究医	7
5. 職員	29
無回答	3

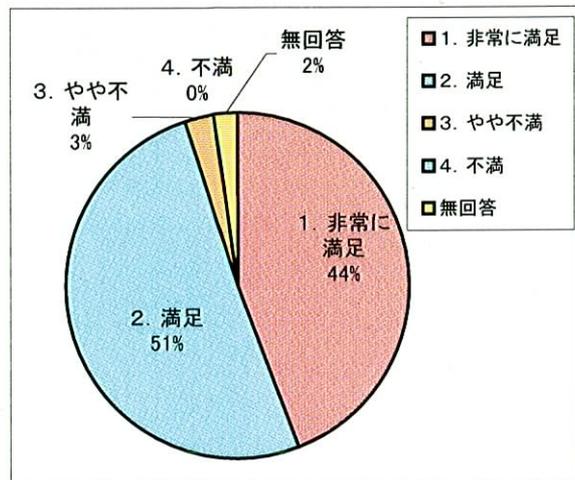


質問4 性別

1. 男性	135
2. 女性	173

質問5 今回、閲覧席を増席しましたが、どう思われましたか？

項目	回答数
1. 非常に満足	136
2. 満足	157
3. やや不満	8
4. 不満	0
無回答	7



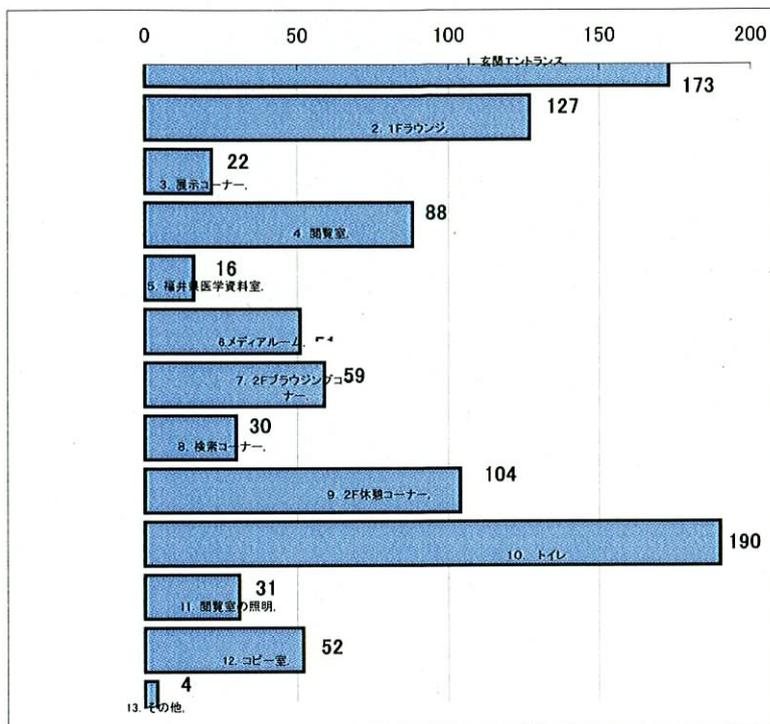
(具体的に)

広々として良いとおもいます
 ゆとりもある
 テスト前に人がたくさん来ても対応できると思う
 勉強スペースが増えてよかった
 机の向きは外向きではなく壁向きがいい、2階の机は1階の向かい机がいい、1人机は狭い
 数が増えていてありがたい
 おそらく、試験期間は席が足らなくなるとされる
 ガラス張りかどうかと思うが、席数が増えてよいと思う
 以前は試験前に満席で使用できないことがあったので
 利用しやすい
 席が増えた
 試験前でも席に余裕がある
 明るく開放的
 明るくなり利用もしやすくなった気がします。
 照明がたまに暗いと感じることがある(2Fの増設された机)。
 席数は増えてよいが、テスト期間に席があるか不安。
 席数が多くなったのはとてもいいのですが、一部席と席が近すぎるので改善して欲しい。
 個席が増えて気兼ねなくスペースを使えるようになりました
 使用していないのでよくわかりません
 ゆったりしている、静か
 プース席がもう少し多いといい
 勉強できる
 席が増えたので学外者でも利用しやすくなった
 パソコンをもっと増やして欲しい
 テスト前は非常に混むので増席してもらってうれしい
 前は混んでいて座る場所がなかったから
 毎回席にちゃんと座れる
 混まなくて良いと思う
 前は来ても一杯で座れなかったけどこれだけ増えたらテスト期間でも大丈夫
 駐車場に面した窓を通して外から丸見え
 テスト期間も混雑しなくなるだろうから
 試験前でも席がある
 座れる機会が増えた
 机が大きい
 自習スペースが増えて図書館に行きやすくなった
 窓付近の机が外から丸見えである。
 満席になって座る場所がないという状況がなくなった
 思っていたよりも増えてよかった
 机が広い
 少ないと思う
 パーテーションで区切るなどの配慮があれば良かった
 学習する際に周囲がなるべく見えないように仕切りが欲しい
 今まででは混んでいるイメージしかなくて避けていたが良く来るようになった

質問6 設備等について、改修後よくなったと思われることに○をつけて下さい。

項目	回答数
1. 玄関エントランス	173
2. 1Fラウンジ	127
3. 展示コーナー	22
4. 閲覧室	88
5. 福井県医学資料室	16
6. メディアルーム	51
7. 2Fブラウジングコーナー	59
8. 検索コーナー	30
9. 2F休憩コーナー	104
10. トイレ	190
11. 閲覧室の照明	31
12. コピー室	52
13. その他	4

無回答	26
-----	----

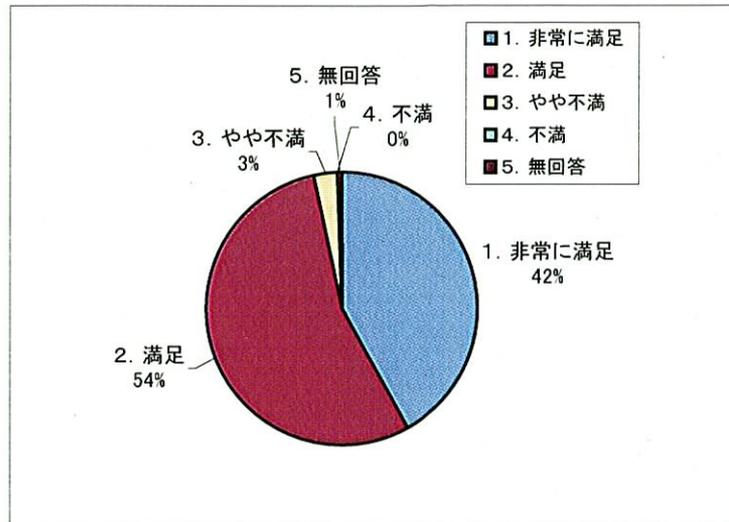


(具体的に)

- エントランスがきれい
- 以前を知らない
- 勉強の息抜きして漫画を気楽に読めるようになった。トイレが綺麗
- 全部キレイでよいと思った
- トイレがキレイになったのはいい、1階の入り口はスペースの使い方を考えた方がいい。
- 机の数が増えたこと。
- 自習スペース
- 閲覧席
- トイレはとてもきれいですばらしいと思う。ぜひきれいに使いたいと思う。
- トイレのゴミ箱がなくなったところ
- 学習机の数がとても増えたのが嬉しい。
- 改修前に来たことがないです・・・。
- 明るくてキレイです
- トイレが狭い
- 明るく開放的な感じがとてもよい
- 今年度入学したばかりで図書館の様子が分からない
- 全体的に
- トイレがキレイになったことがうれしい
- キレイでとても使いやすい
- 玄関がキレイだと足がむきやすい
- 1Fラウンジでの話し合い等がやりやすくなった
- パソコンが大画面になってよかった
- エレベーター
- 改修前に来たことがないので？

質問7 リニューアルした医学図書館を利用してどう思われましたか？

項目	回答数
1. 非常に満足	129
2. 満足	169
3. やや不満	8
4. 不満	0
5. 無回答	2

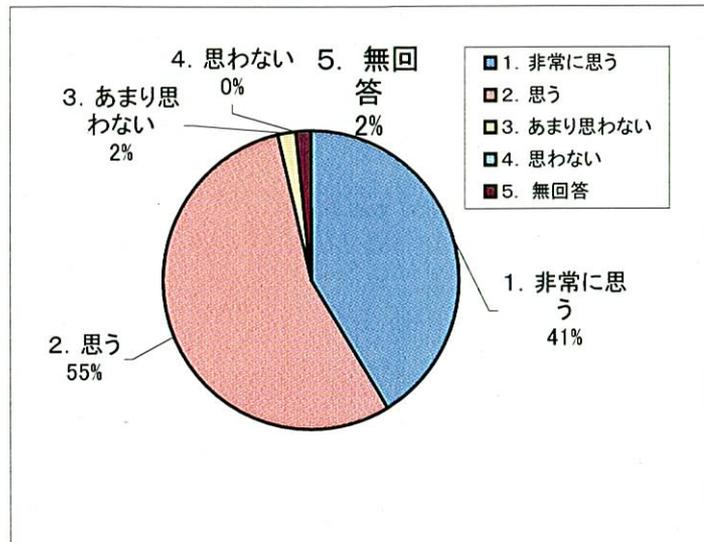


(具体的に)

- 携帯の電波がわるい
- 広くなった
- 30分間動かないでじっとしていると暗くなる
- 綺麗で使いやすい
- 1階の勉強スペースが外から見えて集中できない。
- 医学書の更なる充実を目指して欲しい
- 2階ブラウジングコーナーは使い方考えた方がいい
- きれい
- きれい、清潔。
- きれいな内装がいい。2(満足)にしたのは外から中が見えやすくなったため。
- 落ち着いて利用できます
- きれい
- 席がいつもあいている
- 2階のドアが閉まる時に変な音が出るのが少し気になる
- 机の数と教養関係の本を増やして欲しい
- 検索が複雑、学外者にはわかりづらい
- キレイで閲覧席も増えて感激です
- キレイ
- 広いから
- きれいだし全体的にいいと思う
- 飲食可能なスペースがあればもっと良い(せめて飲み物)
- 席が増えたのは良かったけど間仕切りが無さ過ぎて落ち着かない
- 個人で利用出来る机が多い。雑誌コーナーがくつろげる
- 本の種類、数が少ない

質問8 今までより図書館を利用しようと思いますか？

項目	回答数
1. 非常に思う	127
2. 思う	169
3. あまり思わない	6
4. 思わない	0
5. 無回答	5

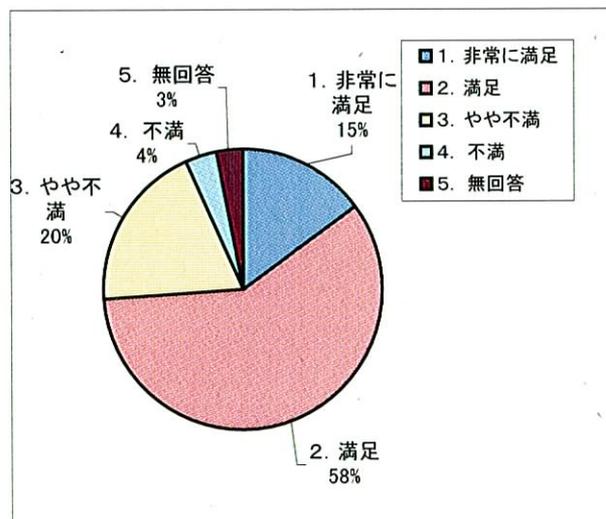


(具体的に)

勉強しやすい
 広くなった
 勉強欲がわいた
 キレイだしスタッフの方が親切だから
 席に座れそう。ただしうるさい人が増えるかも
 今まで図書館はほとんど利用しなかったが来ようと思う
 キレイになった。広い。
 テストラッシュの時に空いている席の心配をしなくてよくなったため。
 開放的な雰囲気になったため
 今まで通り使おうと思う
 図書等をもっと充実して欲しい
 テスト勉強等で必ず使いたい
 週2くらい
 2日に1回は来ます！
 混雑する時期でも利用しやすくなった
 非常に居心地がよい

質問9 図書・雑誌等の充実についてどう思われますか？

項目	回答数
1. 非常に満足	46
2. 満足	180
3. やや不満	60
4. 不満	11
5. 無回答	9



(具体的に)

もうちょっとファッション雑誌がみたい
 リハビリ分野の図書が少ない
 医学書をもっと充実すると嬉しい
 新しい本も入れてください
 一般図書をもっと増やして欲しい
 ファッション誌をもっと置いてほしい
 蔵書が古い
 看護関係の図書が少ない、県大のほうが断然多い。
 もっと雑誌を増やして欲しいです。Non-noとか

医学図書館増改築後の来館者アンケート(平成22年度)

小説がもう少し増えたら良いと思う。

図書が少ない、国試向け以外の本を充実させてほしい、とくに新しいもの置いてある本が古い。新しい本をまとめて置いて欲しい(古いのに埋もれてさがしづらい)逆にいっぱいありすぎてどれを見ればいいのか分からなくなります

図書が貧弱の一言。本当に大学かと思う。一般の雑誌と新聞は不要では。大学の図書館らしく良い書籍をそろえるべき。

電子ジャーナル

もっと増やして欲しい

看護の本が少ない。

古い本が多い。

雑誌の内容が多方面にわたっているので良いと思う。

看護関係の本をもっと増やしてほしい。

少ない。

古い図書は整理して、新しいものを多くしてほしい。各科の棚に英語の文書を増やしてほしい。

もう少し一般図書がほしい。古いのが多すぎ。

看護の本を増やして欲しい。

小説などがいまだに少ない

もう少し雑誌を増やしてほしい

メディアルームには机を置かなくていいと思う(入りにくい)

欠損している(月刊誌など無いところがある)

数学などの自然科学系の本が少ない(初心者向け)

マッチング関連の本を増やしてほしい

洋書の最新版がない

医学書ばかりでなく、一般書もおいてほしい

看護の雑誌を増やしてほしい

教養関係の本を増やして欲しい

医学、看護関連の図書が多くてよい

看護系の本や小説を充実して欲しい

一般の本がもう少し欲しい

化学、生物、物理の本が少ない、古い。

看護の本が少ないのもっと増やして欲しい

小説など専門書以外も増やして欲しい

研修医向けの雑誌を増やしてほしい

看護系の本の最新版をもっと増やして欲しい

おおよそ読みたいものはある

特に図書を利用する機会がない。教科書がもっとあるとうれしい。

図書が専門的すぎて難しいものが多い

欲しい小説、雑誌が少ない

ファッション雑誌はいらないので医学書を増やして欲しい

看護系図書を充実して欲しい

質問10 御意見・ご感想をご自由にお書きください。

今年入学したので、リニューアル前を知らませんが、綺麗な幹事がするのでこれから利用していきたいです。

古い本が多すぎるのもっと新しい本をたくさん購入して頂きたい

暑すぎると感じる時がある

一般図書がもう少しあると良いと思う

全体的に照明が暗いので明るくしてほしい

インフルエンザが流行するような時のため換気システムが整っているので良いと思った

以前より増えたけど、ついたてのない机が多くてあまり・・・

トイレが綺麗になったのになぜ手の乾燥機をつけなかったのか

閲覧室の照明が感応式で暗くなったり明るくなったりするのはやめてほしい

親切に教えてくれるのでうれしいです

清潔感がでたのでよかったです。図書館らしくて

研究室所蔵の図書が多く読みたい図書が手に入りにくい。何度も研究室に足を運ぶのは学生の中には少し敷居が高いと思う

文京図書館のように館内に飲食スペースを希望します

パソコンの内容を印刷できるようにしてほしい。

常に最新の版を置いて欲しい。(メジャーなやつだけでいいので)。

電子辞書の貸し出しを24時間してほしい。

新潮文庫の新書も置いて欲しい。

新入生ですが蔵書の量、閲覧スペース、サービス共非常に満足している。

とてもキレイで勉強もしやすそうなので、よく利用していきたい

とてもキレイで快適です。

キレイにしてくれてありがとうございます。使いやすいです。

国試関連の図書が閲覧室内にあると少し利用しにくい

明るくて使いやすくなった

自動入退館装置はとても便利です

飲食コーナーを設けて欲しい

書籍に関しては医学書店と相談しつつ数年かけて充実をはかるべきと思う。取り敢えず書店よりソホイ書籍を何とかしてほしい。診断学とか古いので画像系を。医学は古いものは使い物にならないことを考えるべきと思う。理学、工学etcとは違う。

ガラス張りにしてしまったのは、外からの視線を防げずあまり良くなかった。

無人時の時用のカードリーダーの設置場所を内側につけて欲しかった。階段も中に設置すればよかった。

1階の展示コーナーのパソコンを占領する人がよくいるので使えない。

パソコンを増やして電子ジャーナルをより利用したい

エントランスの屋根がちょっとハンパ

毎回名前等か書かないと入れないので学外用カードを作って欲しい

プリンターの設置を希望。

一階の新しくできた奥の方では深夜勉強中に電気の明るさが自動で変化するのをやめてほしい。

照明が時間がたつと暗くなるのを直してほしいです。

学外より仕事の業務等に利用させていただいています。開放的で誰でも利用できるふんいきもよいと思います。

席が多くなって大変満足なのですが、2、3年生の何人かが閲覧室内で話をするのが多く、勉強のジャマになるのでどうにかしてほしい。その一つの解決策として、医学科6年と看護科4年専用の閲覧席スペースを作るべきだと思います！！やはり、国試勉強を快適にできる環境づくりをするのが1番大学にとっても良いことだと思います。検討の程よろしくお願いします。

トイレに手を乾かすやつが欲しいです。

改修とは関係ないのですが、1階の窓を夜間にあけるとベルが鳴るという事実を知らない人が時々いるので、以前のように2時間ではなくても、最も学生が勉強していそうな12時くらいにでも以前の放送を流してほしいです。

あまり見てなかったもので・・・。

トイレに手を乾かす機械(又は紙)を置いてほしい。2階の電気が暗くなる。

iPhoneのWi-fi(無線)を勉強中に使いたいので、無線を使えるように設置してほしい。

神だと思えます。

ずっと座って勉強していると、誰もいないと認識されるのか、センサーで電気が少し暗くなるのが、いつもイライラします。常に明るくしておいてほしいです。人が通ったりして明るくなるのも気になってイライラします。

図書館がないと、テストに受かる気がしない。

たくさん本を読みたいです。

開かれた図書館だけど静かさもあっていいと思います。

係の人の対応も丁寧で気持ちよく図書館を利用できました

Wi-fiを整えてほしい。(無線LAN)

パソコン台数をもっと増やしてほしい(メディアルーム全部の机に)

2階閲覧室の独特のにおいが若干気になる

毎日利用したいと感じるような環境でとてもすばらしいと感じました

学習スペースが充実したとてもキレイな図書館だと思います。学外者にもとても親切にしてくださいました。

これからも利用させていただきます。

グループ学習室をもっと増やしてほしい

空気の入替えがもっとされるといい。トイレの前に扉が無いのが少し嫌

閲覧席の照明が明るくなったり暗くなったりするのが気になる。ずっと明るくしてほしい。

学外者であるのに、非常に丁寧に教えてくださりありがとうございました

今年入学で初めて利用しますが、とてもキレイでうれしいです。

雑誌BRUTUSを置いてください

このまま維持していただきたい

とてもキレイで使いやすい

非常に良くなったと思う。特にブース席が増えたのは非常に助かる。階段が2箇所になったのもよかった。

飲食できる部屋がほしいです。

新しく建てられた部分で無人開館時に自習していると時間がたつにつれて照明が暗くなっていき体を大きく動かさないと照明の明るさが元に戻らないのでなんとかしてほしいです。

ガラス張りの部位が夏は暑くなりそうですね。

プリンターが欲しいです。土日は講義棟が閉まっていて図書館しかつかえないので。

1Fラウンジの机とイスを増やしてほしい。展示スペースはその分狭くしてほしい。

静かな環境で、学生の方に更に落ち着いて勉強できる場所になったのではないかと思います。

新しくなってとても気持ちよく利用させて頂いています。ありがとうございます。

オンラインでみれるジャーナルを増やしてほしい

照明をセンサーで暗くするのはoffにして欲しい。いつの間にか暗くなっている。

空調設備が新館と旧館でバラバラなのが残念。全体に明るくなったのがとても良い。

ラウンジを利用したいが人気があるのか、机、椅子が足りません。増やしてほしい。展示コーナーは小さくてもいい。

とてもキレイになって今後利用したいと思う

学生の勉強の邪魔にならない程度に患者さんがもっと多く利用されるといいと思う

本の量が増えてないので増やしてほしい

キレイになって使いやすい

総合図書館のように、飲み物が飲めるスペースがあればより快適になると思う

閲覧室の照明がすぐに暗くなって困る

照明がセンサーで動くようになったが、人がいるのに暗くなったり、勉強中光が足りないと思うことがよくある

統計編

福井大学附属図書館統計

1. 大学・図書館規模

1-1. 学部規模(学部の数)

	平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館(旧福大)	2	2	2	2	2	2	2	2
医学図書館(旧福医大)	1	1	1	1	1	1	1	1
合計(福井大学)	3	3	3	3	3	3	3	3

1-2. キャンパスの数

	平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館(旧福大)	1	1	1	1	1	1	1	1
医学図書館(旧福医大)	1	1	1	1	1	1	1	1
合計(福井大学)	2	2	2	2	2	2	2	2

1-3. 在籍学生数・教員数(人)

		平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	学部学生在籍数	3,458	3,387	3,376	3,328	3,283	3,280	3,283	3,278
	大学院生在籍数	718	768	835	828	790	759	770	818
	教員数	365	365	374	362	356	357	370	358
医学図書館 (旧福医大)	学部学生在籍数	853	873	945	931	916	901	890	875
	大学院生在籍数	140	145	135	133	132	119	113	111
	教員数	280	274	263	264	255	261	262	269
合計 (福井大学)	学部学生在籍数	4,311	4,260	4,321	4,259	4,199	4,181	4,173	4,153
	大学院生在籍数	858	913	970	961	922	878	883	929
	教員数	645	639	637	626	611	618	632	627

* 医学図書館の2002.2003の学部学生数には研究生等は含まれていない。

1-4. 利用対象者数(人)

		平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	利用対象者数	4,705	4,681	4,792	4,724	4,617	4,693	4,707	4,758
	うち学生数	4,176	4,155	4,211	4,156	4,073	4,039	4,053	4,096
	うち教員数	365	365	374	362	356	357	370	358
	その他	164	161	207	206	188	297	284	304
医学図書館 (旧福医大)	利用対象者数	1,874	1,900	1,899	1,892	1,886	1,782	1,819	1,986
	うち学生数	993	1,018	1,080	1,064	1,048	1,020	1,003	986
	うち教員数	280	274	263	264	255	261	262	269
	その他	601	608	556	564	583	501	554	731
合計 (福井大学)	利用対象者数	6,579	6,581	6,691	6,616	6,503	6,475	6,526	6,744
	うち学生数	5,169	5,173	5,291	5,220	5,121	5,059	5,056	5,082
	うち教員数	645	639	637	626	611	618	632	627
	その他	765	769	763	770	771	798	838	1,035

1-5. 図書館規模

		平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	蔵書冊数	464,646	445,752	454,362	464,538	473,237	484,250	478,537	486,463
	逐次刊行物所蔵数	12,529	12,635	12,703	12,803	12,889	12,954	13,050	13,143
	図書館・図書室数	1	1	1	1	1	1	1	1
	図書館施設面積(m ²)	4,250	4,250	4,250	4,250	4,250	4,250	4,999	4,999
	図書館職員数	20.6	18.6	18.6	18.6	17.7	17.7	18.1	15.7
医学図書館 (旧福医大)	蔵書冊数	116,043	111,388	114,667	120,232	120,956	123,842	126,560	119,822
	逐次刊行物所蔵数	3,756	3,800	3,903	3,836	4,414	4,525	4,510	4,548
	図書館・図書室数	1	1	1	1	1	1	1	1
	図書館施設面積(m ²)	1,728	1,728	1,737	1,737	1,737	1,737	1,737	2,484
	図書館職員数	8	7	7	7	7	7	7	6
合計 (福井大学)	蔵書冊数	580,689	557,140	569,029	584,770	594,193	608,092	605,097	606,285
	逐次刊行物所蔵数	16,285	16,435	16,606	16,639	17,303	17,479	17,560	17,691
	図書館・図書室数	2	2	2	2	2	2	2	2
	図書館施設面積(m ²)	5,978	5,978	5,987	5,987	5,987	5,987	6,736	7,483
	図書館職員数	28.6	25.6	25.6	25.6	24.7	24.7	25.1	21.7

2. 資源

2-1. 蔵書数・収集活動(冊)(小数点第2位まで)

			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	蔵書冊数	冊数等	464,616	445,752	454,362	464,538	473,237	484,250	478,537	486,463
		学生当たり	111.26	107.28	107.90	111.78	116.19	119.89	118.07	118.77
		教員当たり	1272.92	1221.24	1214.87	1283.25	1329.32	1356.44	1293.34	1358.84
		利用者当たり	98.75	95.23	94.82	98.34	102.50	103.19	101.66	102.24
	年間受入図書数	冊数等	7,928	7,629	8,636	10,182	8,727	11,013	9,421	6,912
		学生当たり	1.90	1.84	2.05	2.45	2.14	2.73	2.32	1.69
		教員当たり	21.72	20.90	23.09	28.13	24.51	30.85	25.46	19.31
		利用者当たり	1.69	1.63	1.80	2.16	1.89	2.35	2.00	1.45
	購読雑誌数	冊数等	964	873	865	720	670	646	618	593
		学生当たり	0.23	0.21	0.21	0.17	0.16	0.16	0.15	0.15
		教員当たり	2.64	2.39	2.31	1.99	1.88	1.81	1.67	1.60
		利用者当たり	0.20	0.19	0.18	0.15	0.15	0.14	0.13	0.13
医学図書館 (旧福医大)	蔵書冊数	冊数等	116,043	111,388	114,667	120,232	120,956	123,842	126,560	119,822
		学生当たり	116.86	109.42	106.17	113.00	115.42	121.41	126.18	121.52
		教員当たり	414.44	406.53	436.00	455.42	474.34	474.49	483.05	445.43
		利用者当たり	61.92	58.63	60.38	63.55	64.13	69.50	69.58	60.33
	年間受入図書数	冊数等	3,118	3,710	3,371	4,352	4,052	2,917	2,718	2,299
		学生当たり	3.14	3.64	3.12	4.09	3.87	2.86	2.71	2.33
		教員当たり	11.14	13.54	12.82	16.48	15.89	11.18	10.37	8.55
		利用者当たり	1.66	1.95	1.78	2.30	2.15	1.64	1.49	1.16
	購読雑誌数	冊数等	590	636	650	401	410	368	343	337
		学生当たり	0.59	0.62	0.60	0.38	0.39	0.36	0.34	0.34
		教員当たり	2.11	2.32	2.47	1.52	1.61	1.41	1.31	1.25
		利用者当たり	0.31	0.33	0.34	0.21	0.22	0.21	0.19	0.17
合計 (福井大学)	蔵書冊数	冊数等	580,659	557,140	569,029	584,770	594,193	608,092	605,097	606,285
		学生当たり	112.33	107.70	107.55	112.02	116.03	120.20	119.68	119.30
		教員当たり	900.25	871.89	893.30	934.14	972.49	983.97	957.43	902.21
		利用者当たり	88.26	84.66	85.04	88.39	91.37	93.91	92.72	89.90
	年間受入図書数	冊数等	11,046	11,339	12,007	14,534	12,779	13,930	12,139	9,211
		学生当たり	2.14	2.19	2.27	2.78	2.50	2.75	2.40	1.81
		教員当たり	17.13	17.74	18.85	23.22	20.91	22.54	19.21	13.71
		利用者当たり	1.68	1.72	1.79	2.20	1.97	2.15	1.86	1.37
	購読雑誌数	冊数等	1,554	1,509	1,515	1,121	1,080	1,014	961	930
		学生当たり	0.30	0.29	0.29	0.21	0.21	0.20	0.19	0.18
		教員当たり	2.41	2.36	2.38	1.79	1.77	1.64	1.52	1.38
		利用者当たり	0.24	0.23	0.23	0.17	0.17	0.16	0.15	0.14

2-2. 資料配置

			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	蔵書冊数	冊数等	464,616	445,752	454,362	464,538	473,237	484,250	478,537	486,463
		Opac入力冊数	301,459	331,622	372,222	408,124	453,545	473,183	470,726	464,891
		図書館配置		264,654	304,043	327,795	343,203	360,922	357,546	357,775
		研究室等配置		66,968	68,179	80,329	110,342	112,261	113,180	107,116
		図書館配置の割合		79.81%	81.68%	80.32%	75.67%	76.28%	75.96%	76.96%
	受入図書冊数	冊数等	7,928	7,629	8,636	10,182	8,727	11,013	9,421	6,912
		図書館配置	4,932	4,813	6,262	7,417	6,836	7,466	5,563	4,093
		研究室等配置	2,996	2,816	2,374	2,765	1,891	3,547	3,858	2,918
		図書館配置の割合	62.21%	63.09%	72.51%	72.84%	78.33%	67.79%	59.05%	59.22%
	受入雑誌数	冊数等	2,657	2,397	3,663	3,188	2,359	2,744	2,548	2,479
		図書館配置	1,854	1,675	2,944	2,594	1,863	2,283	2,116	2,073
		研究室等配置	875	822	766	645	547	507	432	406
図書館配置の割合		69.78%	69.88%	80.37%	81.37%	78.97%	83.20%	83.05%	83.62%	
医学図書館 (旧福医大)	蔵書冊数	冊数等	116,043	111,388	114,667	120,232	120,956	123,842	126,560	119,822
		図書館配置	92,640	88,925	91,171	95,257	97,264	99,418	102,419	93,672
		研究室等配置	23,403	22,463	23,496	24,975	23,692	24,424	24,141	26,150
		図書館配置の割合	79.83%	79.83%	79.51%	79.23%	80.41%	80.28%	80.93%	78.18%
	受入図書冊数	冊数等	3,118	3,710	3,371	4,352	4,052	2,917	2,718	2,299
		図書館配置	2,120	2,532	2,245	2,936	2,831	1,776	1,658	1,355
		研究室等配置	998	1,178	1,126	1,416	1,221	1,141	1,060	944
		図書館配置の割合	67.99%	68.25%	66.60%	67.46%	69.87%	60.88%	61.00%	58.94%
	受入雑誌数 (購読雑誌数)	冊数等	590	636	650	401	410	368	348	342
		図書館配置	297	321	312	221	164	135	131	130
		研究室等配置	293	315	338	180	246	233	217	212
		図書館配置の割合	50.34%	50.47%	48.00%	55.11%	40.00%	36.68%	37.64%	38.01%
合計 (福井大学)	蔵書冊数	冊数等	580,659	557,140	569,029	584,770	594,193	608,092	605,097	606,285
		Opac入力冊数	417,502	443,010	486,889	528,356	574,501	597,025	597,286	584,713
		図書館配置		353,579	395,214	423,052	440,467	460,340	459,965	451,447
		研究室等配置		89,431	91,675	105,304	134,034	136,685	137,321	133,266
		図書館配置の割合		79.81%	81.17%	80.07%	76.67%	77.11%	77.01%	77.21%
	受入図書冊数	冊数等	11,046	11,339	12,007	14,534	12,779	13,930	12,139	9,211
		図書館配置	7,052	7,345	8,507	10,353	9,667	9,242	7,221	5,448
		研究室等配置	3,994	3,994	3,500	4,181	3,112	4,688	4,918	3,862
		図書館配置の割合	63.84%	64.78%	70.85%	71.23%	75.65%	66.35%	59.49%	59.15%
	受入雑誌数	冊数等	3,247	3,033	4,313	3,589	2,769	3,112	2,896	2,821
		図書館配置	2,151	1,996	3,256	2,815	2,027	2,418	2,247	2,203
		研究室等配置	1,168	1,137	1,104	825	793	740	649	618
図書館配置の割合		66.25%	65.81%	75.49%	78.43%	73.20%	77.70%	77.59%	78.09%	

* 総合図書館は全蔵書中の配置割合は算出困難なためOpacに入力された図書の中の図書館配置割合を示している。

2-3. 目録資源

			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	図書	蔵書(冊)	464,616	445,752	454,362	464,538	473,237	484,250	478,537	486,463
		OPAC登録数	301,459	331,622	375,724	408,124	453,545	473,183	470,726	464,891
		OPAC入力率	64.88%	74.40%	82.69%	87.86%	95.84%	97.71%	98.37%	95.57%
		NACSIS-CAT入力数	125,162	144,420	169,975	189,137	210,926	224,567	231,095	237,058
	(参考)遊及入力数	25,220	27,803	36,779	26,196	35,386	24,488	39,177	33,952	
	雑誌	蔵書(種)	12,529	12,635	12,703	12,803	12,889	12,954	13,050	13,143
NACSIS-CAT入力数		6,002	5,811	7,123	7,610	7,836	9,157	9,529	9,716	
医学図書館 (旧福医大)	図書	蔵書(冊)	116,043	111,388	114,667	120,232	120,956	123,842	126,560	119,822
		OPAC登録数	116,043	111,388	114,667	120,232	120,956	123,842	126,560	119,822
		OPAC入力率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
		NACSIS-CAT入力数	30,551	29,533	30,595	32,219	32,575	32,971	34,311	34,065
	雑誌	蔵書(種)	3,756	3,800	3,903	3,836	4,414	4,525	4,510	4,548
		NACSIS-CAT入力数	3,456	3,470	3,522	3,561	3,384	3,102	3,274	3,288
合計 (福井大学)	図書	蔵書(冊)	580,659	557,140	569,029	584,770	594,193	608,092	605,097	606,285
		OPAC登録数	417,502	443,010	490,391	528,356	574,501	597,025	597,286	584,713
		OPAC入力率	71.90%	79.52%	86.18%	90.35%	96.69%	98.18%	98.71%	96.44%
		NACSIS-CAT入力数	155,713	173,953	200,570	221,356	243,501	257,538	265,406	271,123
	雑誌	蔵書(種)	16,285	16,435	16,606	16,639	17,303	17,479	17,560	17,691
		NACSIS-CAT入力数	9,458	9,281	10,645	11,171	11,220	12,259	12,803	13,004

2-4. 貴重資料(特殊コレクション)

	平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館(旧福大)	5	5	5	5	5	5	5	5
医学図書館(旧福医大)	0	0	0	0	0	0	0	0
合計(福井大学)	5	5	5	5	5	5	5	5

- * コレクション名
- 1.道元文庫 (502冊)
 - 2.高島文庫 (664点)
 - 3.小島家文書 (5730点)
 - 4.好日文庫 (図書3,497冊)
 - 5.グリフィス文書 (図書75冊,複写資料1,063点)

3. 管理運営

3-1. 職員

3-1-1. 図書館職員当たりの利用対象者数

		平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	図書館職員数	20.6	18.6	18.6	18.6	17.7	17.7	18.1	16.5
	図書館職員当たり学生数	202.72	223.39	226.4	223.44	230.11	228.19	223.92	245.64
	図書館職員当たり教員数	17.72	19.62	20.11	19.46	20.11	20.17	20.44	22.42
	図書館職員当たり利用対象者数	228.4	251.67	257.63	253.98	260.85	265.14	260.06	285.27
医学図書館 (旧福医大)	図書館職員数	8	7	7	7	7	7	7	6
	図書館職員当たり学生数	124.13	145.43	154.29	152.00	149.71	145.71	143.29	164.33
	図書館職員当たり教員数	35.00	39.14	37.57	37.71	36.43	37.29	37.43	44.83
	図書館職員当たり利用対象者数	234.25	271.43	271.29	270.29	269.43	254.57	259.86	331.00
合計 (福井大学)	図書館職員数	28.6	25.6	25.6	25.6	24.7	24.7	25.1	22.5
	図書館職員当たり学生数	180.73	202.07	206.68	203.91	207.33	204.82	201.43	224.71
	図書館職員当たり教員数	22.55	24.96	24.88	24.45	24.74	25.02	25.18	28.09
	図書館職員当たり利用対象者数	230.03	257.07	261.37	258.44	263.28	262.15	260.00	290.04

3-1-2. 図書館職員当たりの蔵書数・図書受入冊数・雑誌受入数

		平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	図書館職員数	20.6	18.6	18.6	18.6	17.7	17.7	18.1	16.5
	図書館職員当たり蔵書数	22555.63	23965.16	24428.06	24975.16	26736.55	27358.76	26438.51	29002.24
	図書館職員当たり図書受入数	384.85	410.16	464.30	547.42	493.05	622.20	520.50	570.97
	図書館職員当たり雑誌受入種類数	128.98	128.87	196.94	171.40	133.28	155.03	140.77	154.42
医学図書館 (旧福医大)	図書館職員数	8	7	7	7	7	7	7	6
	図書館職員当たり蔵書数	14505.38	15912.57	16381.00	17176.00	17279.43	17691.71	18080.00	19970.33
	図書館職員当たり図書受入数	389.75	530.00	481.57	621.71	578.86	416.71	388.29	383.17
	図書館職員当たり雑誌受入種類数	73.75	90.86	92.86	57.29	58.57	52.57	49.71	57.00
合計 (福井大学)	図書館職員数	28.6	25.6	25.6	25.6	24.7	24.7	24.7	22.5
	図書館職員当たり蔵書数	20303.81	21763.28	22227.70	22842.58	24056.40	24619.11	24497.85	26893.20
	図書館職員当たり図書受入数	386.22	442.93	469.02	567.73	517.37	563.97	491.46	539.51
	図書館職員当たり雑誌受入種類数	113.53	118.48	168.48	140.20	112.11	125.99	117.25	128.71

3-1-3. 図書館職員の職務内容別内訳

		平14(2002)		平15(2003)		平16(2004)		平17(2005)		平18(2006)		平19(2007)		平20(2008)		平21(2009)	
		職員数	配達の割合														
総合図書館 (旧福大)	管理職	2.0	9.7%	2.0	10.8%	2.0	10.8%	2.0	10.8%	2.0	11.3%	2.0	11.3%	2.0	11.0%	2.0	11.0%
	総務系	4.7	22.8%	2.8	15.1%	2.8	15.1%	2.8	15.1%	2.8	15.8%	2.8	15.8%	3.8	21.0%	4.0	22.1%
	受入目録系	6.5	31.6%	7.3	39.2%	7.3	39.2%	7.3	39.2%	4.7	26.6%	4.7	26.6%	5.3	29.3%	3.2	17.7%
	サービス系	6.3	30.6%	5.5	29.6%	5.5	29.6%	5.5	29.6%	7.2	40.7%	7.2	40.7%	6.0	33.1%	4.3	23.8%
	システム系	1.0	4.9%	1.0	5.4%	1.0	5.4%	1.0	5.4%	1.0	5.6%	1.0	5.6%	1.0	5.5%	1.0	5.5%
医学図書館 (旧福医大)	管理職	1.0	12.5%	1.0	14.3%	1.0	14.3%	1.0	14.3%	1.0	14.3%	1.0	14.3%	1.0	14.3%	0.0	0.0%
	総務系	1.0	12.5%	1.0	14.3%	1.0	14.3%	1.0	14.3%	1.0	14.3%	1.0	14.3%	1.0	14.3%	1.0	14.3%
	受入目録系	3.0	37.5%	2.0	28.6%	2.0	28.6%	2.0	28.6%	2.0	28.6%	2.0	28.6%	2.0	28.6%	2.0	28.6%
	サービス系	3.0	37.5%	3.0	42.9%	3.0	42.9%	3.0	42.9%	3.0	42.9%	3.0	42.9%	3.0	42.9%	3.0	42.9%
	システム系	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%
合計 (福井大学)	管理職	3.0	10.5%	3.0	11.7%	3.0	11.7%	3.0	11.7%	3.0	12.1%	3.0	12.1%	3.0	12.0%	2.0	8.9%
	総務系	5.7	19.9%	3.8	14.8%	3.8	14.8%	3.8	14.8%	3.8	15.4%	3.8	15.4%	4.8	19.1%	5.0	22.2%
	受入目録系	9.5	33.2%	9.3	36.3%	9.3	36.3%	9.3	36.3%	6.7	27.1%	6.7	27.1%	7.3	29.1%	5.2	23.1%
	サービス系	9.5	33.2%	8.5	33.2%	8.5	33.2%	8.5	33.2%	10.2	41.3%	10.2	41.3%	9.0	35.9%	6.2	27.6%
	システム系	1.0	3.5%	1.0	3.9%	1.0	3.9%	1.0	3.9%	1.0	4.0%	1.0	4.0%	1.0	4.0%	1.0	4.4%

備考

総合図書館 (旧福井大学)	図書館職員数	20.6	18.6	18.6	18.6	17.7	17.7	16.3	16.5
	うち常勤	12	10	10	10	10	9	9	9
	うち非常勤	8.6	8.6	8.6	8.6	7.7	7.7	7.3	8.1
医学図書館 (旧福井医科大学)	図書館職員数	8	7	7	7	7	7	7	6
	うち常勤	7	6	6	6	6	5	5	3
	うち非常勤	1	1	1	1	1	2	2	3
合計 (福井大学)	図書館職員数	28.6	25.6	25.6	25.6	24.7	24.7	23.3	22.5
	うち常勤	19	16	16	16	16	14	14	12
	うち非常勤	9.6	9.6	9.6	9.6	8.7	9.7	9.3	11.1

3-2. 施設設備

3-2-1. 利用対象者当たりの図書館面積・閲覧座席数

		平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)	
総合図書館 (旧福大)	図書館面積	総面積(m ²)	4,250	4,250	4,250	4,250	4,250	4,250	4,999	4,999
		学生当たり	1.02	1.02	1.01	1.02	1.04	1.05	1.23	1.23
		教員当たり	11.64	11.64	11.36	11.74	11.94	11.90	13.51	13.51
	閲覧座席	利用対象者当たり	0.90	0.91	0.89	0.90	0.92	0.91	1.06	1.06
		総座席数	357	357	357	351	343	343	400	400
		学生当たり	0.09	0.09	0.08	0.08	0.08	0.08	0.10	0.10
		教員当たり	0.95	0.98	0.95	0.97	0.96	0.96	1.08	1.08
利用対象者当たり	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07	0.07	0.08	0.08		
医学図書館 (旧福医大)	図書館面積	総面積(m ²)	1,728	1,728	1,737	1,737	1,737	1,737	1,737	2,484
		学生当たり	1.74	1.70	1.61	1.63	1.66	1.70	1.73	2.52
		教員当たり	6.17	6.31	6.60	6.58	6.81	6.66	6.63	9.23
	閲覧座席	利用対象者当たり	0.92	0.91	0.91	0.92	0.92	0.97	0.95	1.25
		総座席数	159	159	170	205	205	205	205	287
		学生当たり	0.16	0.16	0.16	0.19	0.20	0.20	0.20	0.29
		教員当たり	0.57	0.58	0.65	0.78	0.80	0.79	0.78	1.07
利用対象者当たり	0.08	0.08	0.09	0.11	0.11	0.12	0.11	0.14		
合計 (福井大学)	図書館面積	総面積(m ²)	5,978	5,978	5,987	5,987	5,987	5,987	6,736	7,483
		学生当たり	0.91	0.91	0.89	0.90	0.92	1.18	1.33	1.48
		教員当たり	9.27	9.36	9.40	9.56	9.80	9.69	10.66	11.84
	閲覧座席	利用対象者当たり	0.91	0.91	0.89	0.90	0.92	0.92	1.03	1.15
		総座席数	516	516	527	556	548	548	605	687
		学生当たり	0.10	0.10	0.10	0.11	0.11	0.11	0.12	0.14
		教員当たり	0.80	0.81	0.83	0.89	0.90	0.89	0.96	1.09
利用対象者当たり	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.09	0.11		

3-3. 開館状況

3-3-1. 開館状況

			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)	
総合図書館 (旧福大)	開館状況	年間開館日数	281	278	290	288	289	305	203	254	
		年間開館時間数	3,018	2,982	3,096	3,108	3,123	3,187	2,200	2,864	
	無人開館サービスの 実施状況	利用対象者 年間時間数	-	-	-	-	-	-	-	-	4,764
			-	-	-	-	-	-	-	-	558
医学図書館 (旧福医大)	開館状況	年間開館日数	364	364	363	364	360	362	363	329	
		年間開館時間数	8,530	8,603	8,740	8,640	8,617	8,660	8,643	7,896	
	無人開館サービスの 実施状況	利用対象者 年間時間数	45,957	55,241	50,853	49,168	45,573	42,568	44,007	35,596	
			5,205	5,268	5,370	5,316	5,298	5,375	5,370	4,874	

3月休館

3-3-2. 休日・時間外の開館状況

			平14(2002)		平15(2003)		平16(2004)		平17(2005)		平18(2006)		平19(2007)		平20(2008)		平21(2009)	
			日数 時間数	全開館 日数に 対する 割合														
総合図書館 (旧福大)	休日開館日数		42	0.15	45	0.16	48	0.17	44	0.15	45	0.16	60	0.20	25	0.12	57	0.22
	休日開館時間数		294	0.10	315	0.11	336	0.11	308	0.10	315	0.10	399	0.13	156	0.07	399	0.14
	時間外開館時間数		1,106	0.37	1,136	0.38	1,164	0.38	1,160	0.37	1,175	0.38	1,231	0.39	776	0.35	1,224	0.43
医学図書館 (旧福医大)	休日開館日数		115	0.32	116	0.32	116	0.32	117	0.32	114	0.32	116	0.32	116	0.32	109	0.33
	休日開館時間数		630	0.07	651	0.08	693	0.08	642	0.07	641	0.07	645	0.07	648	0.07	560	0.07
	時間外開館時間数		5,205	0.61	5,268	0.61	5,370	0.61	5,316	0.62	5,298	0.61	5,375	0.62	5,370	0.62	5,519	0.70

3-3-3. 毎週の開館時間数(無人開館時間は含まない)

			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	月～金曜 日	開館時間	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～20:00
		開館時間数	60	60	60	60	60	60	60	55
	土曜日	開館時間	0:00～17:00	0:00～17:00	0:00～17:00	0:00～17:00	0:00～17:00	10:00～17:00	10:00～17:00	13:00～16:00
		開館時間数	7	7	7	7	7	7	7	6
	合計		67	67	67	67	67	67	61	
医学図書館 (旧福医大)	月～金曜 日	開館時間	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00
		開館時間数	55	55	55	55	55	55	55	55
	土曜日	開館時間	0:00～17:00	0:00～17:00	0:00～17:00	0:00～17:00	0:00～17:00	10:00～17:00	10:00～17:00	10:00～17:00
		開館時間数	7	7	7	7	7	7	7	7
	合計		62	62	62	62	62	62	62	

4. サービス

4-1. 図書館アクセス

4-1-1. 利用対象者の平均来館数(人)

			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	学生	延べ入館数	130,697	138,652	139,613	133,971	119,892	113,922	46,784	99,321
		利用対象者数	4,176	4,155	4,211	4,156	4,073	4,039	4,053	4,096
		平均来館回数	31.00	33.37	33.15	32.24	29.44	28.21	11.54	24.51
	教職員	延べ入館数	2,316	1,727	1,373	1,218	1,300	1,448	758	8,934
		利用対象者数	529	526	553	541	544	654	654	668
		平均来館回数	4.38	3.28	2.48	2.25	2.39	2.21	1.16	13.37
	利用対象者	延べ入館数	133,013	140,379	140,986	135,189	121,192	115,370	47,823	108,255
		利用対象者数	4,705	4,681	4,764	4,697	4,617	4,693	4,707	4,764
		平均来館回数	28.00	29.99	29.59	28.78	26.25	24.58	10.16	22.72
医学図書館 (旧福医大)	学生	延べ入館数	109,481	129,557	125,010	125,005	119,270	110,873	116,647	81,306
		利用対象者数	993	1,018	1,080	1,064	1,048	1,020	1,002	986
		平均来館回数	110.25	127.27	115.75	117.49	113.81	108.70	116.41	82.46
	教職員	延べ入館数	11,421	10,962	8,731	7,243	7,037	6,340	5,482	5,349
		利用対象者数	881	882	819	828	838	762	816	1,000
		平均来館回数	12.96	12.43	10.66	8.75	8.40	8.32	6.72	5.35
	利用対象者	延べ入館数	120,902	140,519	133,741	132,248	126,307	117,213	122,129	87,149
		利用対象者数	1,874	1,900	1,899	1,892	1,886	1,782	1,818	1,986
		平均来館回数	64.52	73.96	70.43	69.90	66.97	65.78	67.18	43.88
合計 (福井大学)	学生	延べ入館数	240,178	268,209	264,623	258,976	239,162	224,795	163,431	180,627
		利用対象者数	5,169	5,173	5,291	5,220	5,121	5,059	5,059	5,059
		平均来館回数	46.47	-	-	49.61	46.70	44.43	32.31	35.70
	教職員	延べ入館数	13,737	12,689	10,104	8,461	8,337	7,788	6,240	14,283
		利用対象者数	1,410	1,408	1,372	1,369	1,382	1,416	1,416	1,416
		平均来館回数	9.74	9.01	7.36	6.18	6.03	5.50	4.41	10.09
	利用対象者	延べ入館数	253,915	280,898	274,727	267,437	247,499	232,583	169,952	195,404
		利用対象者数	6,579	6,581	6,663	6,589	6,503	6,475	6,525	6,750
		平均来館回数	38.59	42.68	41.23	40.59	38.06	35.92	26.05	28.95

4-1-2. 学外者へのサービス実績と全体のサービスに占める割合

			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	入館者数	全体件数	133,780	140,748	141,771	135,883	121,833	116,198	47,823	113,752
		学外者件数	767	369	785	694	641	828	281	5,497
		サービス割合	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	館外貸出	全体件数	23,877	23,480	29,578	32,835	48,915	28,000	17,830	21,580
		学外者件数	358	259	497	451	413	592	103	609
		サービス割合	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.03
医学図書館 (旧福医大)	入館者数	全体件数	121,997	141,059	134,014	133,038	127,055	117,213	123,156	87,149
		学外者件数	1,095	603	295	568	564	832	1,027	635
		利用対象者当	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
	館外貸出	全体件数	12,828	14,175	14,548	15,530	13,750	16,614	16,739	9,117
		学外者件数	-	-	11	51	144	257	323	202
		サービス割合	-	-	0.00	0.00	0.01	0.02	0.02	0.02
合計 (福井大学)	入館者数	全体件数	255,777	281,807	275,785	268,921	248,888	233,411	170,979	200,901
		学外者件数	1,862	972	1,080	1,262	1,205	1,660	1,308	6,132
		サービス割合	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.03
	館外貸出	全体件数	36,705	37,655	44,126	48,365	62,665	44,614	34,569	30,697
		学外者件数	-	-	508	502	557	849	426	811
		サービス割合	-	-	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.03

4-2. 閲覧

4-2-1. 有人サービス・ポイント数(サービスカウンター数)

	平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館(旧福大)	1	1	1	1	1	1	1	1
医学図書館(旧福医大)	1	1	1	1	1	1	1	1
合計(福井大学)	2	2	2	2	2	2	2	2

4-3. 貸出

4-3-1. 利用対象者の平均貸出冊数

			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	学生	総冊数(冊)	22,428	21,992	27,692	30,450	44,996	24,348	15,978	18,191
		利用対象者数(人)	4,176	4,155	4,211	4,156	4,073	4,039	4,053	4,096
		平均貸出冊数(冊)	5.37	5.29	6.58	7.33	11.05	6.03	3.94	4.44
	教職員	総冊数(冊)	1,449	1,488	1,886	2,385	2,640	3,060	1,663	2,780
		利用対象者数(人)	529	526	581	568	544	654	654	668
		平均貸出冊数(冊)	2.74	2.83	3.25	4.20	4.85	4.68	2.54	4.16
	利用対象者	総冊数(冊)	23,877	23,480	29,578	32,835	48,915	28,000	17,830	20,971
		利用対象者数(人)	4,705	4,681	4,792	4,724	4,617	4,693	6,526	4,764
		平均貸出冊数(冊)	5.07	5.02	6.17	6.95	10.59	5.97	2.73	4.40
医学図書館 (旧福医大)	学生	総冊数(冊)	11,329	15,112	13,629	15,153	13,488	13,825	13,378	7,463
		利用対象者数(人)	993	1,018	1,081	1,063	1,048	1,020	1,002	986
		平均貸出冊数(冊)	11.41	14.84	12.61	14.25	12.87	13.55	13.35	7.57
	教職員	総冊数(冊)	2,544	2,813	2,319	2,842	2,252	2,532	3,038	1,452
		利用対象者数(人)	881	882	819	828	838	762	816	1,000
		平均貸出冊数(冊)	2.89	3.19	2.83	3.43	2.69	3.32	3.72	1.45
	利用対象者	総冊数(冊)	13,873	17,925	15,948	17,995	15,740	16,614	16,416	9,117
		利用対象者数(人)	1,874	1,900	1,899	1,892	1,886	1,782	1,818	1,986
		平均貸出冊数(冊)	7.40	9.43	8.40	9.51	8.35	9.32	9.03	4.59
合計 (福井大学)	学生	総冊数(冊)	33,757	37,104	41,321	45,603	58,484	38,173	29,356	25,654
		利用対象者数(人)	5,169	5,173	5,292	5,219	5,121	5,059	5,055	5,082
		平均貸出冊数(冊)	6.53	7.17	7.81	8.74	11.42	7.55	5.81	5.05
	教職員	総冊数(冊)	3,993	4,301	4,205	5,227	4,892	5,592	4,701	4,232
		利用対象者数(人)	1,410	1,408	1,400	1,396	1,382	1,416	1,470	1,668
		平均貸出冊数(冊)	2.83	3.05	3.00	3.74	3.54	3.95	3.20	2.54
	利用対象者	総冊数(冊)	37,750	41,405	45,526	50,830	64,655	44,614	34,246	30,088
		利用対象者数(人)	6,579	6,581	6,691	6,616	6,503	6,475	8,344	6,750
		平均貸出冊数(冊)	5.74	6.29	6.80	7.68	9.94	6.89	4.10	4.46

4-4. ILL

4-4-1. 利用対象者の平均ILL依頼件数

			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	利用対象者	年間のILL利用件数	3,114	1,841	1,770	2,041	2,016	1,916	2,562	1,373
		利用対象者数(人)	4,705	4,681	4,792	4,724	4,617	4,693	4,707	4,764
		平均ILL利用件数(件)	0.66	0.39	0.37	0.43	0.44	0.41	0.54	0.29
医学図書館 (旧福医大)	利用対象者	年間のILL利用件数	5,585	5,816	5,197	5,021	4,017	3,035	2,294	2,110
		利用対象者数(人)	1,874	1,900	1,899	1,892	1,886	1,782	1,818	1,986
		平均ILL利用件数(件)	2.98	3.06	2.74	2.65	2.13	1.70	1.26	1.06
合計 (福井大学)	利用対象者	年間のILL利用件数	8,699	7,657	6,967	7,062	6,033	4,951	4,856	3,483
		利用対象者数(人)	6,579	6,581	6,691	6,616	6,503	6,475	6,525	6,750
		平均ILL利用件数(件)	1.32	1.16	1.04	1.07	0.93	0.76	0.74	0.52

4-4-1a 対県立図書館貸借件数(県内公共図書館)

2007.10より県内公共図書館との相互利用体制が整う。

		平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	貸出	91	21	209
	借受	60	110	556
	合計	151	131	765
医学図書館 (旧福医大)	貸出	33	39	54
	借受	31	148	152
	合計	64	187	206
合計 (福井大学)	貸出	124	60	263
	借受	91	258	708
	合計	215	318	971

4-4-2. ILL受付件数と依頼件数の割合

			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	現物貸借	受付数(件)	229	201	225	253	270	324	48	209
		依頼数(件)	284	239	256	246	216	324	380	556
		依頼数/受付数	1.24	1.19	1.14	0.97	0.80	1	7.92	2.66
	文献複写	受付数(件)	1,544	1,261	1,173	902	1,175	1,174	290	621
		依頼数(件)	2,830	1,602	1,514	1,795	1,800	1,592	2,182	1,373
		依頼数/受付数	1.83	1.27	1.29	1.99	1.53	1.36	7.52	2.60
医学図書館 (旧福医大)	現物貸借	受付数(件)	43	42	25	25	36	76	74	62
		依頼数(件)	22	33	32	70	38	69	34	29
		依頼数/受付数	0.51	0.79	1.28	2.80	1.06	0.91	0.46	0.47
	文献複写	受付数(件)	3,435	2,728	2,748	2,205	1,748	1,353	1,265	889
		依頼数(件)	5,552	5,783	5,165	4,951	3,979	2,966	2,260	2,081
		依頼数/受付数	1.62	2.12	1.88	2.25	2.28	2.19	1.79	2.34
合計 (福井大学)	現物貸借	受付数(件)	272	243	250	278	306	400	122	271
		依頼数(件)	306	272	288	316	254	393	414	585
		依頼数/受付数	1.13	1.12	1.15	1.14	0.83	0.98	3.39	2.16
	文献複写	受付数(件)	4,979	3,989	3,921	3,107	2,923	2,527	1,555	1,510
		依頼数(件)	8,382	7,385	6,679	6,746	5,779	4,558	4,442	3,454
		依頼数/受付数	1.68	1.85	1.70	2.17	1.98	1.80	2.86	2.29

5. 経費

5-1. 全般

5-1-1. 利用対象者当たりの図書館総経費(資料費は全学分)

		平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	図書館総経費(千円)	139,044	114,668	121,691	109,859	130,198	213,773	263,707	246,599
	学生当たり図書館経費(円)	33,296	27,598	28,898	26,434	31,966	52,927	65,065	60,205
	教官当たり図書館経費(円)	380,942	314,159	325,377	303,478	365,725	598,804	712,722	683,408
	利用対象者当たり図書館経費(円)	29,552	24,496	25,395	23,256	28,200	46,082	56,024	52,390
医学図書館 (旧福医大)	図書館総経費(千円)	153,889	154,749	134,275	112,829	91,763	87,818	76,139	83,183
	学生当たり図書館経費(円)	154,974	152,013	124,329	106,042	87,560	86,096	75,911	84,364
	教官当たり図書館経費(円)	549,604	564,777	510,551	427,383	359,855	336,467	290,607	313,621
	利用対象者当たり図書館経費(円)	82,118	81,447	70,708	59,635	48,655	389,127	41,858	41,885
合計 (福井大学)	図書館総経費(千円)	292,933	269,417	255,966	222,688	221,961	301,591	339,846	329,782
	学生当たり図書館経費(円)	56,671	52,081	48,378	42,661	43,343	59,615	67,216	65,226
	教官当たり図書館経費(円)	454,160	421,623	401,830	355,732	363,275	488,011	537,731	521,807
	利用対象者当たり図書館経費(円)	44,525	40,939	38,255	33,659	34,132	46,578	52,076	50,534

5-1-2. 「図書館資料」費に占める図書購入費、雑誌購入費、電子資料費、その他の資料費の割合(全学)(千円)

		平14(2002)		平15(2003)		平16(2004)		平17(2005)		平18(2006)		平19(2007)		平20(2008)		平21(2009)	
		金額	割合														
総合図書館 (旧福大)	図書館資料費	106,563		103,367		102,906		109,474		115,054		122,684		146,092		138,945	
	うち図書購入費	27,822	0.26	26,609	0.26	22,400	0.22	31,464	0.29	37,308	0.32	25,462	0.21	32,870	0.22	26,344	0.19
	うち雑誌購入費	73,141	0.69	63,590	0.62	56,177	0.55	35,658	0.33	25,414	0.22	22,737	0.19	38,102	0.26	34,638	0.25
	うち電子資料費	676	0.01	9,438	0.09	23,533	0.23	42,352	0.39	52,332	0.45	74,485	0.61	75,120	0.51	77,963	0.56
	うちその他の資料費	4,924	0.05	3,730	0.04	796	0.01	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
医学図書館 (旧福医大)	図書館資料費	78,398		86,618		71,530		56,261		38,888		43,584		41,767		40,482	
	うち図書購入費	15,735	0.20	17,998	0.21	17,331	0.24	18,325	0.33	17,752	0.46	16,304	0.37	13,390	0.32	13,214	0.33
	うち雑誌購入費	55,199	0.70	61,005	0.70	51,055	0.71	30,578	0.54	18,702	0.48	18,790	0.43	20,551	0.49	20,043	0.50
	うち電子資料費	6,644	0.08	6,333	0.07	2,544	0.04	6,967	0.12	1,874	0.05	7,920	0.18	7,358	0.18	6,749	0.17
	うちその他の資料費	820	0.01	1,282	0.01	600	0.01	391	0.01	560	0.01	570	0.01	468	0.01	476	0.01
合計 (福井大学)	図書館資料費	184,961		189,985		174,436		165,735		153,942		166,268		187,859		179,427	
	うち図書購入費	43,557	0.24	44,607	0.23	39,731	0.23	49,789	0.30	55,060	0.36	41,766	0.25	46,260	0.25	39,558	0.22
	うち雑誌購入費	128,340	0.69	124,595	0.66	107,232	0.61	66,236	0.40	44,116	0.29	41,527	0.25	58,653	0.31	54,681	0.30
	うち電子資料費	7,320	0.04	15,771	0.08	26,077	0.15	49,319	0.30	54,206	0.35	82,405	0.50	82,478	0.44	84,712	0.47
	うちその他の資料費	5,744	0.03	5,012	0.03	1,396	0.01	391	0.00	560	0.00	570	0.00	570	0.00	570	0.00

5-1-3. 利用対象者当たりの図書館資料費、図書購入費、雑誌購入費、電子資料費、その他の資料費(全学分)

			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	図書館資料費	図書館資料費(千円)	106,563	103,367	102,906	109,474	115,054	122,684	146,092	138,945
		学生当たり(円)	25,518	24,753	24,642	26,215	27,551	30,375	36,045	34,282
		教員当たり(円)	291,953	283,197	281,934	299,929	315,216	343,653	394,843	375,527
		利用対象者当たり(円)	22,649	21,970	21,872	23,268	24,454	26,142	31,037	29,519
	図書購入費	図書購入費(千円)	27,822	26,609	22,400	31,464	37,308	25,462	32,870	26,344
		学生当たり(円)	6,662	6,372	5,364	7,534	8,934	6,304	8,110	6,500
		教員当たり(円)	76,225	72,901	61,370	86,203	102,214	71,322	88,838	71,200
		利用対象者当たり(円)	5,913	5,655	4,761	6,687	7,929	5,426	6,983	5,597
	雑誌購入費	雑誌購入費(千円)	73,141	63,590	56,177	35,658	25,414	22,737	38,102	34,638
		学生当たり(円)	17,515	15,227	13,452	8,539	6,086	5,629	9,401	8,546
		教員当たり(円)	200,386	174,219	153,910	97,693	69,627	63,689	102,978	93,616
		利用対象者当たり(円)	15,545	13,515	11,940	7,579	5,401	4,845	8,095	7,359
	電子資料費	電子資料費(千円)	676	9,438	23,533	42,352	52,332	74,485	75,120	77,963
		学生当たり(円)	162	2,260	5,635	10,142	12,532	18,441	18,534	19,236
		教員当たり(円)	1,852	25,858	64,474	116,033	143,375	208,641	203,027	210,711
		利用対象者当たり(円)	144	2,006	5,002	9,001	11,123	15,872	15,959	16,563
	その他の資料費	その他資料費(千円)	4,924	3,730	796	0	0	0	0	0
		学生当たり(円)	1,179	893	191	0	0	0	0	0
		教員当たり(円)	13,490	10,219	2,181	0	0	0	0	0
		利用対象者当たり(円)	1,047	793	169	0	0	0	0	0
医学図書館 (旧福医大)	図書館資料費	図書館資料費(千円)	78,398	86,618	71,530	56,261	38,888	43,584	41,767	40,482
		学生当たり(円)	78,951	85,086	66,231	52,877	37,107	42,729	41,642	41,057
		教員当たり(円)	279,993	316,124	271,977	213,110	152,502	166,989	159,416	150,491
		利用対象者当たり(円)	41,835	45,588	37,667	29,736	20,619	24,458	22,962	20,384
	図書購入費	図書購入費(千円)	15,735	17,998	17,331	18,325	17,752	16,304	13,390	13,214
		学生当たり(円)	15,846	17,680	16,047	17,223	16,939	15,984	13,350	13,402
		教員当たり(円)	56,196	65,686	65,897	69,413	69,616	62,467	51,107	49,123
		利用対象者当たり(円)	8,396	9,473	9,126	9,686	9,413	9,149	7,361	6,654
	雑誌購入費	雑誌購入費(千円)	55,199	61,005	51,055	30,578	18,702	18,790	20,551	20,043
		学生当たり(円)	55,588	59,926	47,273	28,739	17,845	18,422	20,490	20,328
		教員当たり(円)	197,139	222,646	194,125	115,826	73,341	71,992	78,439	74,509
		利用対象者当たり(円)	29,455	32,108	26,885	16,162	9,916	10,544	11,298	10,092
	電子資料費	電子資料費(千円)	6,644	6,333	2,544	6,967	1,874	7,920	7,358	6,749
		学生当たり(円)	6,691	6,221	2,356	6,548	1,788	7,765	7,336	6,845
		教員当たり(円)	23,729	23,113	9,673	26,390	7,349	30,345	28,084	25,089
		利用対象者当たり(円)	3,545	3,333	1,340	3,682	994	4,444	4,045	3,398
	その他の資料費	その他資料費(千円)	820	1,282	600	391	560	570	468	476
		学生当たり(円)	826	1,259	556	367	534	559	467	483
		教員当たり(円)	2,929	4,679	2,281	1,481	2,196	2,184	1,786	1,770
		利用対象者当たり(円)	438	675	316	207	297	320	257	240
合計 (福井大学)	図書館資料費	図書館資料費(千円)	184,961	189,985	174,436	165,735	153,942	166,268	187,859	179,427
		学生当たり(円)	35,783	36,755	33,747	32,063	29,782	32,866	37,156	35,488
		教員当たり(円)	286,761	294,550	270,443	256,953	238,670	269,042	297,245	283,903
		利用対象者当たり(円)	28,114	28,877	26,514	25,192	23,399	25,678	28,786	27,494
	図書購入費	図書購入費(千円)	43,557	44,607	39,731	49,789	55,060	41,766	46,260	39,558
		学生当たり(円)	8,427	8,630	7,686	9,632	10,652	8,256	9,150	7,824
		教員当たり(円)	67,530	69,158	61,598	77,192	85,364	67,583	73,196	62,592
		利用対象者当たり(円)	6,621	6,780	6,039	7,568	8,369	6,450	7,089	6,062
	雑誌購入費	雑誌購入費(千円)	128,340	124,595	107,232	66,236	44,116	41,527	58,653	54,681
		学生当たり(円)	24,829	24,104	20,745	12,814	8,535	8,209	11,601	10,815
		教員当たり(円)	198,977	193,171	166,251	102,691	68,397	67,196	92,805	86,521
		利用対象者当たり(円)	19,508	18,938	16,299	10,068	6,706	6,413	8,988	8,379
	電子資料費	電子資料費(千円)	7,320	15,771	26,077	49,319	54,206	82,405	82,478	84,712
		学生当たり(円)	1,416	3,051	5,045	9,541	10,487	16,289	16,313	16,755
		教員当たり(円)	11,349	24,451	40,429	76,464	84,040	133,341	130,503	134,038
		利用対象者当たり(円)	1,113	2,397	3,964	7,496	8,239	12,727	12,638	12,981
	その他の資料費	その他資料費(千円)	5,744	5,012	1,396	391	560	570	468	476
		学生当たり(円)	1,111	970	270	76	108	110	91	92
		教員当たり(円)	8,905	7,771	2,164	606	868	884	726	738
		利用対象者当たり(円)	873	762	212	59	85	87	71	72

6. 図書館活動

6-1. 教育支援活動

6-1-1. 図書館ガイダンス(開催回数、時間数、参加人数)

利用案内……………図書館利用に関すること、Myポータル、24時間利用、ILL。(オリエンテーションは含まない)

資料探索法……………Opac検索、WebCat、データベース利用に関するもの

電子ジャーナル利用法……電子ジャーナルの利用に関するもの

ガイダンスの種別			平成14(2002)	平成15(2003)	平成16(2004)	平成17(2005)	平成18(2006)	平成19(2007)	平成20(2008)	平成21(2009)	
総合図書館 (旧福井大学)	利用案内	希望者参加によるもの									
		回数									
		時間数(時間) 参加人数(人)									
	授業等単位によるもの	回数	5	5	5	5	5	5	5	5	
		時間数(時間) 参加人数(人)	3.75 813	3.75 780	3.75 780	3.75 752	3.75 777	3.75 746	3.75 750	3.75 744	
		ミニミニ講習会					47 28	609 103	50 176	77 159	
	資料探索法	希望者参加によるもの			1 26	3 83	1 30				
		回数									
		時間数(時間) 参加人数(人)									
	授業等単位によるもの	回数		8	6	8	8	8	8	11	
		時間数(時間) 参加人数(人)		12 597	9 524	12 526	12 574	12 570	12 580	17 597	
		ミニミニ講習会						717 64.1 2254	60 44.3 208	112 19.2 231	
	電子ジャーナル利用法	希望者参加によるもの			2 55		1 28	1 32	1 24	1 2	
		回数									
		時間数(時間) 参加人数(人)									
授業等単位によるもの	回数										
	時間数(時間) 参加人数(人)										
	ミニミニ講習会						24 2.4 34	2 1.7 8	23 3.9 47		
医学図書館 (旧福井医科大学)	利用案内	希望者参加によるもの									
		回数									
		時間数(時間) 参加人数(人)									
	授業等単位によるもの	回数							31	68	87
		時間数(時間) 参加人数(人)							7.4 33	14 107	16.5 110
		ミニミニ講習会									
	資料探索法	希望者参加によるもの	1 2 10	1 2 1	1 2 15	3 6 21	2 6 65	4 8 41	6 11 67	4 6 66	
		回数									
		時間数(時間) 参加人数(人)									
	授業等単位によるもの	回数		2	3	3	3	2	3	4	
		時間数(時間) 参加人数(人)		5 155	7 181	7 185	7 177	6 160	6 237	7 250	
		ミニミニ講習会						48 14.6 102	145 31 251	112 25 153	
	電子ジャーナル利用法	希望者参加によるもの	1 2		1 32			1 12	1 7	1 2	
		回数									
		時間数(時間) 参加人数(人)									
授業等単位によるもの	回数										
	時間数(時間) 参加人数(人)										
	ミニミニ講習会						9 2 15	16 4 17	32 9.4 42		
合計 (福井大学)	利用案内	希望者参加によるもの									
		回数									
		時間数(時間) 参加人数(人)									
	授業等単位によるもの	回数	5	5	5	5	5	5	5	5	
		時間数(時間) 参加人数(人)	3.75 813	3.75 780	3.75 780	3.75 752	3.75 777	3.75 746	3.75 750	3.75 744	
		ミニミニ講習会					47 28	640 136	118 283	164 269	
	資料探索法	希望者参加によるもの	1 2 10	1 2 1	2 2 41	6 6 104	3 6 95	4 8 41	6 11 67	4 6 66	
		回数									
		時間数(時間) 参加人数(人)									
	授業等単位によるもの	回数	0	10	9	11	11	10	11	15	
		時間数(時間) 参加人数(人)	0 0	17 752	16 705	19 711	19 751	18 730	19 817	24 847	
		ミニミニ講習会						765 78.7 2356	205 75.3 459	224 44.2 384	
	電子ジャーナル利用法	希望者参加によるもの	1 2	0	3 87	0	1 28	2 44	2 31	2 81	
		回数									
		時間数(時間) 参加人数(人)									
授業等単位によるもの	回数										
	時間数(時間) 参加人数(人)										
	ミニミニ講習会						33 4.4 49	18 5.7 25	55 13.3 89		

6-2. 企画展示活動

6-2-1 展示会・講演会等の開催とその参加人数

		平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)	
総合図書館	教科書展示	日数	32	25	29	39	47	46	10	26
		参加人数	81	63	32	53	46			
		備考	6/3-7/4	6/9-7/3	6/3-7/1	6/7-7/15	6/12-7/28	6/15-7/26	6/20-6/30	6/17-7/16
	企画1	企画名				桃曙覧の短冊と山川登美子の扇面	桃曙覧の短冊と山川登美子の扇面	福井震災ってなに？の巻	豆本ってなに？の巻	郷土の歌人 山川登美子展
		日数				176	129		30	32
		参加人数							1,259	1,259
	企画2	企画名					World Cupを観戦してドイツ旅行をしたつもりになろう！の巻	おらが福井の自慢「眼鏡産業」+おらが福井大学の取り組みの巻	学術蔵書リユース市1	貴重書特別展示 往来物(教科書)展
		日数					50	94	1	17
		参加人数							580	580
	企画3	企画名					黒塗り教科書ってなに？の巻		Green Leaves Project in 県立図書館	日本一短い手紙とかまぼこ板の絵の物語コラボ展
日数						236		7	17	
参加人数								1,202	1,202	
企画4	企画名					福井大学の「もしかしてお宝？」の巻		学術蔵書リユース市2	総合図書館今昔	
	日数					25		2	35	
	参加人数							974	974	
企画5	企画名								越前若狭いろはかるた完成記念 扉面展	
	日数								20	
	参加人数								670	
企画6	企画名								総合図書館が所蔵する浮世絵展	
	日数									
	参加人数								589	
福井大学オープンキャンパス-1日遊学企画	日数	1	1		1	1	1	1		
	参加人数	600			210	166	254	289		
	備考	9/21 オリジナルのしおりを作ろう、小島家文書と古絵図展	9/20 キーボードの早撃ちに挑戦しよう、江戸時代の教科書展		5/28 てづくりのしおりを作ろう	5/27 オリジナルのしおりを作ろう	5/30 オリジナルのしおりを作ろう	5/31 オリジナルのしおりを作ろう		

		平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
医学図書館(旧福医大)	企画1	企画名		
		日数		
		参加人数		
	企画2	企画名		
		日数		
		参加人数		
	企画3	企画名		
		日数		
		参加人数		
	企画4	企画名		
		日数		
		参加人数		
	企画5	企画名		
		日数		
		参加人数		

6-3. 広報活動

-3-1. 図書館の広報及び出版活動

刊行物の名称			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)	
総合図書館 (旧福大)	葉	発行回数					13	25	20	20	
		部数					390	750	600	600	
		備考									
	かりん	発行回数	1								1
		部数	600								1,000
		備考	HPIにも掲載								総合図書館今昔
医学図書館 (旧福医大)	はこぶね (図書館報)	発行回数	2	1							
		部数	1000	450							
		備考	HPIにも掲載	HPIにも掲載							
	葉 (図書館報)	発行回数									4
		部数									80
		備考									
附属図書館 (福井大学)	図書館 フォーラム	発行回数		1	1	1	1	1	1	1	
		部数		2300	1600	1600	1,600	1,600	1,800	1,800	
		備考		HPIにも掲載							
	図書館 利用ガイド	発行回数		1			1	1			1
		部数		2200			1,600	2,000			4,000
		備考		HPIにも掲載			HPIにも掲載	HPIにも掲載			

*両大学図書館共通の発行物については、附属図書館(福井大学)の項に記入。

7. 電子図書館サービス

7-1. 資源

7-1-1. ローカルなデジタル・コンテンツ

・図書館の電子的コレクションの規模

タイプ 1. 学位論文, 2. 視覚資料, 3. テキスト, 4. マルチメディア

	コンテンツ名	タイプ	件数	作成年度
総合図書館 (旧福大)	小島家文書	マルチメディア	5730	平成14年
医学図書館 (旧福医大)	なし			

資料の電子化	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
件数	12	50	12

7-1-2. フルテキスト電子ジャーナルの数

電子ジャーナル名		平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	Science Direct (Elsevier) タイトル数 備考	850							
	Springer-Link (Springer-Verlag) タイトル数 備考	430							
	Blackwell タイトル数 備考	590							
	ProQuest-ARL (ProQuest) タイトル数 備考		2,000	2,000					
	ACS Web edition (ACS) タイトル数 備考		24	30					
	IEEE-CSLSP-e (IEEE) タイトル数 備考		21	21					
	IEEE-ASPP (IEEE) タイトル数 備考				130	130	130	130	130
	Tran. ASME (ASME international) タイトル数 備考				22	22	22	25	25
	Oxford UP タイトル数 備考	174							
	ACM Portal (ACM) タイトル数 備考		73	73					
合計		2,044	2,118	2,124	152	152	152	155	155
医学図書館 (旧福医大)	Science-Direct (Elsevier) タイトル数 備考	1,248							
	Springer-Link (Springer-Verlag) タイトル数 備考	494							
	Academic Press タイトル数 備考	273							
	Wiley タイトル数 備考	404	460	460					
	ProQuest-HMC タイトル数 備考	336	450	450					
	UMI タイトル数 備考	336							
	Oxford UP タイトル数 備考	174							
	Elsevier-Cell Press タイトル数 備考				10	10	10	10	8
	Science (AAAS) タイトル数 備考					1	1	1	1
	メディカルオンライン タイトル数 備考						613	725	785
合計		3,265	910	910	10	11	624	736	794
図書館共通 (福井大学)	Science-Direct (Elsevier) タイトル数 アクセス件数 備考		1,600	1,800	1,800	1,800	1,800	2,000	2,000
						77,401	72,213	77,114	87,222
	Springer-Link (Springer-Verlag) タイトル数 アクセス件数 備考		450	450	500	1,150	1,150	1,650	1,930
						4,208	5,314	7,018	7,219
	ACS Web edition (ACS) タイトル数 アクセス件数 備考		30	30	30	32	32	42	42
						20,925	20,380	15,188	11,764
	Blackwell タイトル数 備考		610	610					
	ProQuest-ARL,HMC (ProQuest) タイトル数 アクセス件数 ARL アクセス件数 HMC 備考				2,450	2,450	2,450	2,700	2,945
						484	1,368	1,268	1,356
						1,944	1,644	1,269	1,236
	IEEE-CSLSP-e (IEEE) タイトル数 アクセス件数 備考				22	24	24	28	28
						952	1,304	886	587
Oxford UP タイトル数 備考		190							
ACM Portal (ACM) タイトル数 アクセス件数 備考				80	80	80	80	80	
					623	1,050	624	472	
APS Journals (APS) タイトル数 アクセス件数 備考				8	8	8	8	8	
					1,984	1,395	2,239	1,308	
Nature タイトル数 アクセス件数 備考				16	16	16	16	16	
					5,029	5,840	5,934	5,278	
タイトル数合計		0	2,880	2,890	4,906	5,560	5,560	6,524	7,049
タイトル数総合計		5,309	5,908	5,924	5,068	5,723	6,336	7,415	7,998

* 平成15年の大学統合により、図書館の共通経費で購入の電子ジャーナルについては図書館共通(福井大学)の項にタイトル数を計上してある。

7-1-3. データベース資料の数

データベース名			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福井大学)	CA on CD (化学情報協会)	タイトル数	1	1	1	1	1	1	1	1
	SwetsWise(Swets)	タイトル数	1	1	1	1				
	Jdream (JST)	タイトル数	2	2	2	2	2	2	2	2
	ProQuest-ARL (ProQuest)	タイトル数		1	1					
	CiNii(NII)	タイトル数					1	1	1	1
	その他スタンドアロン 等で利用できるもの	タイトル数	4	4	5	5	5	5	5	5
合計			8	9	10	9	9	9	9	9
医学図書館 (旧福井医 科大学)	医中誌(医学中央雑 誌刊行会)	タイトル数	1	1	1	1	1	1	1	1
	CINAHL	タイトル数		1	1	1			1	1
	EBMR (OVID)	タイトル数		2	2	2	2	2	2	2
	UpToDate	タイトル数				1	1	1	1	1
	JCR (ISI)	タイトル数		1	1	1				
	今日の診療Web版 (医学書院)	タイトル数					1	1	1	1
	ProQuest-HMC (ProQuest)	タイトル数	1	1	1					
合計			2	6	6	6	5	5	6	6
図書館共通 (福井大学)	SciFinder (化学情報協会)	タイトル数				1	1	1	1	1
	MathSciNet(AMS)	タイトル数					1	1	1	1
	SwetsWise(Swets)	タイトル数					1	1	1	1
	ProQuest- ARL,HMC (ProQuest)	タイトル数				2	2	2	2	2
	JCR (ISI)	タイトル数					1	1	1	1
	CINAHL(ProQuest)	タイトル数					1	1		
	Web of Science	タイトル数							1	1
	合計			0	0	0	3	7	7	7
総合計			10	15	16	18	21	21	22	22

* 両大学統合後、共通で使えるデータベースについては図書館共通の項に数を記入。

福井大学リポジトリ登録件数

件数		平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
福井大学	登録件数	760	289	368
	累計件数	760	1049	1501

7-2. 管理運営

7-2-1. 図書館コンピュータ端末

コンピュータ端末種別			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	情報検索用	台数	24	24	22	20	19	19	19	35
医学図書館 (旧福医大)	情報検索用	台数	7	8	8	10	10	10	10	10
合計 (福井大学)	合計		31	32	30	30	29	29	29	45

7-2-2. サービス対象者当りの図書館コンピュータ端末台数

			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	台数	a	24	24	22	20	19	19	19	35
	利用対象者数	b	4,705	4,681	4,792	4,724	4,617	4,693	4,707	4,764
	端末整備率	a/b*100(%)	0.51	0.51	0.46	0.42	0.41	0.40	0.40	0.73
医学図書館 (旧福医大)	台数	a	7	8	8	10	10	10	10	10
	利用対象者数	b	1,874	1,900	1,899	1,892	1,886	1,782	1,818	1,818
	端末整備率	a/b*100(%)	0.37	0.42	0.42	0.53	0.53	0.56	0.55	0.55
合計 (福井大学)	台数	a	31	32	30	30	29	29	29	45
	利用対象者数	b	6,579	6,581	6,691	6,616	6,503	6,475	6,525	6,582
	端末整備率	a/b*100(%)	0.47	0.49	0.45	0.45	0.45	0.45	0.44	0.68

7-3. サービス

7-3-1. 電子データベースのログイン(セッション)数(回)

データベース名		平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	SciFinder 2006から全学共通				2500	11,836	15,295	12,350	12,593
	SwetsWise 2006から全学共通				981	1,125	1,476	981	74
	Jdream (JST) 2006から全学共通			2519	2246	3,378	3,163	2,322	1,367
	MathSciNet 2006から全学共通				431	650	1,202	1,192	1,280
合計				2519	6158	16,989	21,136	16,845	15,314
医学図書館 (旧福医大)	医中誌WEB	57082	72533	67134	79549	139,016	149,484	180,919	194,166
	CINAHL		335	825	501	852	1,188	1,554	1,410
	EBMR		6863	4605	1236	1,416	1,732	1,119	470
	UpToDate				2848	5,777	7,296	6,871	5,738
	JCR 2006から全学共通		1387	2000	1727	7,597	3,345	2,986	1,760
	今日の診療Web						4,778	10,605	13,192
合計		57082	81118	74564	85861	154658	167,823	204,054	216,736
総合計		57082	81118	77083	92019	171647	188,959	220,899	232,050

7-3-2. 電子サービスに関する研修会の実施回数と出席者数およびサービス対象者当たりの研修会の実施回数

研修会種別			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)
総合図書館 (旧福大)	電子ジャーナル	開催回数			2		1	1	1	1
		参加人数			55		28	40	24	29
	二次情報DB	開催回数			1	3	1	1	3	2
		参加人数			26	83	30	43	70	51
小計		開催回数			3	3	2	2	4	3
		参加人数			81	83	58	83	94	80
医学図書館 (旧福医大)	電子ジャーナル	開催回数			1			1	1	1
		参加人数			32			12	7	6
	二次情報DB	開催回数			1	3	3	4	6	5
		参加人数			15	21	65	41	67	74
小計		開催回数			2	3	3	5	7	6
		参加人数			47	21	65	53	74	80
合計 (福井大学)		開催回数			5	6	5	7	11	9
		参加人数			128	104	123	136	168	160

7-4. 経費

7-4-1. 電子的コレクションの収集経費の図書館資料費に対する割合

2007からは「電子的コレクションの収集経費の比率」とする。(*電子資料費の図書館資料費に対する割合は5-1-2で計算済。)

電子的コレクション種別			平14(2002)	平15(2003)	平16(2004)	平17(2005)	平18(2006)	平19(2007)	平20(2008)	平21(2009)	
総合図書館 (旧福大)	電子ジャーナル	収集経費(千円)	1,380	9,378	12,154			5,941	6,069	5,636	
		比率(%)	0.01	0.09	0.12			0.58	0.58	0.44	
	データベース	収集経費(千円)		2,513	6,166	6,076	15	4,229	4,383	7,176	
		比率(%)		0.02	0.06	0.06	0.42	0.42	0.42	0.56	
	その他	収集経費(千円)	191	191	376	380					
		比率(%)		0.00	0.00	0.00					
小計		収集経費(千円)	1,571	12,082	18,696	6,456	15	10,170	10,452	12,812	
		比率(%)	0.01	0.12	0.18	0.06	0.00	1.00	1.00	1.00	
医学図書館 (旧福医大)	電子ジャーナル	収集経費(千円)	5,925	10,141	11,986	2,975	1,494	3,465	3,457	3,310	
		比率(%)	0.08	0.12	0.17	0.05	0.04	0.44	0.47	0.49	
	データベース	収集経費(千円)	719	1,872	2,163	3,781	371	4,441	3,901	3,439	
		比率(%)	0.01	0.02	0.03	0.07	0.01	0.56	0.53	0.51	
	小計		収集経費(千円)	6,644	12,013	14,149	6,756	1,865	7,906	7,358	6,749
			比率(%)	0.08	0.14	0.20	0.12	0.05	1.00	1.00	1.00
図書館共通 (福井大学)	電子ジャーナル	収集経費(千円)				54,720	60,790	61,240	61,380	67,200	
		比率(%)				0.33	0.39	0.95	0.95	0.96	
	データベース	収集経費(千円)					9,893	3,075	3,011	3,133	
		比率(%)					0.06	0.05	0.05	0.04	
	小計		収集経費(千円)				54,720	70,683	64,315	64,391	70,333
			比率(%)				0.33	0.46	1.00	1.00	1.00
福井大学全体	電子ジャーナル	収集経費(千円)	7,305	19,519	24,140	57,695	62,284	70,646	70,906	76,146	
		比率(%)	0.04	0.10	0.14	0.35	0.40	0.86	0.86	0.85	
	データベース	収集経費(千円)	5,925	12,654	18,152	9,857	10,264	11,745	11,295	13,748	
		比率(%)	0.03	0.07	0.10	0.06	0.07	0.14	0.14	0.15	
	その他	収集経費(千円)	191	191	376	380	0	0	0	0	
		比率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
総合計		収集経費(千円)	13,421	32,364	42,668	67,932	72,548	82,391	82,201	89,894	
		比率(%)	0.04	0.17	0.24	0.41	0.47	1.00	1.00	1.00	

*図書館の共通経費で購入のものについては図書館共通(福井大学)の項に記入してある。

福井大学附属図書館自己点検評価小委員会

委員長	附属図書館長	田村信介
委員	医学図書館長	赤木好男
委員	教育地域科学部	宇野文男
委員	医学部	定清直
委員	工学部	寺田聡
委員	教育地域科学部	岡崎英一
委員	学術情報課長	高島学

福井大学附属図書館自己点検評価専門部会

部会長	教育地域科学部	岡崎英一
部会員	医学部	定清直
部会員	学術情報課長補佐	安野辰己
部会員	専門職員	松井日出海
部会員	学術情報係長	清水史子
部会員	情報サービス係長	松田知子
部会員	医学情報係長	西野正敏

福井大学附属図書館自己点検評価報告書

平成23年3月8日 発行

編集・発行 福井大学附属図書館
〒910-8507 福井市文京3丁目9番1号
Tel. 0776-27-8943
<http://www.flib.u-fukui.ac.jp/hyoka/hyoka2010.pdf>
